

令和元年度 **事業報告書**

ふれあいネットワーク



社会福祉法人

**尾道市社会福祉協議会**



# 目 次

## 1. 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等の開催	2
(2) 役員・評議員・監事研修会	4
(3) 福祉基金の運用	5
(4) ボランティア基金の運用	5
(5) 金山基金の運用	6
(6) 社協会員の加入促進	6
(7) 寄付金の受付	7

## 2. 地域福祉事業

(1) 地区社協等地域組織強化事業	8
(2) ふれあいサロン事業	15
(3) 生活福祉資金貸付事業	21
(4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」	21
(5) 法人後見（成年後見）事業	22
(6) 認知症高齢者見守り事業	23
(7) 認知症サポーター養成事業	25
(8) 認知症カフェ推進事業	28
(9) 住民参加型ふれあいサービス事業	32
(10) 介護器具等の貸し出し事業	32
(11) 福祉総合相談事業	33
(12) 生活困窮者自立支援事業	34
(13) 生活支援体制整備事業	36
(14) 福祉まつり・尾道市社会福祉大会等の開催	37
(15) 広報啓発活動	41
(16) 民生委員児童委員協議会との連携	41

## 3. 福祉人材養成事業

(1) 地域人材確保推進体制整備事業	42
(2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ	43
(3) 日本赤十字社講習会	44

## 4. 福祉教育推進事業

(1) 児童・青少年を対象とした福祉教育	44
----------------------	----

## 5. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティアセンターの運営	47
(2) ボランティア養成事業	51

<b>6. 高齢者福祉事業</b>	
(1) 第45期尾道いきいき大学	55
(2) 敬老会	57
<b>7. 障害者福祉事業</b>	
(1) 障害者社会参加促進事業	60
(2) 障害者当事者団体への支援・協力	63
<b>8. 児童福祉事業</b>	
(1) 子育て支援ネットワークづくり	63
(2) 子どもの居場所づくり	66
<b>9. 母子・父子福祉事業</b>	
(1) ひとり親家庭の就労支援講座	68
(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力	68
<b>10. 尾道市総合福祉センター等の管理</b>	
(1) 尾道市総合福祉センターの管理	68
(2) 向島愛あいセンターの管理	70
(3) 因島総合福祉保健センターの管理	70
<b>11. 尾道市総合福祉センター事業</b>	
(1) 障害者福祉センター事業	71
(2) 老人福祉センター事業	72
(3) 児童センター事業	73
(4) 母子・父子福祉センター事業	75
(5) 福祉センター事業「よりあい広場」	76
<b>12. 共同募金事業</b>	77
<b>13. 災害支援事業</b>	
(1) 災害ボランティアセンター	78
(2) 災害義援金の募集	78
(3) 支え合いセンター	78
<b>14. 地域包括支援センター事業</b>	
(1) 総合相談・支援業務	79
(2) 介護プラン作成件数	79
(3) 介護予防普及啓発事業	79
(4) 地域活動	83
(5) 地域包括支援センター担当者会議	85
(6) 研修等	87

## 15. 介護保険事業

- (1) 居宅介護支援事業 ..... 92
- (2) 訪問介護事業 ..... 97
- (3) 訪問入浴介護事業 ..... 101
- (4) 通所介護事業 ..... 102

## 16. 障害福祉サービス事業

- (1) 障害者訪問介護事業 ..... 107
- (2) 障害者訪問入浴介護事業 ..... 107
- (3) 障害者通所介護事業 ..... 107



## 令和元年度 事業報告

我が国は、少子化、高齢化による人口減少、労働力人口の減少、加えて地方は過疎化という大きな課題に直面しています。また、地域住民が抱える生活課題も多様化、複雑化しており、公共サービスだけで解決することが困難な中、地域で暮らす全ての人がいきいきと幸せな生活を送るためには、住民同士の支え合いやセーフティーネット機能の強化が重要になっています。このような中、尾道市社会福祉協議会（以下、「本会」という。）では、地域の間人関係を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して生活できることを願い、本会の役割を認識し、事業を実施しました。しかしながら、令和2年2月下旬以降、新型コロナウイルス感染症により、いきいき大学修了式、ふれあいサロン、認知症カフェなど中止せざるを得ない状況となり、事業実施に影響が出てまいりました。

生活支援体制整備事業は、北部・中央・西部・南部（因島）・南部（生口島）地域包括支援センターの各圏域において事業実施しており、南部（因島）地域では、第2層協議体の設置準備が進みました。

小地域ネットワーク推進事業は、地区社協や町内会の5地区において生活課題の把握や見守り活動など、地域の実情にあった支え合いの町づくりに取り組みました。

生活困窮者自立支援事業（くらしサポートセンター尾道）は、複合的な生活課題を抱える生活困窮者の早期発見を図り、自立した生活に向けて必要な支援を実施致しました。新規相談受付件数は228件、内13件のプラン作成を行い、関係機関と連携して総合的なサポートを実施しました。

ボランティア養成事業は、生活支援等のボランティアを育成するために各種のボランティア養成講座を開催し、更なる地域ボランティアの育成を図りました。

ふれあいサロン事業は、173か所で開催され、その内常設型（週1回以上開催）サロンも17か所で開催されました。

子育て支援ネットワークづくりの推進は、サロンや交流会を通して子育て中の親子の支援を行いました。

認知症の人にやさしいまちづくり事業は、認知症の方や家族を支援するため支援員を派遣するとともに、地域で認知症の理解を深めるため、認知症サポーター養成事業等に取り組みました。また、認知症であるかそうでないという線引きをせず、誰もが参加できるオレンジカフェ（認知症カフェ）の運営が、市内24か所に広がりました。

支え合いセンターの運営では、平成30年7月豪雨災害の被災者、約380世帯を対象に尾道市の保健師と同行訪問しての支援や被災者・災害ボランティアを対象に講演会など開催しました。

そのほか、福祉サービス利用援助事業（かけはし）は、67人の方に、法人後見事業は、5人の方の後見人として支援を行いました。広島県社会福祉協議会が実施する各種研修の外、尾道市主催の職員研修にも参加し、職員の資質向上に努めました。

介護保険、障害福祉サービス、介護予防・日常生活支援総合事業では、因島ホームヘルパーステーションをすずらん訪問介護事業所へ統廃合して、より効率的な事業運営が出来るよう人員配置を行うとともに、各事業所で住民の信頼に応えながら必要な福祉サービス提供の持続に努めました。

## 1. 法人運営事業

### (1) 理事会、評議員会等の開催

理事会、評議員等を開催し、適正な運営に努めた。

#### ① 理事会の開催

開催日	主な議題
第1回 6月10日(月) 出席者14名	議案第1号 平成30年度事業報告について 議案第2号 平成30年度一般会計決算について 議案第3号 令和元年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第4号 理事、監事候補者の承認について 議案第5号 評議員の推薦について 議案第6号 評議員選任・解任委員の選任について 議案第7号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第8号 定時評議員会の招集について 議案第9号 すずらん訪問介護事業所運営規程等の一部改正について 報告事項 職務執行状況報告について 報告事項 市社協事務局体制について
第2回 6月24日(月) 出席者13名	議案第10号 任期満了に伴う会長の選任について 議案第11号 任期満了に伴う副会長の選任について 議案第12号 評議員選任・解任委員の選任について 協議事項 各委員会委員について その他 尾道市共同募金委員会について
第3回 9月20日(金) 出席者14名	議案第13号 すずらん訪問介護事業所運営規程の一部改正について 協議事項(1) 第48回おのみち福祉まつりについて 協議事項(2) 令和元年度尾道市社会福祉大会について ※協議事項は評議員会と合同会議
第4回 11月11日(月) 出席者10名	議案第14号 給与規程の一部改正について 議案第15号 パートタイマー等就業規程の一部改正について 議案第16号 育児・介護等休業規程の一部改正について 議案第17号 令和元年度一般会計補正予算(第2号)について 議案第18号 評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況報告について 報告事項 おのみち福祉まつりのアンケート結果について
第5回 ※11月12日(火) 同意者16名 (決議の省略)	議案第19号 令和元年度一般会計補正予算(第2号)について ※書面による同意

第6回 3月16日(月) 出席者14名	議案第20号 令和元年度一般会計補正予算(第3号) 議案第21号 令和2年度事業計画について 議案第22号 令和2年度一般会計収支予算について 議案第23号 評議員会の招集について
第7回 ※3月24日(火) 同意者16名 (決議の省略)	議案第24号 評議員会招集の決定について ※書面による同意

※理事会の決議があったとみなされた日

## ② 評議員会の開催

開催日	主な議題
第1回 6月24日(月) 出席者28名	議案第1号 平成30年度事業報告について 議案第2号 平成30年度一般会計決算報告について 議案第3号 令和元年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第4号 理事、監事の選任について
第2回 9月20日(金) 出席者27名	協議事項(1) 第48回おのみち福祉まつりについて 協議事項(2) 令和元年度尾道市社会福祉大会について ※理事会と合同会議
第3回 11月20日(水) 出席者28名	議案第5号 令和元年度一般会計補正予算(第2号)について 報告事項 おのみち福祉まつりのアンケート結果について
第4回 ※3月25日(水) 同意者36名 (決議の省略)	議案第6号 令和元年度一般会計補正(予算第3号)について 議案第7号 令和2年度事業計画について 議案第8号 令和2年度一般会計予算について ※書面による同意

※評議員会の決議があったとみなされた日

## ③ 監事会

開催日	主な議題
5月27日(月) 出席者2名	(1) 平成30年度事業監査について (2) 平成30年度一般会計監査について

④ 表彰審査委員会

開催日	主な議題
10月7日(月) 出席者 4名	<p>(1) 令和元年度社会福祉活動功労者及び介護者表彰について 市社協会長表彰として、社会福祉協議会関係者 8名、民生委員児童委員 88名、社会福祉施設・団体関係者 22名、ボランティア 10名、介護者 7名を決定した。</p> <p>(2) 尾道市長感謝状の推薦について 市長感謝状として、社会福祉協議会関係者 4名を推薦することを決定した。</p>

(2) 役員・評議員・監事研修会

開催日	主な議題
8月18日(日)	<p>第65回「広島県社会福祉夏季大学」 地域の未来づくりについて、人と人の絆や支え合いが、健康や長寿につながることや、地域で生活する様々な方々が、積極的に生きがいを持って暮らすための方策について研修した。</p> <p>① 講義1 「人生100年時代の実践的幸福論～幸せの源は地域の絆だった～」 講師 おおい町国民健康保険名田庄診療所 所長 中村伸一さん</p> <p>② 講義2 「本人が夢をカタチにできるまちづくり～地域協創と伝承～」 講師 NPO法人シニアライフセラピー研究所 理事長 鈴木しげさん</p> <p>③ 講義3 「認知症とともによりよく生きるいまと未来にむけて」 講師 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授 堀田聡子さん (場所 JMSアステールプラザ、出席者20名)</p>

### (3) 福祉基金の運用

福祉基金の利息を法人運営費として有効に活用した。

(単位 円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
① 積立状況	155,388,673	155,388,673	155,388,673
② 利息収入	1,522,437	1,525,815	1,530,847
③ 国債等売却益	0	0	0
④ 使途 法人運営事業	1,500,000	1,525,915	1,530,847
⑤ 次期繰越金	22,437	0	0

### (4) ボランティア基金の運用

ボランティア基金の利息を福祉大会事業、子育て支援事業、ボランティア養成事業などへ有効に活用し事業の充実を図った。

(単位 円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
① 積立状況	352,276,008	352,276,008	352,276,008
② 利息収入	4,346,202	4,346,701	4,354,306
③ 国債等売却益	0	0	0
③ 使途の内訳 (合計)	4,346,202	4,346,701	4,354,306
ア 認知症高齢者見守り事業	54,529	343,736	0
イ ふれあいサービス事業	137,000	10,264	278,376
ウ 福祉総合相談事業	49,680	10,000	10,000
エ 福祉大会事業	700,000	547,000	700,000
オ 福祉まつり事業	152,214	170,000	170,000
カ 福祉教育事業	4,147	31,000	31,000
キ ボランティア養成事業	2,420,000	2,534,701	2,096,930
ク 子育て支援事業	441,942	700,000	568,000
ケ ブックスタート事業	32,114	0	0
コ 生活支援体制整備事業	0	0	500,000
サ 法人運営事業	0	0	0
シ 次期繰越金	354,576	0	0

## (5) 金山基金の運用

金山基金の利息は、新型コロナウイルス感染拡大による事業の中止等で次年度へ繰り越した。

(単位 円)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
① 積立状況	132,074,704	152,074,704	175,199,635
② 利息収入	473,828	1,107,451	1,150,150
④ 前期繰越金	0	1,697,093	1,697,093
⑤ 使途の内訳 (合計)	0	2,804,544	2,847,243
ア 地域グループ支援事業	0	0	0
イ 生活福祉資金事業	0	0	0
ウ 認知症高齢者見守り事業	0	75,000	98,000
エ 認知症サポーター養成事業	0	61,000	61,000
オ 認知症カフェ推進事業	0	0	34,100
カ ふれあいサービス事業	0	0	0
キ 介護器具支援事業	0	34,000	0
ク 福祉総合相談事業	0	101,220	81,974
ケ 福祉大会事業	0	153,000	0
コ ボランティア養成事業	0	129,196	0
サ 子育て支援事業	0	188,529	206,078
シ ブックスタート事業	0	9,430	33,307
ス 生活支援体制整備事業	0	0	200,000
セ 法人運営事業	0	0	435,691
ソ 次期繰越金	473,828	0	1,697,093

## (6) 社協会員の加入促進

世帯会員、団体会員、賛助会員の加入をお願いし、市社協への理解に努め協力を得た。

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	27,316	4,097,550	2,087	313,050	5,186	777,950
団体会費	41	123,000	9	27,000	11	39,000
賛助会費 (事業所)	123	602,000	29	110,000	33	131,000
(個人)	141	303,000	1	5,000	3	7,000
合 計		5,125,550		455,050		954,950

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	8,263	1,239,450	3,536	530,400	46,388	6,958,400
団体会費	9	27,000	5	15,000	75	231,000
賛助会費 (事業所)	49	178,000	35	131,000	269	1,152,000
(個人)	6	27,000	3	11,000	154	353,000
合 計		1,471,450		687,400		8,694,400

## (7) 寄付金の受付

福祉活動の財源として、市民の皆様の協力を得ることができた。

### ① 受付状況

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	133	3,199,600	28	585,000	53	876,540
地区社協指定分	93	2,961,663	14	250,000	88	1,754,192
合 計	226	6,161,263	42	835,000	141	2,630,732
(内訳)						
香典返し	196	4,955,000	42	835,000	134	2,532,500
一 般	30	1,206,263	0	0	7	98,232
物品寄付	4	142,800	1	158,760	0	0

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	1	5,293	24	624,360	239	5,290,793
地区社協指定分	44	685,000	0	0	239	5,650,855
合 計	45	690,293	24	624,360	478	10,941,648
(内 訳)						
香典返し	43	635,000	22	555,000	437	9,512,500
一 般	2	55,293	2	69,360	41	1,429,148
物品寄付	0	0	0	0	5	301,560

### ② 寄付金管理運営委員会の開催

開催日	議 題
第1回 1月29日 (水) 出席者11名	報告事項 (1) 平成30年度寄付金の取扱状況について (2) 平成30年度寄付金の使途について (3) 令和元年度寄付金の取扱状況について (4) 令和元年度寄付金の使途について 協議事項 (1) 令和2年度寄付金の使途について

## 2. 地域福祉事業

### (1) 地区社協等地域組織強化事業

#### ① 小地域ネットワーク推進事業

地区社協を基盤とした住民の支え合い・見守り活動推進を目的に、令和元年度は2地区社協を新たにモデル指定とし、モデル指定2年目を迎えた3地区社協(継続)を合わせた5地区社協で小地域ネットワーク推進事業を展開した。助成は1地区社協50,000円、モデル指定期間は2年間としている。

ア 小地域ネットワーク推進事業モデル指定で取り組んだ地区社協

(ア) 新規の地区社協

旧尾道地域：栗原・久山田地区

御調地域：河内地区

(イ) 継続中の地区社協

旧尾道地域：木ノ庄東地区

旧尾道地域：三成地区

向島地域：中富浜地区

イ モデル指定地区の主な取り組み

(ア) 新規の地区社協

a 栗原・久山田地区…(a)町内会長会議で「見守り隊」活動の啓発

(b)見守り活動先進地の視察研修(尾道市三美園団地自治会)

(c)地区社協役員会での活動協議(2回)

b 河内地区…(a)小地域ネットワーク推進会議の開催(1回)

(b)地区内全戸に向けてアンケート調査を実施

(c)地区住民に向けてアンケート調査結果の報告会を開催

(イ) 継続(2年目)の地区社協

a 木ノ庄東地区…(a)小地域ネットワーク推進事業会議の開催(6回)

(b)「ささえ愛委員会」及びささえ愛サポーターの発足

(c)「ささえ愛サポーター」の紹介チラシを全戸配布

(d)「ささえ愛サポーター」による高齢者見守り活動

b 三成地区…(a)小地域ネットワーク会議の開催(7回)

(b)「三成地区小地域ネットワーク推進委員会」の発足

(c)地区内の5町内会で事業説明を実施

(d)「あんしんカード」の作成

(e)小地域ネットワーク活動の啓発チラシを全戸配布

(f)見守り対象者のマップづくり

c 中富浜地区…(a)小地域ネットワーク会議の開催(6回)

(b)アンケート調査結果の報告会を開催

(c)小地域ネットワーク体制の組織化及び「見守り隊」の発足

(d)「見守り隊」に向けた研修会の開催

(e)見守り対象者のマップづくり

ウ モデル指定5地区社協の合同視察研修

視察日時	視察場所	視察内容
7月31日(水) 8:00~15:30	総社市保健福祉 センター	総社市中央部北圏域の高齢者見守り活動 (参加者18名)

エ 全地区社協並びに市民対象の研修会

令和2年3月10日(火)に「小地域ネットワーク活動実践報告&研修会」を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

[成果]

- ・ モデル指定地区で小地域ネットワーク活動が展開され、地域住民同士の見守り体制の基盤及び体制が構築された。
- ・ 地域住民に向けてアンケート調査を実施した地区では、地域の生活課題や見守り活動に対する住民の思いなどが把握でき、小地域ネットワーク活動に活かすことができた。
- ・ あんしんカード作成による有事対応の備えや、見守り対象者を可視化するためのマップづくり、視察研修での学びなどは、事業を円滑に進めるうえで効果的な取り組みであった。

[課題]

- ・ 新規モデル指定地区を確保するための情報発信やアプローチを強化する必要がある。
- ・ モデル指定地区において、地区社協や自治会、民生委員等が連携して活動が進められるよう支援を行い、小地域ネットワーク体制の構築を図っていく。
- ・ 小地域ネットワーク推進事業を円滑に進めるため、モデル指定地区内で地域住民に向けた事業説明や勉強会等が積極的に行われるよう側面的支援が必要である。

② 生活・介護支援サポーター養成事業

高齢者の自立支援及び弱者対策のため、講義と実技を通して、福祉や介護に関する知識や技術を持った生活全般から介護に至るボランティア活動をする担い手の養成を目的として、1地区社協で4講座の新規サポーター養成講座を開催した。各講座時にグループ討議の時間を設け、地域の課題や生活支援について意見を出し合い、普段からの地域や人のつながりの大切さを確認できた。

また、スキルアップ講座を地域包括支援センターと協働で開催した。

ア 新規サポーター養成講座

《名荷地区社協》サポーター12名登録(受講者60名)

会場：名荷公民館

開催日時	内 容
10月21日(月) 13:30～16:00	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 院長 沖田光昭さん 「ご存じですか？ 地域の現状～高齢者の相談窓口から見えること」 講師：尾道市南部地域包括支援センター 宮地薫さん グループワーク：心に残ったことを伝える ファシリテーター：市社協職員
11月7日(木) 13:30～16:00	『『ここで暮らす！』～いまさら地域？今こそ地域！？～』 講師：庄原市地域包括支援課 生活支援コーディネーター 上田正之さん グループワーク：今日から「これ出来る」「これやろう」ということ ファシリテーター：市社協職員
12月11日(水) 13:30～16:00	「まちづくりのアイデアを出し合おう」 講師：人間科学研究所 所長 志賀誠治さん
1月21日(火) 13:30～16:00	グループワーク：「アイデアのスケジュールをつくる」 ファシリテーター：市社協職員

#### イ スキルアップ講座

《栗原北地区社協》 会場：栗原北公民館 （受講者：19名）

開催日時	内 容
4月18日(木) 13:30～16:00	「栗原北をもっと楽しむための会」 ファシリテーター：市社協職員

#### [成果]

人口構造の変化により起こる、さまざまな福祉課題とどう向き合うかについて学び、住み慣れた地域で過ごすための対策について話し合いを行った。

地域の中で、お互いの様子を気にかけて、いたわり合うには、ご近所同士のつながりが希薄になっており、お節介をやく文化がなくなっている。ご近所の方同士が関わり合い、地域のつながりができる場づくりが必要であることに気づき、気軽に声をかけあう場づくりをどのように実現するかについて検討し、実践できる人材を育成した。

### ③ 地区社協会長会議の開催

#### ア 旧尾道地域

開催日	内 容
7月5日(金)	・敬老会の事務手続き等について
11月15日(金)	・敬老会の反省等について ・旧尾道地域地区社会福祉協議会会長会議開催について(案)

#### イ 御調地域

開催日	内 容
5月15日(水)	・新地区社協会長等の紹介 ・地域福祉活動の取り組みについて ・主な行事について
7月9日(火)	・敬老会の事務手続き等について
10月29日(火)	・敬老会の反省等について
1月24日(金)	・活動報告 ・地域づくり事業取り組みについて

#### ウ 向島地域

開催日	内 容
5月14日(火)	・令和元年度社協会費について ・理事、監事及び評議員について ・地域福祉活動について ・寄付金の取り扱いについて
7月12日(金)	・敬老会の事務手続き等について
10月11日(金)	・令和元年度敬老会の反省について ・令和元年度共同募金について ・尾道市社会福祉大会について
1月14日(火)	・向島駅伝大会について ・向島包括圏域介護予防普及事業について ・令和2年度小地域ネットワーク推進事業について

#### エ 因島地域

開催日	内 容
4月24日(水)	・地区社協事業について ・5月の行事予定について
5月28日(火)	・令和元年度事業計画(因島支所)について ・令和元年度世帯会費の協力依頼について ・敬老会打合せ会の日程について ・理事会、評議員会について ・6月の行事予定について

7月8日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第65回広島県社会福祉夏季大学について</li> <li>・表彰候補者の推薦について</li> <li>・尾道市戦没者追悼式及び平和祈念式典への参加要請について</li> <li>・7月・8月の行事予定について</li> </ul>
8月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会の実施計画について</li> <li>・共募委員会、理事会・評議員会合同会議及び理事会について</li> <li>・共同募金の資材注文について</li> <li>・9月の行事予定について</li> </ul>
9月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会の実施報告書の提出等について</li> <li>・共同募金運動について</li> <li>・10月の行事予定について</li> </ul>
10月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金（街頭募金）の実施予定について</li> <li>・尾道市社会福祉大会及び評議員会について</li> <li>・11月の行事予定について</li> </ul>
11月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金活動について</li> <li>・12月の行事予定について</li> </ul>
12月23日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金の実施状況について</li> <li>・1月の行事予定について</li> </ul>
1月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金の実施状況について</li> <li>・2月の行事予定について</li> </ul>
2月26日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス（コロナウイルス）について</li> <li>・理事会、評議員会への参加について</li> <li>・3月の行事予定について</li> </ul>
3月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度の主な事業について</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止対策について</li> <li>・4月の行事予定について</li> </ul>

オ 瀬戸田地域

開催日	内 容
5月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度世帯会費及び戸別共同募金について</li> <li>・地区社協平成30年度事業報告書・決算書及び令和元年度事業計画書・予算書の提出について</li> <li>・各種社協事業関係の説明</li> <li>・地区社協指定事業について</li> <li>・生活支援体制整備事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
7月16日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会について</li> <li>・その他</li> </ul>
10月1日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会の事業完了について</li> <li>・第48回おのみち福祉まつりについて</li> <li>・令和元年度尾道市社会福祉大会について</li> <li>・共同募金について</li> <li>・生活支援体制整備事業について</li> <li>・その他</li> </ul>
3月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度共同募金の実績、配分状況の報告について</li> <li>・令和元年度地域づくりの報告について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度ふれあいいいききサロン日程について</li> <li>・ボランティア保険について</li> <li>・その他</li> </ul>
--	--

#### ④ 地域活動研修会

##### ア 向島地区まちづくり花街道整備事業

花ボランティア「ほほえみ」の協力により、「花いっぱい！笑顔いっぱい！」運動を展開した。6月と11月に花を植え、年間を通じて肥料をやり、草取りを行った。

##### イ 瀬戸田地区地域活動講座

###### ○ 寄り添いサポーターフォローアップ研修の開催

生口島地域ケア連絡協議会・南部地域包括支援センターと協力し、看取りについて学ぶ「看取り講演会」を開催している。講演会は、最期の時に、希望される方へ寄り添う「寄り添いサポーター」の養成も兼ねており、講演会后、本会主催で寄り添いサポーター（ボランティア）登録している方へのフォローアップを目的とした研修会を開催した。

開催日	内容	参加者
11月18日(月)	寄り添いサポーターフォローアップ研修 『『くらしの中の看取り』本人の思いに寄り添うことの大切さ』 講師 はつかいち暮らしと看取りのサポーター事務局 泰田康司さん 副代表 米田順昭さん 鈴木美和さん	27名

##### ウ 地域づくり講演会

地域福祉活動の推進を図るため、地域づくり講演会を開催した。

開催日	内容	参加者
5月11日(土)	地域づくり講演会 演題 「ボランティアの楽しさ&生きがい ～ボランティアの底力～」 講師 公立みつぎ総合病院 院長 沖田光昭さん	98名

#### ⑤ 社協型活動総合推進事業（小地域お茶の間づくり）《継続》

週1回運営する常設サロンにおいて、住民同士生活課題に気づき解決していくため、隔月第1火曜日に定例会議の「にこにこ会」を開催し、地域住民が日常生活でどのような困りごとを抱えているか、どのような解決方法があるか話し合いを行っている。また常設サロンが拠点となる場づくり、地域づくりができることをPRしている。

実施地域	御調地域[にこにこサロン]
事業内容	地域の課題や個別課題の把握 サロンのない地域へ出前サロンを実施 サロン昼食会の開催（交流昼食会）

	包括支援センター介護なんでも相談会（隔月 1 回） 公民館運営委員会への出席
--	---

## ⑥ 地区社協事業（自主事業）の紹介

尾道市内の 63 地区で住民全体を対象とした事業をはじめ、高齢者支援、子育て支援等の自主事業が取り組まれた。

- ・ 20地区で、地区社協だよりの発行等による広報活動が行われた。
- ・ 地域住民の交流を図るため、関係団体と協力して、61地区で福祉健康まつりや地域のイベント（夏まつり、スポーツ大会、盆おどり、清掃活動等）が開催された。
- ・ 31地区で、地区内の一人暮らし世帯や高齢者世帯等を対象とした配食サービスや食事会が行われた。
- ・ 11地区で、地域住民に向けた交流会や講演会等が開催された。
- ・ 20地区で、生きがいくりのため高齢者向け料理教室が開催された。
- ・ 50地区で、子ども料理教室、クリスマス会、もちつき大会、昔あそび教室等、児童福祉に関する取り組みが行われた。
- ・ 46地区で、年間を通じた防犯パトロール等の見守り活動が行われた。
- ・ 12地区で防災訓練等、災害時に備えた活動が行われた。

## (2) ふれあいサロン事業

ふれあいサロンは今年度 173 カ所で行った。サロンの立ち上げや開催にあたり、サロン支援員による支援や専門講師の派遣を行った。

旧尾道地域 37,673 名、御調地域 3,819 名、向島地域 7,488 名、因島地域 14,033 名、瀬戸田地域 3,699 名、合計 66,712 名がふれあいサロンに参加した。

### ① 専門講師派遣事業

各サロンに対し、年 3 回の専門講師を派遣した。内訳は、音楽指導 121 回、折紙指導 19 回、歯科指導 2 回、栄養指導 15 回、絵手紙指導 27 回、運動指導 111 回、お手玉指導 10 回、認知症サポーター養成講座 15 回、南京玉すだれ指導 12 回、ちんどん指導 20 回、メディカルアロマ指導 10 回、バルーンアート指導 5 回、プリザーブドフラワー指導 14 回、チョークアート指導 7 回の計 388 回である。これによりサロン活動の幅が広がり、趣味や交流のプログラムだけではなく、認知症予防・介護予防を促すことができた。

また、シルバーリハビリ体操指導士がサロンへ出向き、体操指導を行った。

種 類	講 師 名
運動指導	吉田深雪さん、藤原信枝さん、田中悦子さん、嶋田萌菜さん、宮地敏恵さん、幡地玲子さん、冠亜矢さん、杉原ともみさん
認知症サポーター養成講座	尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会
音楽指導	じゃんじゃん、福山ピアノプラザ指導員 村上清美さん、シルバー人材センター民謡同好会、 宮本孝子さん、柏原美保子さん
歯科指導	吉原広枝さん
栄養指導	NB会
折紙指導	仁井谷孝一さん
絵手紙指導	高畦八重子さん、因島あおかげの会
お手玉指導	お手玉フレンド
南京玉すだれ指導	お笑いの会、笑おう会
バルーンアート指導	杉原潔さん
メディカルアロマ指導	田中早苗さん
ちんどん指導	尾道お笑いちんどんクラブ
チョークアート指導	大原郁香さん
プリザーブドフラワー指導	ひろひろ

### ② サロンへの支援

#### ア 新規サロンの立ち上げ支援

吉和地区「いきいきサロン吉和」が 4 月に立ち上がった。

#### イ 郊外サロンの支援

バスなどを利用して郊外に出かけたサロンは、121 サロンであった。郊外サロンは気分も変わるため、参加者同士の交流やリフレッシュにもつながっている。

#### ウ 支援体制

支援員は年間に 194 回、各サロンに出向き、レクリエーション指導だけではなく、身近な情報などの発信、ニーズに応じた支援等を行った。また、今まで訪問できなかったサロンへ出向くよう努めた。

#### エ ふれあいサロン研修会

ふれあいサロン研修会を年通算2会場で行った。

因島・瀬戸田地域は6月26日に瀬戸田市民会館で、旧尾道・御調・向島地域は6月28日に尾道市総合福祉センターで、生活支援コーディネーターによるふれあいサロンからはじまるつながりづくりの講話や今年度の支援体制を説明した。

3月には各支所での研修会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、関係書類を郵送することによる啓発に努めた。

#### [成果]

- ・ 地区社協の事業として、小さな単位でサロンを開催することにより、地域のつながりが強くなった。また、啓発効果により開催回数も少しずつ増加している。

#### [課題]

- ・ サロン参加者が定着化する一方で、新規参加者の増加が難しい。
- ・ サロンボランティアの後継者がなかなか育たない。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための活動自粛が継続されれば、事業展開の再検討の必要性のほか、サロン参加者のモチベーションや体調維持に懸念が生じる。

ふれあいサロンの開催状況一覧

〔旧尾道地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区・町内会	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数	
山波	全 域	いきいきサロン	山波公民館	山波地区社協	毎月1回	497
	今免北	ふれあいサロンピーチ	星の里 山波の家	山波地区社協	毎月1回	140
	東谷	ふれあいサロンきぼう	山田恵子さん宅	東谷町内会	毎月1回	98
新 高 山		あじさいの集い	いきいきサロン新高山	新高山地区福祉調整委員会	毎月1回	300
		さくらんぼ	いきいきサロン新高山	新高山地区社協	毎月1回	423
久保	全 域	さくら会	いきいきサロン久保・いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	419
	防 地	ひだまり防地	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	162
	大 宮	フレンド大宮	いきいきサロン久保	大宮クラブ	毎月2回	473
	全 域	お茶の間サロン	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	166
	旭ヶ丘・黄谷	旭ふれあいサロン	人権文化センター	旭ヶ丘・黄谷町内会	毎月1回	338
	旭ヶ丘	ひだまり旭ヶ丘	旭ヶ丘団地集会所	旭ヶ丘町内会	毎月1回	339
筒 湯		筒湯ふれあいサロン	いきいきサロン筒湯	筒湯地区保健推進委員会	毎月1回	519
		サロンひなたぼっこ	いきいきサロン筒湯	筒湯地区社協	毎月1回	275
長 江	長 江	ながえの集い	長江公民館	長江地区社協	毎月1回	629
	長江中	南人子さんとこ	南人子さんとこ	長江中町内会	毎月1回	205
	和加礼・長江北	榎ヶ峰ふれあいサロン	いきいきサロン榎ヶ峰	和加礼・長江北町内会	毎月1回	292
		荒神堂サロン	荒神堂サロン	尾道市ボランティア連絡協議会	火曜日～金曜日	1,313
栗 原	向 峠	向峠なかよしサロン	いきいきサロン向峠	向峠なかよしサークル	毎月1回	493
	潮 見	さくらふれあいサロン	潮見会館	下組北町内会	毎月1回	119
	竹 屋	竹屋ほほえみサロン	竹屋会館	竹屋保健推進委員会・民生委員	毎月1回	209
	本通り第二	ふれあいサロンもみじ	いきいきサロン栗原	栗原本通第二町内会	毎月1回	204
	川 上	川上さくらんぼ会	川上公民館	川上保健推進委員・女性会	毎月1回	67
	向 山	いきいきサロンひまわり	向山クラブ	向山町内会	毎月1回	249
	門 田	門田ほほえみサロン	門田コミュニティセンター	門田町内会	毎月1回	362
	門 田	にこにこクラブ	門田コミュニティセンター	門田地区民生委員	毎月2回	747
	竜王台	おはなの竜王台	竜王台集会所	竜王台町内会	毎月1回	120
	久山田	久山田ふれあいサロン	久山田公民館	久山田町内会	毎月1回	525
	則 末	則末ふれあいサロン	栗原公民館	則末連合町内会	毎月1回	475
	本通り第三	ふれあいサロンわかば	いきいきサロン栗原	栗原本通り第三町内会	年間3回	39
栗 原 北	三美園団地	三美園団地ふれあいサロンひだまり	いきいきサロン三美園	三美園団地自治会	毎月1回	320
	竹屋団地	竹屋団地ふれあいサロン会	竹屋団地集会所	竹屋団地女性会	毎月1回	223
	大迫団地	大迫団地ふれあいサロン	栗北公民館	大迫団地町内会	毎月1回	221
	三美園住宅自治会	ふれあいサロン気楽	三美園団地住宅自治会集会所	三美園住宅自治会	毎月1回	168
	松 岡	松岡サロン	いきいきサロン栗原北	松岡町内会	毎月1回	81
	三成ヶ丘	ふれあいサロン三成ヶ丘	三成ヶ丘町内会集会所	三成ヶ丘町内会	毎月1回	353
	松岡団地	ふれあいサロン松岡団地	松岡団地集会所	松堂会	毎月2回	703
日 比 崎	天満・下組南・本通り第1	ふれあいサロンさくら	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	160
	三軒家南、北・若宮	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	179
	吉浦、巖通、新浜東、西之華	ふれあいサロンクローバー	日比崎公民館	日比崎地区社協	年間6回	157
	全 域	松ぼっくり	松ぼっくり	松ぼっくり	週2回	861
	全 域	モリングア	モリングア	モリングア	週3回	704
	平 原	平原はつらつサロン	平原コミュニティセンター	平原町内会	毎月1回	430

吉和	全 域	ふれあいサロン吉和	吉和公民館	吉和地区社協	毎月1回	325
	全 域	いきいきサロン吉和	いきいきサロン吉和	吉和地区社協	毎月1回	218
	新 浜	いきいきサロン新浜	いきいきサロン新浜	新浜町内会	毎月1回	204
	高 頭	高頭ふれあいサロン	高頭公民館	高頭町内会	毎月1回	172
三 成	全 域	ふれ愛サロンふじい川	才原なごみ館・大迫公民館・山方公民館ほか	三成地区社協	毎月1回	524
	才 原	健康づくりサロン才原	才原なごみ館	健康づくりサロン才原	毎週1回	2,551
	白 江	白江健康サロン	白江公民館	白江町内会	毎週1回	898
	下組・猪子迫	三成なかよしサロン	いきいきサロン三成	下組町内会・猪子迫町内会	毎月1回	375
木 頃	中 野	仲良しクラブ	いきいきサロン木頃	仲良しクラブ	毎週1回 ※農繁期は休	417
	本郷下組	あやめサロン	いきいきサロン藤井川	本郷下組町内会	毎月1回	117
木ノ西	上 中	上中ふれあいサロン	いきいきサロン木ノ庄西	上中町内会	毎月1回	215
	石 畦	石畦ふれあいサロン	石畦ふれあいクラブ	石畦町内会	毎月1回	198
	畑	畑ふれあいサロン	いきいきサロン畑	畑町内会	毎月1回	190
	木ノ庄東	木ノ庄東ふれあいサロン	木ノ庄東公民館	木ノ庄東地区社協	毎月1回	272
原 田	小 原	ふれあいサロン小原	いきいきサロン小原	原田地区社協	毎月1回	191
	梶山田	ふれあいサロン梶山田	J A原田支所	原田地区社協	毎月1回	200
高 須	全 域	鶴羽会	東部公民館	高須地区社協	毎月2回	357
		高須男性サロン	太田ふれあい館ほか	高須男性サロン	毎月1回	93
	太 田	太田ふれあいサロン	太田ふれあい館	太田町内会	毎月1回	208
	横 路	およねサロン	横路公民館	横路町内会	毎月1回	356
	横 浜	よこばサロン	横浜公民館	横浜町内会	毎月1回	168
	西 藤	西藤のつどい	福田ふれあい館	西藤地区社協	毎月1回	360
浦 崎	戸 崎	戸崎いきいき手城会	戸崎区クラブ	戸崎区	毎月1回	236
	上 組	ふれあいサロン上組	上組区クラブ	上組区	毎月1回	319
	下 組	サロン住吉	下組区クラブ	下組区	毎月1回	280
	灘	いきいきサロンなだ	灘区クラブ	灘区	毎月1回	618
	満 越	満越いきいきサロン	満越クラブ	満越区	毎月1回	193
	新 田	新田ふれあいサロン	新田区クラブ	新田区	毎月1回	213
	海 老	海月ふれあいサロン	海老公民館	海老区	毎月1回	165
	高 尾	いきいきサロン高尾	高尾公民館	高尾区	毎月1回	245
向 東	矢 立	ふれあいサロン矢立	矢立クラブ	矢立町内会	毎月1回	847
	彦ノ上一区	ふれあいサロン彦一	彦ノ上児童館	彦ノ上一区	毎月1回	272
	彦ノ上二区	ゆうゆうサロン彦二	彦ノ上児童館	彦ノ上二区	毎月1回	218
	彦ノ上三区	ふれあいサロン彦の上三区	彦ノ上児童館	彦ノ上三区	毎月1回	1,124
	肥 浜	ふれあい、いきいき「サロン」ひばま	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	205
		ふれあいサロンスマイル	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	128
	谷 水	ふれあいサロン谷水	谷水公民館	谷水区	毎月1回	243
	堤	ふれあいサロン堤	堤区集会所	堤区	毎月1回	721
	森 金	ふれあいサロン森金	森金公民館	森金区	毎月1回	271
	寺 内	寺内ふれあいサロン	寺内公民館	寺内区	毎月1回	257
	新 開	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	新開区	毎月1回	843
	天女浜	ゆうゆう天女	天女浜公民館	天女浜区	毎月1回	232
	歌	ふれあいサロン歌	歌公民館	歌区	ほぼ毎日	4,958
	大 町	コミュニティ大町	大町公民館	大町区	毎月1回	199
古江奥	古江奥ふれあいサロン	古江奥公民館	古江奥区	毎月1回	150	
才 越	才越ふれあいサロン	才越公民館	才越区	毎月1回	259	
古江浜	ふれあいサロンひといき	古江浜公民館	古江浜区	毎月1回	675	
百 島	「やすらぎのつどい」	いきいきサロン百島	百島地区社協	年間7回	436	

〔御調地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
菅野	菅野地区ふれあいサロン	菅野公民館	菅野地区社協	年間6回	99
	仁野ハッピースマイル会	仁野福祉会館	仁野ハッピースマイル会	毎月1回	174
	大塔タンポポ	大塔集会所	大塔タンポポ	毎月1回	149
上川辺	上川辺地区ふれあいサロン	上川辺公民館	上川辺地区社協	概ね月1回	288
	ふれあいサロン三郎丸	三郎丸集会所	ふれあいサロン三郎丸	毎月1回	182
	大蔵ふれあいサロン睦会	大蔵集会所	上川辺地区社協	毎月1回	116
市	市地区ふれあいサロン	市公民館	市地区社協	概ね月1回	278
	平なごみ会	平集会所	なごみ会	概ね月1回	105
	すみれ会江国	江国公会堂	すみれ会	毎月1回	232
河内	河内地区ふれあいサロン	河内公民館	河内地区社協	年間6回	107
	大田ふれあいサロンひまわり	いきいきカサ大田	大田地区	毎月1回	170
今津野	きらく会	今津野公民館	今津野地区社協	概ね月1回	311
	サロンうぐいす	川西集会所ほか	今津野地区社協	毎月1回	188
綾目	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	綾目地区社協	概ね月1回	135
	まんさく	上小山田集会所	上小山田振興区	毎月1回	147
大和	大和地区ふれあいサロン	大和公民館	大和地区社協	毎月1回	211
	下山田ふれあいサロン	下山田集会所	下山田振興区	毎月1回	86
全域	にこにこサロン	市公民館	にこにこサロン	毎週1回	841

〔向島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
兼吉	兼吉サロン	兼吉やすらぎ荘他	兼吉地区社協	毎月1回	343
江奥	文化サロン絵手紙	植條公民館	江奥地区社協	毎月1回	2,058
	文化サロン囲碁	柏原公民館	江奥地区社協	毎週2回	
	文化サロン書道	奥山公民館	江奥地区社協	毎月2回	250
	イキイキ広場	江奥公民館	江奥地区社協	毎月1回	
	紫竹会の集い	柏原公民館・奥山公民館 ・烏帽子公民館	江奥地区社協	概ね月1回	
東富浜	にこやかふれあいサロン	東富浜公民館	東富浜1区、2区	年間6回	195
東富浜	東富浜3区いきいきサロン	東富浜3区コミュニティセンター	東富浜3区	年間7回	230
小歌島	さざなみ	小歌島公民館	小歌島地区社協	毎月1回	153
中富浜	ふれあいいきいきサロン「なかよし会」	中富コミュニティセンター	中富地区社協	毎月1回	473
西富浜	西富浜サロン	西富浜公民館	西富浜地区社協	毎月1回	358
田尻	田尻ボランティア	田尻公民館	田尻地区社協	毎月1回	103
土井	いきいきサロン	土井公民館	土井地区社協	毎月1回	171
宇立	宇立いきいきサロン	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	224
	サロンなかよしこよし	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	241
有道	有道いきいきサロン	有井公民館	有道地区社協	不定期	142
津部田	津部田地区ふれあいいきいきサロン	津部田コミュニティセンター	津部田地区社協	毎月1回	229
岩子島	めだかの学校	めだかの学校	めだかの学校	月火水金	2,007
立花	立花いきいきサロン	立花公民館	立花地区社協	毎月1回	173

〔因島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
土 生	へんろ茶屋	へんろ茶屋	ボランティア楽生会	ほぼ毎日	6,286
	脳刺激さくら会	土生公民館	ボランティアさくら会	毎月1回	424
	語ろう会	安郷区民館	安郷区老人会	毎月1回	151
	塩東すみれ会	いきいきサロン土生南	塩東区女性会	毎月1回	146
	すずの会	郷区会館	すずの会	毎月1回	224
	ふれあいサロン・ニコニコ会	江の内区県営住宅集会所	ふれあいサロン・ニコニコ会	毎月1回	211
	土生健康サロン	土生公民館	土生健康サロン	毎月2回	629
田 熊	さわやかホーム	田熊公民館	田熊地区社協	毎月1回	383
	サロンすみれ会	田熊公民館	因島地区田熊愛育会	毎月1回	359
	ひよこ会	竹長区民会館	ボランティアひよこ会	毎月2回	326
	サロン絆	金山区民館	サロン絆	毎月1回	134
	サロンなごみ	西区区民館	サロンなごみ	毎月1回	197
三 庄	三庄サロン	三庄公民館	三庄女性の会愛育部	毎月1回	285
	サロン椋浦	いきいきサロン椋浦	三庄地区社協	毎月1回	199
	千守サロン	三庄町1区地藏堂	三庄地区社協	毎月1回	389
	8区愛互会サロン	三庄町8区区民会館	三庄町8区	毎月1回	155
	九区サロン	三庄町9区集会所	九区サロン	毎月1回	220
中 庄	ふれあいサロン「たんぼぼ」	中庄公民館	保健推進員	毎月1回	496
	ふれあいサロンあじさい	中庄町新開研修所	ふれあいサロンあじさい	毎月1回 偶数月2回	342
	西浦地区ポプラの会	因島西浦ふれあい館	西浦地区ポプラの会	毎月1回	93
	ふれあいサロンコスモス会	蘇功区民館	ふれあいサロンコスモス会	偶数月	272
	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	ふれあいサロン丸池	奇数月	172
	サロン外浦	外浦町集会所	サロン外浦	偶数月	188
	サロン室陣	室陣集会所	サロン室陣	毎月2回	439
重 井	喜楽会	重井公民館	因島地区重井愛育会	毎月1回	152
	つどいの家	つどいの家	重井地区社協	毎月1回	136
	すこやかサロン	因島ふれあいセンター	すこやかサロン	毎月1回	178
大 浜	ラビット	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	111
	大浜おしゃべり会	大浜公民館	大浜地区社協	毎月2回	194
東生口	東生口地区カモメ会	因島洲江ふれあい館	東生口カモメ会	毎月1回	97
	レディサロン	いきいきサロン東生口	東生口地区保健推進員	毎月1回	186
	ドリームサロン	いきいきサロン東生口	ドリームの会	毎月1回	259

〔瀬戸田地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
名 荷	名荷いきいきサロン	名荷公民館	名荷地区	毎月1回	252
林	林いきいきサロン	林公民館	林地区	毎月1回	223
中 野	つくし会	中野集会所	中野地区	毎月1回	251
鹿田原	鹿田原ふれあいサロン	鹿田原集会所	鹿田原地区	毎月1回	118
沢	沢ふれあいサロン	沢公民館	沢地区	毎月1回	191
瀬戸田	微助っ人	瀬戸田光照苑	瀬戸田地区	毎月1回	291
高 根	高根ふれあいサロン	高根潮香園	高根地区	毎月1回	236
福田・港	港福いきいきサロン	福田たちばな荘	福田地区、港地区	毎月1回	228
垂 水	なでしこ会	垂水垂幸園	垂水地区	毎月1回	163
田高根	田高根なぎさ会	田高根なぎさ園	田高根地区	毎月1回	271
荻	荻 福々会	荻南風園	荻地区	毎月1回	167
宮 原	ほのぼの会	生口島開発センター	宮原地区	毎月1回	154
御 寺	レインボー	御寺集会所	御寺地区	毎月1回	238
瀬戸田	喫茶 ショロン	喫茶ショロン	ボランティア元気会	毎週2回	916

### (3) 生活福祉資金貸付事業

広島県社会福祉協議会との連携により、低所得者、高齢者、障害者等の自立を目的として、必要な相談支援および生活福祉資金の申請を受け付けた。また、複合的な課題を抱え、貸付のみでは解決に至らない相談者に対しては、生活困窮者自立支援事業へつなぎ、適切な支援を提供することに努めた。

令和2年3月25日から、生活福祉資金特例貸付の窓口業務を開始した。新型コロナウイルス感染症の影響で、減収や失業等があった相談者に対する相談対応を行った。

相談件数	107件(27件)
貸付件数	9件(7件)

( )内は新型コロナウイルス感染症に関連する特例貸付分の件数

### (4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

障害などによって判断能力が不十分な方に対して、福祉サービス利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理の援助、通帳の預かり等の支援をした。関係機関にもこの事業が周知され、役割の重要性が期待されてきている。

専門員、生活支援員のスキルアップを図るため、生活支援員等スキルアップ研修へ参加した。

今後も複雑な課題を抱えた相談や世帯支援の必要性も考えられるため、一人ひとりにあった支援を迅速に提供し、関係機関との情報交換や支所との連携を深め、契約締結審査会等も有効に活用して相談機能を強化していきたい。

#### ① 相談・支援状況

(令和2年3月末現在)

問い合わせ・契約者対応件数・・・7,411件			
契約終了者	新規契約者	利用者(内生活保護)	生活支援員
8名	10名	67名(23名)	28名
利用者内訳	認知症14名、知的障害28名、精神障害21名、その他4名		
	旧尾道地域38名、御調地域9名、向島地域7名、因島地域11名、瀬戸田地域2名		

#### ② 研修会等

##### ○ 「かけはし」生活支援員等スキルアップ研修

会場：【第1回】福山市ものづくり交流館 【第2回】福山すこやかセンター

開催日	内容	参加者
【第1回】 10月7日(月)	「今日から使える傾聴習慣～楽に聴く、本当に聴ける人になるためのポイント～」 講師 一般社団法人日本傾聴能力開発協会	14名
【第2回】 10月23日(水)	「生活支援員の位置づけと利用者支援のあり方について」 説明者 あんしんサポートセンターかけはし職員	7名

##### ○ 中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会(岡山市・12/5～6)

「地域共生社会における権利擁護支援～日常生活自立支援事業と多機関協働の支援とは～」

## (5) 法人後見（成年後見）事業

法人後見人として5件受任。成年被後見人が安心して生活が送れるよう支援を進めている。

### ○ 受任件数

補助	保佐	後見	法人後見支援員
0名(件)	1名(件)	4名(件)	6名
利用者内訳	認知症高齢者1名、知的障害者2名、精神障害者1名、その他1名 旧尾道地域3名、御調地域1名、因島地域1名		
延べ支援回数	専門員：銀行支援回数27回、訪問回数121回、電話対応回数193回、ケア会議・同行・窓口対応等171回、死後事務一件 支援員：銀行支援回数44回、訪問回数46回、電話対応回数0回、ケア会議・同行・窓口対応等1回		

### ○ 新規受任件数・終了件数

内訳	後見等新規受任件数(件)				後見等終了件数(件)				終了理由
	後見	保佐	補助	計	後見	保佐	補助	計	
	0	0	0	0	1	0	0	1	死亡1件

### ○ 関係機関との連携やスキル向上のため、次の研修会や会議等に参加した。

- 令和元年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「認知症高齢者等を支えるやさしい地域づくりに向けた成年後見制度の利用に係る相談体制とネットワーク構築に関する調査研究」事業報告会
- 広島家庭裁判所尾道支部との意見交換会
- 法人後見事業担当者連絡会議
- 令和元年度成年後見制度実務者研修
- 総社市権利擁護センター視察

### ○ 一般市民対象に権利擁護や成年後見制度の周知・啓発のため、権利擁護フォーラムを開催した。

共催 尾道市（高齢者福祉課・社会福祉課）

後援 広島弁護士会、広島司法書士会、広島県社会福祉士会、広島県社会福祉協議会

日時 9月10日（火）13：30～16：00

会場 尾道市総合福祉センター4階大会議室

参加者 第一部160名、第二部100名

第一部 基調講演

テーマ 「成年後見制度のこれから」

講師 広島弁護士会 弁護士 日野真裕美さん

第二部 パネルディスカッション

テーマ 「自分らしく生きるために ～権利の法律と制度と福祉～」

ファシリテーター 新見公立大学・短期大学 講師 佐藤伸隆さん

アドバイザー 広島弁護士会 弁護士 日野真裕美さん

パネリスト 尾道市地域包括支援センター 社会福祉士 久松寛明さん  
 尾道市障害者サポートセンターはな・はな  
 相談支援専門員 神尾光美さん  
 広島司法書士会 司法書士 亀谷昌宏さん  
 尾道市社会福祉協議会 法人後見専門員 村上瑞

## (6) 認知症高齢者見守り事業

在宅で暮らす認知症高齢者や介護している家族等に対し、専門的な知識をもつやすらぎ支援員を派遣し支援する事業。地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し、事業の周知を図るとともに支援を必要としている人の掘り起こしを行った。ニーズに合わせた支援を行うことで信頼関係を築き、高齢者、家族ともに心身のリフレッシュにつながった。また、やすらぎ支援員研修会を定期的で開催し、やすらぎ支援員のスキルアップを図った。あわせて2カ月に1回偶数月に在宅介護者の集いを開催した。

区 分	旧尾道	向島	御調	因島	瀬戸田	合 計
年間利用者数(人)	62	17	5	11	11	106
年間活動実績回数	752	161	31	139	55	1,138
登録やすらぎ支援員(人)	45	18	10	17	12	102

### ① やすらぎ支援員研修会

開催日	場 所	内 容
6月26日(水)	総合福祉センター	H30年度事業報告、2019年度事業計画について 支援員同士の意見交換・交流会 参加者 32名
6月28日(金)	瀬戸田福祉保健センター	H30年度事業報告、2019年度事業計画について 支援員同士の意見交換・交流会 参加者 14名
7月3日(水)	因島総合福祉保健センター	H30年度事業報告、2019年度事業計画について 支援員同士の意見交換・交流会 参加者 8名
12月4日(水)	総合福祉センター	自分だからこそできる傾聴 ～人生の経験を力にかえて～ 講師：(株)セプルミエール代表取締役 山田美妙さん 参加者 28名
12月12日(木)	因島総合福祉保健センター	自分だからこそできる傾聴 ～人生の経験を力にかえて～ 講師：(株)セプルミエール代表取締役 山田美妙さん 参加者 20名

### ② 認知症講演会

開催日	会場	内 容 等
4月17日(水)	総合福祉センター	「認知症と共に生きるということ」 講師：認知症本人のための相談窓口「おれんじドア」 代表 丹野智文さん 参加者 220名

1月11日(土)	総合福祉センター	認知症にやさしいまちづくり講演会 「認知症を受け入れる文化づくり」 ～認知症の人とともに生きる～ 講師：医療法人 エスポアール出雲クリニック 精神科医 高橋幸男さん 参加者 150名
----------	----------	---

### ③ 在宅介護者の集い

開催日	場 所	内 容
4月23日(火)	総合福祉センター	「認知症について」 ～基礎知識・正しい対応について～ 参加者 9名
6月18日(火)	福山コロナワールド	「温泉でリフレッシュ!!」 ～ほっと一息リフレッシュしませんか～ 参加者 12名
8月27日(火)	総合福祉センター	「バリデーション」 認知症高齢者と心を通わせるコミュニケーション法 講師：バリデーションティーチャー 岩村和子さん 参加者 43名
10月29日(火)	総合福祉センター	「専門用語を使わない相続対策講座」 ～今からできることを始めよう～ 参加者 29名
12月4日(水)	総合福祉センター	「クリスマス会」 【菜の花一座】公演&お楽しみ交流会 参加者 27名
2月25日(火)	総合福祉センター	「一年間の振り返り」～自分や家族の軌跡を振り返り、 明日への活力にしましょう～ 参加者 12名

#### [成果]

- ・ やすらぎ支援員が訪問を重ねることで笑顔のなかった利用者が支援員の訪問を楽しみに待つようになり、生きがい感の向上に繋がることのできた。
- ・ 家族の話し相手として訪問し、介護者に心の余裕が生まれ笑顔が見られるようになった。
- ・ 継続した研修会をとおしてやすらぎ支援員同志のつながりが深まり、活動に対する意欲向上につながった。
- ・ 2カ月に1回「在宅介護者の集い」を開催し、介護者の日頃のストレスを発散し、悩みや思いを打ち明け、自分自身の介護について振り返るよい機会となった。

#### [課題]

- ・ ニーズに応じ、新規やすらぎ支援員を養成していく必要がある。
- ・ 認知症や傾聴の技法に関する研修会を継続的に開催し、やすらぎ支援員のスキルアップを図るとともに、その力をオレンジメイトとして認知症カフェ開設等の地域支援に繋げていく必要がある。
- ・ やすらぎ支援員やケアマネージャーとの情報交換を密に行い、チームの一員としての視点をもてるよう、やすらぎ支援員を多面的にサポートしていく必要がある。

## (7) 認知症サポーター養成事業

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、各地域で「認知症サポーター養成講座」を開催。認知症について正しく理解し認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」が766名誕生し、市内の認知症サポーターは合計18,638名となった。また、小・中・高等学校においても認知症サポーター養成講座に取り組み、292名の学生サポーターが新たに誕生し、市内の学生サポーターは合計5,235名となった。

講座開催に向けては、その講師役となる「キャラバン・メイト」の連絡会を定期的に行い、授業案検討・模擬授業・劇・紙芝居等の練習を行いスキルアップを図った。年間36講座（内スキルアップ講座1回）を開催し、そのうち年間32講座に寸劇やロールプレイを取り入れ、「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会」「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会因島グループ」としてチームで講座を担当し、受講者の心に響く講座となるよう工夫した。また、オレンジカフェの開催やおのみち見守り訓練、ラン伴2019、オレンジネットワーク会議、認知症にやさしいまちづくり講演会、オレンジカフェ連絡会等に積極的に関わった。

認知症サポーター養成講座終了後には、おのみち見守りネットワーク徘徊等SOS情報メールや尾道市認知症サポーターのステッカーをアピールし、認知症の理解、普及啓発に努めた。また、『オレンジメイト』への登録を呼びかけ、年間98名の登録があり、累計259名となった。オレンジカフェ等の活動に繋がっている。

### ① 認知症サポーター養成講座

尾道市内36カ所で開催（参照「開催一覧表」）

### ② キャラバン・メイト連絡会

開催日	内 容	参加者
4月11日（木）	各地域での認知症カフェの取り組み、実施予定の講座について、見守り訓練（いきいきサロン防地）事例検討	11名
4月26日（金）	キャラバン・メイト連絡会2019年度総会に向けての協議 実施済み講座の振り返り	14名
5月9日（木）	2019年度総会開催及び定例会	17名
6月13日（木）	各地域での認知症カフェの取り組み、尾道市認知症初期集中支援チーム取り組みについて、実施済み講座の振り返り	13名
7月11日（木）	各地域での認知症カフェの取り組み、実施予定の講座について、講座部会の開催について検討	12名
8月8日（木）	各地域でのオレンジカフェ実施状況、実施済み講座の振り返り、尾道市認知症事業の取組の発表について	10名
9月20日（金）	実施済み講座の振り返り、実施予定の講座について、世界アルツハイマー街頭活動・ラン伴2019開催について	7名
10月23日（水）	各地域でのオレンジカフェ実施状況、実施済み講座の振り返り、見守り訓練（岩子島）配役等の確認	14名
11月14日（木）	各地域でのオレンジカフェ実施状況、実施予定の講座について、ラン伴2019・認知症カフェセミナー参加報告、	9名

12月13日(金)	実施済み講座の振り返り、実施予定講座について、向島圏域・中央圏域見守り訓練の振り返り	11名
1月9日(木)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、実施予定講座、オレンジカフェ開設について、第1回「寸劇部会」開催	11名
2月13日(木)	各地域でのオレンジカフェの取り組み、実施済み講座振り返り、おのみち見守り訓練配役等の確認	12名

#### 【因島グループ】

開催日	内 容	参加者
4月8日(月)	実施済み講座の振り返り、認知症講演会丹野智文さんについて	7名
7月22日(月)	実施済み講座の振り返り、今後の養成講座について	6名
9月9日(月)	今後の養成講座について、ラン伴2019について	5名
11月7日(木)	実施済み講座の振り返り、今後の養成講座について	5名
2月12日(水)	来年度活動計画について	6名

#### ③ 認知症啓発イベント参加

開催日	内 容 等	参加者
9月21日(土)	世界アルツハイマーデー全国一斉街頭啓発活動 会場：尾道福屋前周辺一帯	24名
10月26日(土)	ラン伴2019 ゴールイベント (本線ルート・しまなみルート・やまなみルートを走行) 会場：尾道商業会議所記念館広場	150名

#### ④ 認知症関係事業への参加協力

開催日	会 場	内 容 等	参加者
4月19日(金)	いきいきサロン防地	おのみち見守り訓練(声掛け体験) INいきいきサロン防地 内容：いきいきサロン防地にて実施	77名
8月1日(木)	尾道市立市民病院新館4階大会議室	オレンジネットワーク会議(中央圏域) 内容：見守り訓練、各カフェ紹介、グループワーク等	30名
8月22日(木)	向島愛あいセンター2階会議室	第4回オレンジネットワーク会議(向島圏域) 内容：認知症関係事業、グループワーク等	59名
9月26日(木)	介護老人保健施設ビロードの丘2階研修室	第3回オレンジネットワーク会議(南部圏域) 内容：見守り訓練等	30名
11月17日(日)	ケアホーム長江	おのみち見守り訓練 IN 長江 内容：精神疾患に関する勉強会	15名

11月18日(月)	岩子島農業改善センター	おのみち見守り訓練 IN オレンジカフェこれから 内容：ためになる話し、声かけ体験	59名
-----------	-------------	---	-----

### ⑤ 認知症サポーター認定所

認知症サポーター養成講座を実施していただいた小売店や事業所、認知症サポーターが経営する個人商店を認知症サポーター認定所として登録し、ホームページに掲載。

登録認定所数：181カ所

〔成果〕

- ・ ふれあいサロンや地域、職域、学校等で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症について正しい理解を深めることができた。
- ・ 尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会としてチームで講座を担当し、心に響く認知症サポーター養成講座を実施することができた。
- ・ キャラバン・メイトがおのみち見守り訓練やオレンジカフェ、オレンジネットワーク会議、ラン伴2019等に積極的に参加し、認知症施策推進の一翼を担うことができた。

〔課題〕

- ・ 町内会等、きめ細かい認知症サポーター養成講座を開催し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。
- ・ 各学校での講座開催を積極的に働きかけ、子どもの時から認知症について正しく理解し、高齢者を敬う心を養っていく必要がある。
- ・ 講座等をとおして登録いただいた「オレンジメイト」のスキルアップを図り、認知症カフェ等地域での活動支援に結び付くよう働きかけていく必要がある。

### 〔認知症サポーター養成講座 開催一覧〕

回	地区	開催日	開催団体	開催場所	劇	参加人数*		キャラバン・メイト
1	尾	4月15日(月)	則末生寿会	いきいきサロン栗原	×	33	31	松山慎太郎
2	尾	5月14日(火)	モリング	モリング	×	11	7	小林富美子
3	御	5月16日(木)	大塔たんぼぼ(スキルアップ)	菅野公民館	○	19	0	連絡会
4	因	5月24日(金)	東生口公民館	東生口公民館	○	50	34	連絡会
5	尾	5月29日(水)	尾道会場	尾道市総合福祉センター	○	43	18	連絡会
6	瀬	6月4日(火)	名荷いきいきサロン	名荷公民館	○	26	4	連絡会(因島G)
7	尾	6月8日(土)	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	○	30	2	連絡会
8	尾	6月15日(土)	有道ふれあいサロン	有井公民館	○	39	14	連絡会
9	因	6月21日(金)	三庄9区サロン	三庄9区集会所	○	30	23	連絡会(因島G)
10	因	7月22日(月)	土生保健推進委員	土生公民館	○	31	20	連絡会(因島G)
11	尾	7月22日(月)	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	○	36	15	連絡会
12	瀬	7月25日(木)	2019はーとふる講座瀬戸田	瀬戸田市民会館	○	43	25	連絡会
13	瀬	8月5日(月)	瀬戸田沢サロン	沢公民館	○	20	12	連絡会(因島G)
14	御	8月26日(月)	御調町健康学び合い講座	御調保健福祉センター	○	26	5	連絡会

15	尾	9月10日(火)	いきいきサロン吉和	いきいきサロン吉和	○	26	19	連絡会
16	御	9月21日(土)	星の里 今津野の家	星の里 今津野の家	○	18	6	連絡会
17	尾	9月25日(水)	尾道会場	尾道会場	○	24	3	連絡会
18	尾	10月3日(木)	浦崎中学校3年生	浦崎中学校音楽室	○	22	14	連絡会
19	御	10月4日(金)	御調中央小学校6年生	6年生教室	○	41	32	連絡会
20	尾	10月8日(火)	高須小学校5年生	視聴覚室	○	152	146	連絡会
21	尾	10月11日(金)	シニア・カフェ西しんがい	高須町西新涯町内会集会所	○	33	17	連絡会
22	因	11月5日(火)	重井中学校3年生	重井中学校	○	20	14	連絡会(因島G)
23	尾	11月6日(水)	久保小学校4年生	生活科室	○	35	28	連絡会
24	因	11月7日(木)	因島高校福祉学科	因島高等学校 特別棟4階	○	19	13	連絡会(因島G)
25	尾	11月15日(金)	百島やすらぎのつどい	いきいきサロン百島	○	51	43	連絡会
26	尾	11月26日(火)	西藤のつどい	福田ふれあい館	○	23	6	連絡会
27	尾	1月11日(土)	尾道北高等学校	尾道北高等学校	×	64	60	木宮高代
28	尾	1月15日(水)	ふれ愛サロンふじい川	白江公民館	○	55	22	連絡会
29	尾	1月23日(木)	明治安田生命保険相互会社福山支社	尾道市総合福祉センター	×	62	55	川原奨二
30	向	1月26日(日)	江奥地区社協女性部会高齢者問題研修会	江奥ひだまり交流館	○	39	16	連絡会
31	尾	1月31日(金)	さわやか健康大学	山波公民館	○	32	17	連絡会
32	尾	2月8日(土)	よこばサロン	横浜公民館	○	23	9	連絡会
33	因	2月12日(水)	尾道市立図書館職員(因島)	尾道市立図書館(因島)	○	13	6	連絡会(因島G)
34	尾	2月15日(土)	星の里 山波の家	星の里 山波の家	○	26	4	連絡会
35	向	2月18日(火)	ふれあいサロンひといき	古江浜公民館	○	22	10	連絡会
36	向	2月20日(木)	ふれあいサロン矢立	矢立公民館	○	28	16	連絡会
				計		32	1,265	766

注. \*参加人数の左は全数、右は内数で初めて参加した人数

## (8) 認知症カフェ推進事業

平成29年度より新規事業として市より受託。昨年度末までに21カ所の認知症カフェが開設、今年度新規開設の3カ所を合わせると24カ所の開設となった。主催者内訳は、地域住民主催が14カ所、介護事業所主催が5カ所、医療機関主催が5カ所となる。

年間246回の認知症カフェを開催し、合計5,974名の参加があった。その内、4,505名が実績助成金対象者に該当し、一人当たり100円の実績助成金を交付した。

### ① 認知症カフェへの支援

#### ア 新規認知症カフェの立ち上げ支援

年間11回開設検討会議等を開催し、北部圏域に「カフェ『集』」、向島圏域に「オレンジカフェひだまり」「オレンジカフェみにみに」の合計3カ所が新規開設。また開設に向けて、因島圏域に「歌声カフェ」、向島圏域に「オレンジカフェ天女(仮称)」の2カ所で開設検討会議を開催中。

名 称	開設日	開催日	会 場
カフェ「集」	4/20 (土)	第3 土曜日	地域ネットワークコミュニティ「集」
オレンジカフェひだまり	6/6 (木)	第1 木曜日	江奥コミュニティセンター
オレンジカフェみにみに	6/20 (木)	第3 木曜日	(もと) 喫茶ミニミニ

#### イ 既存認知症カフェの支援

年間 55 回各認知症カフェに出向き、カフェの準備から運営・反省会等、開設運営方法等についての側面支援を行った。また、参加者の緊急時への対応として「カフェ安心カード」を紹介し、参加者の安心・安全につながっている。

#### ② 認知症カフェ運営推進会議

開催日	内 容 等	参加者
5月30日(木)	第5回オレンジカフェむかいひがし運営推進会議 内容：半期の運営状況及び今後のカフェの取組について	10名

#### ③ 認知症カフェ研修会

開催日	内 容 等	参加者
11月2日(土)	認知症カフェセミナーIN岡山 講演：「認知症カフェを地域資源に」 ～これから大切にしたいこと～ 講師：藤田医科大学医学部認知症・高齢診療科教授 武地一さん 会場：川崎医療福祉大学	45名

#### ④ 認知症カフェ連絡会

開催日	内 容 等	参加者
7月26日(金)	第2回東部圏域オレンジカフェ連絡会 内容：尾道市認知症カフェの現状、意見交換・交流会 会場：尾道市東部地域包括支援センター	19名
11月29日(金)	第4回尾道市オレンジカフェ連絡会 内容：新規開設カフェ8カ所の紹介、グループワーク・意見交換、認知症初期集中支援チームについて 会場：尾道市総合福祉センター4階大会議室	89名

#### ⑤ 認知症カフェ普及啓発活動

開催日	内 容 等	参加者
10月19日(土)	第3回向島圏域出張オレンジカフェ 内容：むかいしま健康福祉まつりにて出張オレンジカフェ 会場：市民センターむかいしま2階会議室	120名

[成果]

・地域住民主催の認知症カフェは、認知症の方やその家族が居心地良くくつろげる場として、また虚弱・閉じこもりがちな人の居場所として、認知症をキーワードとした認知症の人にやさしい地域づくりの発信の場となっている。さらに、軽度認知症と思われる人に支援者

が早く出会う場となっている。

- ・医療介護の専門職主催による認知症カフェでは、その強みを活かした学習と相談機能の充実が図られている。
- ・認知症カフェ研修会や連絡会を通して、運営方法の振り返りや支援者同士の連携・つながりの強化、スキルアップを図ることができた。
- ・各圏域の地域包括支援センターとの連携が、充実した認知症カフェ開催に繋がっている。

[課題]

- ・地域住民主催、専門職主催といった主催者別の研修会を開催し、細やかに認知症カフェの意義・目的の共有を図っていく必要がある。
- ・認知症カフェスタッフとしてオレンジメイト等のスキルアップを図り、新規立ち上げにつなげていく必要がある。

[認知症カフェ開設一覧]

(名)

番号	カフェの名称 (主催団体)	開催日時	開催場所 (住所)	参加人数
		参加費		
①	オレンジカフェ長江 (明德町内会・ケアホーム長江)	第3日曜日 10:00~12:00	ケアホーム長江1階 (尾道市長江二丁目7-8)	98
		1000円		
②	菜の花カフェ (オレンジメイト菜の花)	第3月曜日 10:00~12:00	小林宅 (尾道市高須町3794)	232
		1000円		
③	とまり木カフェ (公立みつき総合病院地域包括連携室尾道市北部地域包括支援センター)	第4火曜日 13:30~15:30	御調保健福祉センター2階和室 (尾道市御調町市107-1)	174
		1000円		
④	オレンジカフェ荒神堂 (尾道市認知症の人と家族の会)	第2金曜日 11:00~15:00	荒神堂サロン (尾道市土堂二丁目5-7)	139
		無し(昼食希望者は500円)		
⑤	オレンジカフェむかいしま♥愛あい (オレンジメイト♥愛あい)	第4木曜日 10:00~12:00	向島愛あいセンター第1会議室 (尾道市向島町5888-1)	466
		1000円		
⑥	オレンジカフェ福祉センター・友 (オレンジメイト・友)	第2水曜日 13:30~15:30	尾道市総合福祉センター2階 (尾道市門田町22-5)	299
		1000円		
⑦	シニア・カフェ西しんがい (高須町西新涯町内会)	第2金曜日 13:30~15:30	高須町西新涯町内会集会所 (尾道市高須町西新涯)	310
		1000円		
⑧	こころカフェ (医療法人社団はっぴねす)	第2木曜日 13:00~14:30	こころ尾道駅前クリニック6階 (尾道市土堂一丁目11-6)	168
		1000円		
⑨	オレンジカフェむかいひがし (オレンジメイトむかいひがし)	第3月曜日 10:00~12:00	向東公民館分館 会議室 (尾道市向東町8670-2)	538
		1000円		
⑩	やすらぎカフェ (尾道市医師会 介護老人保健施設 やすらぎの家)	月1回	やすらぎの家 家族介護教室 (尾道市久保町1718)	228
		無し		

⑪	ボランティア喫茶『ショロン』 (ボランティア元気会)	第4金曜日 13:00~15:00	ボランティア喫茶 ショロン (尾道市瀬戸田町瀬戸田256)	132
		無し		
⑫	オレンジカフェびんご倶楽部びんご茶屋 (有)ブレイクスルー びんご倶楽部)	第3土曜日 13:30~15:30	びんご倶楽部 (尾道市因島三庄町3472)	138
		100円		
⑬	因島医師会ピロードカフェ (一社)因島医師会)	第3もしくは第4土曜日 13:30~15:00	ピロードの丘2階研修室 (尾道市因島中庄町1955)	416
		100円		
⑭	耳をすませて (オレンジメイト茶話駄)	第2火曜日 13:30~15:00	茶話駄宅 (尾道市御調町貝ヶ原72-2)	207
		100円		
⑮	オレンジカフェおお〜いで (星の里・今津野の家)	第4金曜日 10:00~11:30	星の里・今津野の家 (尾道市御調町津蟹611-4)	73
		100円		
⑯	きららカフェ (きららラポール尾道)	第3水曜日 13:00~14:30	きららラポール尾道 (尾道市十四日町59-8)	179
		100円		
⑰	かぐら 浦崎カフェ (オレンジメイトかぐら)	第1火曜日 10:00~11:30	浦崎公民館 (尾道市浦崎町2102-5)	317
		100円		
⑱	しまの輪カフェ (しまの輪会)	第2土曜日 13:30~15:30	彩りの家 (尾道市因島中庄町717-1)	163
		100円		
⑲	喫茶かたふじ (オレンジメイトかたふじ)	第2月曜日 13:30~15:00	いきいきサロン高根 潮香園 (尾道市瀬戸田町高根595)	264
		100円		
⑳	オレンジカフェこれから (オレンジメイト岩子島)	第3月曜日 13:30~15:30	めだかの学校 (尾道市向島町岩子島1498-1)	394
		100円		
㉑	ひかりカフェ (福)原田ヒカリ会 高齢者総合ケアセンターひかり苑)	第4水曜日 14:00~15:30	ひかり苑 リラックスルーム (尾道市原田町梶山田3609)	311
		無し		
㉒	カフェ「集」 (医療法人社団 精彩会)	第3土曜日 13:30~15:00	地域ネットワークコミュニティ「集」 (ニチエー三成店 敷地内)	174
		100円		
㉓	オレンジカフェひだまり (オレンジメイトひだまり)	第1木曜日 13:30~15:00	江奥コミュニティセンター(ひだまり交流館) (尾道市向島町1919-2)	244
		100円		
㉔	オレンジカフェみにみに (オレンジメイトみにみに)	第3木曜日 10:00~11:30	(もと)喫茶ミニミニ (尾道市向東町2218-2)	310
		100円		

※ 令和2年3月現在／開設の早い順に記載

## (9) 住民参加型ふれあいサービス事業

暮らしの中で、ちょっとした困りごとのある人（利用会員）とお手伝いできる人（サービス会員）が、近所同士でお互いに会員となり、お互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指し、「住民参加型ふれあいサービス」を推進した。利用会員、サービス会員の双方向での利用料の授受とし、利用料は1時間700円、登録料は年間500円である。介護保険ではカバーしきれない家事援助（掃除、調理等）、外出支援、話し相手等の利用が多かった。

また、季節柄、窓ふきや草取り等の要望も増加傾向にあり、対応できるサービス会員が充足できないケースがあった。併せて、高齢者の相談もふれあいサービスでは対応が難しいケースが増加しており、既存のサービス会員を対象に、勉強会を開催し、活動の趣旨について共有を図った。

### ① ふれあいサービス運用状況

サービス会員登録者	96名	サービス回数	3,653回
利用会員登録者	217名	サービス時間	5,291時間

### ② サービス会員勉強会

開催日	内 容	参加者
11月26日(火)	サービス会員勉強会（旧尾道・向島地区） ・趣旨説明・サービス会員としての心がまえを振り返る ・会員同士の情報交換	15名
1月29日(水)	サービス会員勉強会（因島・瀬戸田地区） ・趣旨説明・サービス会員としての心がまえを振り返る ・会員同士の情報交換	5名

### ③ ふれあいサービスサービス会員養成講座

開催日	内 容	参加者
5月22日(水)	ふれあいサービス養成講座（因島） ・地域で暮らす！高齢社会をどう生きる？まずは出来ることから ・ふれあいサービス説明	18名

## (10) 介護器具等の貸し出し事業

介護保険の対象にならない方、障害者福祉制度の給付対象にならない方、盆や年末年始などで一時退院される方、旅行・運動会・ケガなどで一時使用される方などに介護器具の貸し出しを行った。

器具の種類	本 所	御 調	向 島	因 島	瀬戸田	計
車椅子	111件	39件	40件	25件	56件	271件
ポータブルトイレ	15件	—	14件	—	—	29件

チャイルドシート	7件	3件	2件	12件	6件	30件
つえ	0件	—	—	—	—	0件
計	133件	42件	56件	37件	62件	330件

## (11) 福祉総合相談事業

専門相談（弁護士、元調停委員、司法書士、元公証人を毎月各1回）を実施した。毎週月曜日はボランティアコスモスによる心の相談を実施。日常的には、本会職員が本所及び各支所で、市民の困り事や福祉相談に応じている。

〔福祉総合相談の実績〕

〔専門相談の実績〕

相談事項		件数	相談件数明細	
			電話(件)	来訪(件)
暮らし・住まい	生計	9	0	9
	日常生活	3	0	3
	年金	1	0	1
	職業・生業	0	0	0
	住宅	4	0	4
家族	家族	1	0	1
	離婚	6	0	6
健康・医療	健康、衛生	0	0	0
	精神保健福祉	0	0	0
法律	人権、法律	3	0	3
	財産	39	0	39
	事故	1	0	1
福祉・教育	児童福祉・母子保健	0	0	0
	教育・青少年	0	0	0
	心身障害者（児）	0	0	0
	母子・父子福祉	0	0	0
	高齢者福祉	0	0	0
	社会参加	0	0	0
社協事業	生活福祉資金	104	71	33
	かけはし	40	6	34
	やすらぎ支援	67	5	62
	ふれあいサービス	154	47	107
	成年後見	2	0	2
	その他の社協事業	0	0	0
その他	0	0	0	
合計		434	129	305

  

内訳	弁護士相談	45件
	司法書士相談	16件
	調停委員相談	3件
	元公証人相談	5件
	社会福祉士相談	0件
	合計	69件

  

心の悩みごと相談	18件
----------	-----

コスモス会員スキルアップ研修を4回開催した。延べ39名の会員が研修に参加し、相談員としてのスキルアップを図った。

今年度は、「ひきこもり支援」をテーマに年間の研修内容を企画した。1回目のくらしサポートセミナーでは、インフォーマルなサービスを行っている支援者として、コスモス会員がパネルディスカッションに登壇し、会員のスキルアップだけでなく、ボランティア活動の周知を行うことができた。

2回目以降の講座では、傾聴対応の基本的な姿勢について講義と演習を通して学んだ。また、今年度は、発達障害やゲートキーパーに関する内容を取り上げた。様々な背景を持った相談者に対して、幅広く相談に応じられるスキルを身につけるきっかけになる講座となった。

日 時	内 容	講 師
10月30日(水)	くらしサポートセミナー ～ひきこもり支援の明日を 考える～	NPO 法人どりいむスイッチ 理事長 中村友紀さん 市内でひきこもり支援に携わる支援者4名
11月16日(土)	・発達障害について ・子どもと関わるポイント	尾道市障害者サポートセンターはな・はな 相談支援専門員 下垣内多喜子さん 児童家庭支援センターまごころ 相談員 岡田千恵さん
11月27日(水)	・ゲートキーパーについて ・相談後のつなぎ先 ・傾聴の理解と対応①	尾道市健康推進課 保健師 藤原成美さん くらしサポートセンター尾道 木本凌 臨床心理士 藤沢真智さん
12月11日(水)	傾聴の理解と対応②	臨床心理士 藤沢真智さん

## (12) 生活困窮者自立支援事業

さまざまな理由により経済的な面で生活に困っている方、働きたいけど働けない等不安を抱えている方の自立に向けた相談支援を行うため専門の相談員を配置。経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を、関係機関と連携しながら生活の安定と自立に向けた自立相談支援、家計改善支援を実施した。また、本事業の広報・啓発を目的にくらしサポートセミナーの開催と新パンフレットを作成した。

相 談 対 応 実 績		年間合計
相談対応件数（延べ件数）		2,933
(内訳)	電話相談・連絡	934
	訪問・同行支援	484
	面談	748
	所内会議	5
	支援調整会議（プラン策定）	13
	支援調整会議（評価実施）	7
	その他他機関との会議（支援調整会議以外）	30
	他機関との電話照会・協議	610
	その他	102
	不明	0
新規相談受付件数（総数）		228
プラン作成件数（総数）		13
就労支援対象者数（プラン期間中の一般就労を目標にしている）		5

法に基づく事業等 利用件数	住居確保給付金	0
	一時生活支援事業	0
	家計相談支援事業	9
	就労準備支援事業	0
	就労訓練事業	0
	自立相談支援事業による就労支援	4
その他	生活福祉資金等による貸付	9
	生活保護受給者等就労自立促進事業	2
就労者数（一般就労総数）		18
うち就労支援対象プラン作成者分		3

### 【成果】

今年度の新規相談対応件数は、228 件であった。生活困窮者の置かれた状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。自立支援事業においては、経済的な面だけでなく、長く失業している方や働いた経験の無い不安な方へ、ハローワークと連携し就労支援を行った。

プラン作成や就労相談の結果、18 名の就労が決定した。税金の滞納や債務の返済を計画的にできていない方に対して債務整理のため弁護士事務所への同行支援や家計改善支援プランを作成し、継続的に支援を行った結果、定期的な返済が可能となった。また、家計管理が困難な方には福祉サービス利用援助事業「かけはし」へ繋ぎ、連携した支援を行い適切な家計管理をすることができた。

ひきこもりの相談者に対しては、昨年度より人と関わることから始める「なごやかカフェ」を偶数月に開催した。カフェの開催にあたり、傾聴ボランティアコスモスとの協働実施を行うことで、同じような状況・環境の仲間づくりのきっかけとなり、人とのつながりや自己肯定感を高めることができた。

居場所支援の新規取り組みとして、女性相談者を対象とした「おのみち女子会」をモデル実施した。支え合いセンターと連携し、女性被災者の居場所支援としても機能することができた。その他、緊急一時的な食糧支援やフードバンク事業により、危機的な状況を回避し、生活の立て直しにつながった。

さらに、「ひきこもり支援」をテーマにくらしサポートセミナーを実施した。参加総数 130 名と関心度の高いテーマを扱うことができ、セミナー後は 8050 問題やひきこもりに関する相談が増加した。

### 【課題】

当センターの周知啓発として作成していたチラシをリニューアルし、困窮者ご本人をはじめ各関係機関や民生委員にも理解してもらいやすいパンフレットを作成した。次年度は、各民生委員会などへ参加し広報活動に取り組む必要がある。

また、相談者が抱える課題が深刻になる前に問題解決を図れるよう早期に相談対応ができる体制づくりを構築する必要がある。

複合的な課題を抱えた相談者や困難な事例に対応できるよう相談員のスキル向上や相談員間での情報共有やスーパービジョンを目的に、今年度より4市合同の事例研修会を実施した。今後も、備後地域全市町で実施することで職員間の更なるスキル向上を目指すことが必要である。

#### 【研修・その他】

- ・日本地域福祉学会
- ・生活困窮者自立支援新任従事者研修会（広島県主催）
- ・平成31年度生活困窮者自立相談支援事業従事者研修 研修企画会議（広島県主催）
- ・令和元年度生活困窮者自立相談支援事業従事者研修 前期・後期（広島県主催）
- ・令和元年度生活困窮者自立支援事業担当者会議・研修（広島県社協主催）
- ・令和元年度相談援助技術向上研修（広島県社協主催）
- ・自立支援従事者養成研修（前期）・主任相談支援員養成研修（後期）（厚生労働省主催）
- ・尾道市自殺対策推進委員会（計1回）（尾道市主催）

### （13）生活支援体制整備事業

高齢者の在宅生活をみんなで支える地域づくりとして生活支援体制整備事業を地域包括支援センターの圏域毎に受託し、5圏域を本会が受託している。

各圏域に生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置し、地域のニーズや資源等の情報の取りまとめ、情報共有に努めた。地域住民、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、社会福祉法人等と協働し、それぞれの強みを生かし、地域の支え合いの体制づくりを展開していくための基盤づくりを行っている。また、平成30年7月の西日本豪雨災害の被災者支援として開設した支え合いセンターと連携し、被災者の地域支援を進めている。

北部圏域（栗原北地区社協区域除く）では、地区社協、北部地域包括支援センターと協働し、木ノ庄東・三成・河内地区で、高齢者見守りネットワークに取り組み、地域の現状と今後の取り組みの説明会を開催した。又、御調老人クラブの集会において、地域づくり説明会を開催した。

中央圏域（日比崎地区社協除く）では、市包括支援センターと月1回の定例会を行い、情報の共有を図り、事業推進に努めた。地域のサロンや老人クラブ等に出席し、地域づくりの説明を行った。

西部圏域（日比崎地区社協、栗原北地区社協区域含む）では、西部・北部地域包括支援センター及び栗原北地区社協と連携し、栗原北地区の役員を対象とした地域づくり説明会を開催した。また、前年度開催した生活介護支援サポーター養成講座にて提案された骨コツラジオ体操を実現化し、その他新たな活動も進めている。栗原・久山田地区では、見守活動の周知・啓発を図り、三美園団地へ取り組みの視察を行い、継続的にサポートを行った。

南部（因島）圏域では、第2層協議体の立ち上げに向けて、ベース会議を4回開催した。因島医師会、地区社協、区長会、民生委員、老人クラブ、因島青年会議所、尾道市因島福祉課の代表に集まっていたいただき、第2層協議体の名称、方向性、メンバー等を決定した。

「ケアネットフォーラム因島」という名称で、「住民同士が、あいさつしあえる町づくり」をテーマにして、令和2年度上半期中に第2層協議体を立ち上げる予定にしている。

南部（生口島・瀬戸田）圏域では、荻地区小地域ネットワーク会議で社会的フレイル予防について講話を行う。その後、地域住民同士の互助の想いやフレイル予防も兼ねることができ集いの場の構築について協議し、「南風園サロン」の立ち上げにつながった。名荷地区では生活・介護支援サポーター養成講座を開講した。講座終了後、名荷地区住民が主体となり、集いの場を構築するための協議する場を設け、立ち上げに向け準備を進めている。その他、老人クラブに訪問し社会的フレイル予防の講話を行った。

また、高根地区の住民が主体で取り組んでいる買い物支援に、社会福祉法人新生福社会（楽生苑）が協働して取り組むことで調整を進めている。

瀬戸田支所としても、継続的に協力していきたい。

#### [成果]

- ・ 地域での支え合い活動についての意識向上が図られた。
- ・ 南部（因島）圏域では、第2層協議体を立ち上げる運びとなった。
- ・ 地域の情報の共有を図り、各種団体の会議等に参加するなかで、住民のコーディネーターへの認識が高くなっている。

#### [課題]

- ・ 旧尾道地域の社会資源、現状及び課題の把握が不十分である。
- ・ 旧尾道地域については、生活実態に合った地域分割が必要である。
- ・ 地域役員の担い手不足及び高齢化。
- ・ 参加者は、高齢者や関係団体の役員の方が大半である。若い人たちは、地域活動とは疎遠になりがちである。若い方を取り込む方策が必要である。
- ・ 本事業を進めていくにあたり、行政との連携は不可欠である。今後も各関係機関と連携し、役割分担のうえ進めていくことが求められる。

## (14) 福祉まつり・尾道市社会福祉大会等の開催

### ① 第48回おのみち福祉まつり

「福祉の輪 手と手をつなぎ 広げよう」をテーマに開催。約1,500名の市民が参加した。

日 時	10月20日（日） 9:30～15:00
場 所	尾道市総合福祉センター
内 容	○ オープニングアトラクション のぞみが丘保育所の18名の園児が、ソーラン節を踊った。 ○ 赤い羽根共同募金 各スタンプコーナーに赤い羽根共同募金の募金箱を設置し、PRと募金の協力を呼び掛けた。 ○ 模擬店・即売会コーナー ボランティア団体や福祉事業所等19の団体が出店を行った。 ○ マッサージコーナー

	<p>尾道鍼灸マッサージ師会によるマッサージや健康相談を実施していただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品展 尾道市内の老人クラブが作成した絵画や陶器等を展示した。また、児童福祉、高齢者、障害者施設等の利用者が作成した作品の展示や施設紹介のパネル展示をした。</li> <li>○ もしも紙芝居 尾道市立大学のボランティア団体「Wish」と連携し、もしも紙芝居を実施した。</li> <li>○ ボランティア体験コーナー 点字、手話、朗読、要約筆記等の体験コーナーは好評であった。ハンディキャップ体験コーナーでは、車椅子体験、高齢者疑似体験により、多くの方にバリアフリーの認識を持って頂くきっかけとなった。</li> <li>○ 市社協事業パネル展 市社協が実施している事業紹介用のパネルを展示し、啓発を行った。</li> <li>○ 子育てサロンパネル展 市内 16 カ所ある子育てサロンのパネルを展示した。</li> <li>○ ふれあいサロンパネル展 各ふれあいサロンが作成したパネルの展示やサロンの開催場所を地図に落とし込む等して、サロンの紹介及び参加を呼び掛けた。</li> <li>○ 災害ボランティアコーナー 平成 30 年 7 月豪雨災害での被災状況や支援活動のパネル展示、避難グッズ・備蓄品の展示、体験コーナー等を実施した。災害や防災について、考えていただくことが出来た。</li> <li>○ 4 階大会議室イベント 「レクリエーショングッズを体験してみよう」 ふれあいサロンに貸出をしているレクリエーショングッズを使用し、イベント参加者の方に体験をして頂いた。 「みんなで楽しいコンサート」 障害を持つ方がハーモニカ、オカリナ、ピアノ等を演奏した。</li> <li>○ 尾道市総合福祉センター事業の紹介 障害者福祉センター・・・実施行事の紹介及び利用者作成の作品展示をした。  老人福祉センター・・・実施行事の紹介及び利用者作成の作品展示をした。  児童センター・・・子ども生け花教室利用者の作品展示やインストラクターをお呼びし、おもちゃの楽しさや魅力を体験していただけるコーナーをした。</li> </ul>
--	--

	<p>母子・父子福祉センター・・・実施行事の紹介やおもちゃの広場等親子で参加できるイベントをした。また、授乳コーナーやオムツ交換コーナーを設置し、乳幼児連れの方への配慮をした。</p> <p>○ その他 絵本の読み語り、お茶席、障害者よろず相談、人権擁護パネル展など</p>
--	---

## ② 尾道市社会福祉大会等の開催

ア 尾道市社会福祉大会（場所：尾道市総合福祉センター）

永年にわたり福祉活動に功労のあった方や在宅で介護されている方を表彰し、引き続き、記念講演を行った。

日 時	11月19日（火） 13:30～16:00
内 容	<p>1 福祉功労者及び介護者表彰及び感謝状の贈呈</p> <p>① 尾道市長感謝状 4名</p> <p>② 尾道市社会福祉協議会会長表彰 135名</p> <p>社会福祉協議会関係者 8名</p> <p>民生委員児童委員 88名</p> <p>社会福祉施設・団体関係者 22名</p> <p>ボランティア 10名</p> <p>介護者 7名</p> <p>③ 尾道市社会福祉協議会会長感謝状</p> <p>高額寄付者 23名 匿名3件</p> <p>災害義援金 3団体</p> <p>2 記念講演</p> <p>「2つのコンプレックスが私の武器になった」</p> <p>走り高跳びプロ選手/日本初の義足のプロアスリート</p> <p>講師 鈴木徹 さん</p> <p>「2つの病で自分から手を挙げられなかった子どもの頃でしたが、スポーツを頑張ることで、モチベーションが上がり今の私があります。」と話されました。</p> <p style="text-align: right;">（参加者 250名）</p>

イ 広島県社会福祉大会（場所：広島ガーデンパレス）

日 時	10月21日（月） 13:30～15:40
内 容	<p>福祉活動功労者表彰状の贈呈</p> <p>広島県社会福祉協議会会長表彰 24名</p>

ウ 全国社会福祉大会（場所：メルパルクホール）

日 時	11月22日（金） 13:00～15:00
内 容	<p>表彰式及び記念講演</p> <p>全国社会福祉協議会会長表彰 5名</p>

③ 第35回御調地区健康福祉展への参加

日 時	10月26日(土)、27日(日)
場 所	公立みつぎ総合病院、御調保健福祉センター
内 容	手話サークル「ひよこ」、要約筆記サークル「キンモクセイ」、朗読録音ボランティア「ひばり会」、介助ボランティア「どんぐりの会」の4グループが、障害者体験コーナー・ボランティア体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロン、ボランティアグループのパネルを展示した。 その他に、医療・福祉ボランティアグループによる、福祉バザーを開催した。

④ 障害者ふれあいスポーツ大会への参加

日 時	6月21日(金)
場 所	市公民館
内 容	室内ペタンク、健康体操、血圧測定

⑤ むかいしま健康福祉まつりへの参加

日 時	10月19日(土) 9:30～13:00
場 所	尾道市民センターむかいしま「こころ」
内 容	ボランティアスタンプラリー(朗読・点字・手話・点字ブロック・車イス)5グループが体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロンの活動状況をパネルで展示し、ボランティアが活動資金確保のため遊休品等の販売をした。

⑥ 地区福祉健康まつりへの協力

日比崎、土堂、久保・筒湯、原田の4地区で行われた地区福祉健康まつりへの協力として、ボランティアを派遣しての手話・点字・高齢者疑似体験コーナーの設置や防災グッズの展示等を行った。それぞれ、小学校や公民館を会場に地域の特徴を活かして開催され、地域住民同士の交流や福祉・健康等についての学びにつながる内容であった。

## **(15) 広報啓発活動**

### **① 市社協だより**

偶数月に、市社協だより第 263 号～第 268 号を発行し、全世帯に配布して、福祉情報のお知らせ、ボランティア活動等の啓発を行った。

### **② ホームページなど**

ホームページは毎月 1 回定期的に更新して社協事業について情報提供を行い、活動内容の周知や行事への参加呼びかけを行うことができた。また、ブログも活用し行事案内など最新情報を提供することに努めた。

## **(16) 民生委員児童委員協議会との連携**

12 月の民生委員児童委員改選に伴い、尾道市内 18 区民児協の定例会に合わせて、担当職員が出向き、市社協の紹介と介護保険外のサービスを中心に説明を行い、連携を図った。また、ブックスタート事業等の協力についても依頼を行った。

### 3. 福祉人材養成事業

#### (1) 地域人材確保推進体制整備事業

行政、ハローワーク、福祉施設、高等学校等と連携し、尾道市福祉・介護人材確保等総合支援協議会会議を開催。今までは年2回の開催であったが、年度途中の報告及び協議のため10月を加えて年3回開催し、尾道市の福祉・介護人材の確保、育成及び定着させるための方策を協議した。

本年度は、継続事業の充実を図るため、案内チラシや参加対象者、広報等の見直しを行った。また、新規事業として「Teachers' Tour 2019 in Onomichi」を実施し、高校の進路指導に関わる先生に福祉・介護職場の現状について理解を深めていただくよう努めた。

#### (ア) 尾道市福祉・介護人材確保等総合支援協議会

開催日	場 所	内 容	参加者
6月7日（金）	総合福祉センター	平成30年度収支決算報告 令和元年度実施事業について協議 情報交換	14名
10月3日（木）	総合福祉センター	令和元年度実施事業の途中報告及び協議 情報交換	12名
2月10日（月）	総合福祉センター	令和元年度事業報告 令和2年度事業計画及び予算について協議 情報交換	14名

#### (イ) 高校生の福祉のお仕事見学・体験バスツアー

児童・障害・高齢の3施設をバスで回り、施設見学や仕事内容の説明、利用者との交流を通して、福祉・介護仕事のやりがいや魅力について発信した。

開催日	施 設	内 容	参加者
8月2日（金）	どうえん向島	施設見学 施設職員から仕事内容・魅力など説明 利用者との交流	32名
	認定こども園		
	向島あづみ園		
	ひらはらの郷		

#### (ウ) 福祉・介護を学ぶ授業への講師派遣

尾道市内2つの高校で授業を実施し、福祉・介護人材イメージアップのために、介護職に関する正しい情報や魅力を伝えるとともに、高齢者と一緒に生きる大切さを伝えた。

開催日	場 所	内 容	参加者
7月19日（金）	尾道高等学校	演題：福祉・介護職の現状と展望 講師：トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 介護福祉学科 学科長 吉岡俊昭さん	2年生 19名 (希望者のみ)

2月5日(水)	尾道商業 高等学校	演題：KAIGO PRIDE ～全てはじいちゃん・ばあちゃん が教えてくれた～ 講師：トリニティカレッジ広島医療福 祉専門学校 介護福祉学科 学科長 吉岡俊昭さん	1年生 185名
---------	--------------	--	----------

#### (エ) 介護基礎技術向上研修

介護基礎技術ハンドブックを用いた研修で、参加者の介護基礎的知識や技術の向上を図った。ベテラン職員は、自己を見つめ直す機会となり、新人職員は、基礎的技術を習得する良い機会となった。

開催日	場 所	内 容	参加者
11月29日(金)	尾道福祉専門 学校	演習：移動、移乗 講師：尾道福祉専門学校 教務主任 豊田美絵さん	23名
12月11日(水)	尾道福祉専門 学校	演習：排泄 講師：尾道福祉専門学校 教務主任 豊田美絵さん	22名

#### (オ) 「Teachers' Tour 2019 in Onomichi」(新規)

広島県内の高校で進路指導に関わる教員に向けて、福祉・介護職場の現状や必要性、職員の働き方等を伝え、福祉・介護の進路選択を考える生徒の後押しとなるよう、説明会及び施設見学を実施した。

開催日	場 所	内 容	参加者
8月8日(木)	高齢者総合 ケアセンター 星の里 新館	『施設見学』 ・高齢者総合ケアセンター 星の里新館 ・尾道福祉専門学校 『説明会』 ・福祉・介護業界の働き方について ・高校での出前授業実施について ・修学・資格取得の援助について 『座談会』 ・介護職員への質疑応答	24名 (21校)

#### (2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ

広島福祉専門学校から2回にわたり、2名の実習生を受け入れた。

### (3) 日本赤十字社講習会

- ア 旧尾道地域…6月6日（向東）、9月12日（高須）、10月11日（栗北）に幼児安全法講習会をおこない、子育てサロンの親子が受講した。もしもの事故や怪我に備え、AEDの使用方法や応急処置について学ぶことができた。
- イ 御調地域…10月31日に、幼児安全法講習会「こどもに起こりやすい事故の防止と手当（AED）」を保育ボランティア養成講座時の中で行い、7名が受講した。
- ウ 向島地域…6月21日に、向島町はなみずき赤十字奉仕団と共催で救急法講習会を行い20名が受講した。また、1月24日、尾道市消防署向島分署の救急救命士による、災害時を想定した救急救命の心肺蘇生法とAEDの講習を行った。また、向島町はなみずき赤十字奉仕団の活動として炊き出し訓練も合わせて実施し、39名が参加した。
- エ 瀬戸田地域…6月24日に、生口島子育て支援センター「はっぴい」の活動日に併せて幼児安全法講習会を開催し、親子8組、子育て支援関係者12人が受講した。日常生活の中で起こりえる事故を想定した救急法を学ぶことができた。

## 4. 福祉教育推進事業

### (1) 児童・青少年を対象とした福祉教育

#### ① ボランティア実践校事業

##### ア 指定校

主な活動は、障害者との交流、高齢者擬似体験等の学習、国際交流、環境美化運動、地域行事への参加、地域施設との交流など、それぞれの学校が多様なボランティア活動を実践した。

(指定校)

小学校(17校)	長江小、土堂小、栗原小、吉和小、山波小、日比崎小、三成小、美木原小、西藤小、浦崎小、御調中央小、御調西小、高見小、向島中央小、三幸小、因島南小、瀬戸田小
中学校(7校)	日比崎中、高西中、浦崎中、向東中、向島中、重井中、瀬戸田中

##### イ ボランティア実践校会議の開催

7月8日(月)	ボランティア実践校計画発表会議
---------	-----------------

#### ② 出前福祉教室の開催

##### ア 旧尾道地域

実施日	学校名	内容
9月5日(木)	日比崎中学校	車椅子・高齢者擬似体験、 アイマスク体験
9月18日(水)	高須小学校	
10月25日(金)	因北小学校	
10月31日(木)	浦崎中学校	
1月16日(木)	山波小学校	

11月12日(火)	土堂小学校	盲導犬について
11月20日(水)	三成小学校	
1月29日(水)	栗原小学校	
2月4日(火)	西藤小学校	
11月22日(金)	三成小学校	点字体験学習
2月4日(火)	土堂小学校	

(ア) 高西中学校

福祉やボランティアへの関心を高めるとともに、人と人のつながりや助け合いの大切さを理解してもらうことを目的に、1学年(148名)に向けてボランティアの活動紹介と体験授業を行った。

1月21日(火): ボランティアについての講話及び活動紹介

1月27日(月): ボランティアの体験授業

(点字、手話、要約筆記、高齢者疑似体験、車いす介助)

イ 向島地域

(ア) 向島中学校

向島中学校では、校舎建て替えのため、令和元年度も体験学習は中止。

(イ) 三幸小学校(11月6日)

児童(4年生14名)を対象に、朗読録音体験、点字体験、手話体験、点字ブロック歩行体験、車椅子体験の5つのコーナーをスタンプラリーによる体験をし、ボランティア意識の向上と啓発を図った。

(ウ) 向島中央小学校ボランティア体験学習(1月31日)

児童(3年生69名)・保護者を対象に、朗読体験・点字体験・手話体験・点字ブロック体験・車椅子体験の5つのコーナーを親子で体験し、人々のやさしさや温かさを感じ取り、誰でもやさしく接しようとする意欲をもつとともに、社会の一員としてともに生きる社会を実行していこうとする態度を育てる目的でボランティア体験事業を行った。

ウ 御調地域

(ア) 御調中央小学校(10月4日)

障害者・高齢者への支援を行うボランティアを多く体験し、介護、福祉への関心を高めることを目的に、ボランティアを講師として、6年生(30名)を対象に、手話、要約筆記、朗読録音、アイマスク(白杖)、車椅子操作などの体験を5グループに分かれ、スタンプラリー形式で各体験を行った。

③ 夏休みヤングボランティアスクール

開催日	場 所	内 容	参加者
7月13日(土)	総合福祉センター	全体説明会 夏休みヤングボランティアスクールに参加する市内中学生・高校生・専門学生に活動時の注意事項やボランティア活動について説明をした。	49名

7月25日(木)	いこい会館	保育体験ボランティア 集団検診時、同会場内で乳幼児を預かる活動に、ボランティアと共に、市内の高校生が参加した。	25名
----------	-------	--	-----

#### 福祉施設体験

施設名称等	参加者
高齢者施設(デイサービスセンターふぁみりい)	1名
児童施設(どうえん向島認定こども園ほか8施設)	49名
障害者施設(あおぎりほか3施設)	9名

#### ④ 「地域まるごと福祉教育推進事業」指定終了後の取り組み

平成17年度で「広島県まるごと福祉教育推進事業」が終了した後も、高見小学校区(江奥・立花地区社協)は、令和元年度で17年目の自主活動を実施した。

日時	場所	内容	参加者
2月9日(日) 9:30~12:30	高見小学校 屋内運動場	地域まるごと事業 カローリング&ダーツで集中力をみがこう!!	75名

地域まるごと事業は、江奥地区社協と立花地区社協と高見小学校と共催により、児童と各江奥、立花の方々と総勢75人が交流を深めた。

今回のカローリングの競技は、親子による3対3で対決する競技で、集中力を高めた。当日は、尾道市スポーツ指導員(8名)により、カローリングの準備及び進行、審判していただき、スムーズに競技ができた。

学校と地域と保護者と一緒になり、3試合競技し、全員競技に熱が入り、楽しいカローリング大会となった。また、カローリングの待ち時間にダーツを2台設置し、磁石によりの引付けようになっているので危険なく、みんなでダーツを楽しく行った。

地域と学校とがいろいろな行事を通じて、ともに協力と支援する意識が高まり、ますますつながりが深くなった。

#### ⑤ Let's 食育! 御調グループの参加

御調地区の関係団体(尾道市子育て支援課、御調保健福祉センター、子育て支援センターみつけ、御調子ども図書館「すくすく」、第11区主任児童委員、子育てオープンスペース0123、尾道市社会福祉協議会)の協働開催で1~3歳児までの親子を対象に「食」についての大切さを伝えた。

日時	場所	内容	参加者
6月6日(木) 10:00~12:00	御調保健福祉センター	みんなでころころ!カラフルだんご!	16組
11月26日(火) 10:00~12:00	御調保健福祉センター	伝承料理「雑煮」を味わおう!	9組

## 5. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動を推進するため、本所、支所ともに地域の実情に応じた相談対応を行い、各種研修会や交流会等を通じてボランティアの新規会員確保や育成に取り組んだ。

### (1) ボランティアセンターの運営

#### ① ボランティアの相談・情報提供

ボランティアの新規活動希望や派遣依頼等の対応を行うとともに、ボランティア団体に向けた助成金や研修会等の情報提供を行った。

#### ② ボランティア依頼への対応

登録ボランティア数 1,175 名で、団体、個人の依頼により派遣した。依頼件数は託児 55 件、障害者(児)介助 2 件、手話 26 件、要約筆記 9 件、その他 2 件となっている。また、点訳と朗読依頼については次のとおりである。

区 分	内 容	利用者
点訳依頼	市役所の各課や身障協会からの通知など公的な依頼が 25 件、個人的な依頼が 26 件あった。公的書類の通知文書、バスや電車の時刻表、川柳作品など、視覚障害者の生活に必要なものや生活の充実につながるものを点訳した。	12 名
朗読テープ 依頼	広報おのみち、市社協だより、市議会だよりをはじめ新聞の社説、身障通信などの朗読テープを視覚障害者の希望で送付した。	33 名

#### ③ 各地域ボランティア連絡協議会の活動

##### ア 尾道ボランティア連絡協議会（参加サークル 15 団体）

定例会を毎月 1 回開催し、意見交換や情報交換、ボランティア同士の交流を図りながら、次の活動を行った。

- ・ 共同募金運動、おのみち福祉まつり、地区福祉まつり、ふれあいサロン及び尾道市社会福祉大会への協力
- ・ 広島平和記念資料館及び縮景園での移動例会を開催
- ・ 尾道市立高西中学校でのボランティア活動紹介と体験授業
- ・ 尾道市身体障害者福祉大会、尾道市身体障害者福祉連合会総会及び尾道市身体障害者体育大会の開催協力
- ・ 尾道市ボランティアネットワーク会議に参加
- ・ 荒神堂サロンの一般貸出基準及び申請書の整備
- ・ 荒神堂サロンの運営

月曜日：個人ボランティア 火曜日（隔週）：「おりづるの会」

水曜日：「どんぐりの会」 木曜日：「傾聴ボランティアコスモス」

金曜日：「尾道認知症の人と家族の会」

##### イ 御調地区ボランティア連絡協議会（参加サークル 5 団体）

町内で活動するボランティア団体が相互交流や研修、実践発表を行い、福祉の増進を図っている。具体的には、次のような活動を行った。

- ・ ボランティア連絡協議会会議実施（年6回）
- ・ 御調地区健康福祉展への協力 10月26日、27日（活動紹介のパネル展示、ボランティア体験コーナー）
- ・ 御調地区 医療・福祉ボランティア連絡協議会への協力 5月30日 8月22日  
福祉バザーへの協力 10月26日
- ・ 御調中央小学校ボランティア体験学習 10月4日
- ・ 御調町で楽しく暮らそう！交流会開催（町内移住者との交流会）11月8日
- ・ 共同募金街頭募金への協力 10月1日、2日 12月1日、2日
- ・ ボランティア実践活動パンフレット作成

ウ 向島ボランティアグループ「花あかり」連絡会(参加サークル 8団体)

「花あかり」は8団体が参加。毎月1回役員会を開催し、ボランティアグループ同士の情報交換を行った。このほか、次の活動を行った。

- ・ 「花あかり」役員会……毎月第1金曜日
- ・ 尾道ボランティアネットワーク会議……毎月第4月曜日（2カ月に1回）
- ・ 小学校による総合学習体験と活動紹介
- ・ むかいしま健康福祉まつりへの協力(ボランティアスタンプラリー・パネル展示・ボランティアバザー)
- ・ むかいしま作業所まつりへの協力
- ・ 花いっぱい！笑顔いっぱい運動
- ・ 安芸高田市吉田町ボランティアセンターとよろずボランティアたんぽぼとの研修会
- ・ 街頭募金への協力

エ 因島ボランティア連絡協議会（参加サークル 8団体）

原則2カ月に1回、定例会を開催し、尾道ボランティアネットワークの報告及び因島ボランティア連絡協議会の活動内容の検討、各サークルの情報交換を行った。また、フラワーセンターの花植え（年2回）、障害者の運動会等、島内の活動にも積極的に参加した。恒例となった因島ボランティア連絡協議会主催のしまなみビーチ清掃活動は、本年度も136名の参加があり活動が定着してきた。

令和元年度は、愛媛県上島町への視察研修を実施した。近隣の島で活動されているシニアサポーターや元・島おこし協力隊の方々の話を聞いたことが参加者にとって良い刺激となり、島でボランティア活動を続けていくためのヒントにつながった。今後も、ボランティア同士の活動が活性化するような取組みを進めていきたい。

オ 瀬戸田町ボランティア連絡協議会（参加サークル 2団体）

令和元年度活動目標を、ボランティア精神をもって、住みよい明るい町づくりのために相互が連携し役立つよう精力的に力を尽くすとし、次のような活動を行った。

- ・ 本協議会の会員促進活動を重点目標とし、ボランティアの魅力を開発するため、地域のボランティア団体の掘り起こし確認及び会員促進の声かけを行った。
- ・ 11月10日「ボランティア推進講演会」を開催した。53名参加
- ・ 令和2年1月18日府中市ボランティア連絡協議会と交流会 57名参加
- ・ 新しいボランティア団体の立ち上げに向け協力する等

令和2年度も会員促進活動を継続し、さらに、共に当協議会を盛り立てる仲間を作れるよう計画を立て取り組んでいきたい。

#### ④ 尾道市ボランティアネットワーク事業

尾道市ボランティアネットワークを立ち上げ12年目となり、加入ボランティア団体数は38団体となっている。定例会を年4回開催し、意見交換をしながら活動内容の検討やボランティア同士の交流を深めた。

また、今回で5回目となる「おのみちボラネット交流会」を開催した。初めて、尾道市立大学の学生ボランティアや市民活動団体にも参加いただき、活動報告会やシンポジウム等を通して新たな出会いや学びにつながり、ボランティアの活力が湧く交流会となった。

その他、市社協だよりを活用した行事開催のお知らせや活動報告、ボランティア応援ブックの発行など情報発信を行った。

##### ア [尾道市ボランティアネットワーク会議の開催]

開催日	場 所	内 容	参加者
4月15日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新役員紹介</li> <li>・2019年度ボランティアネットワーク総会&amp;地域づくり講演会について</li> <li>・おのみちボラネット交流会“2019”について</li> <li>・尾道市ボランティアネットワーク規約作成について</li> <li>・瀬戸田V連の今後について</li> </ul>	17名
6月10日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアネットワーク総会&amp;地域づくり講演会の振り返り</li> <li>・おのみちボラネット交流会”2019”について</li> <li>・ボランティア応援ブックの発行について</li> </ul>	11名
12月9日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おのみちボラネット交流会”2019”の振り返り</li> <li>・令和2年度地域づくり講演会&amp;ボランティアネットワーク総会について</li> <li>・おのみちボランティア研修会について</li> <li>・定例会の開催場所について</li> </ul>	12名
2月20日(木)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度地域づくり講演会&amp;ボランティアネットワーク総会について</li> <li>・おのみちボランティア研修会について</li> <li>・令和2年度ボランティア応援ブックの発行について</li> <li>・令和2年度市社協だよりの担当V連について</li> <li>・令和2年度新役員について</li> </ul>	13名

##### イ [尾道市ボランティアネットワークの活動]

開催日	場 所	内 容	参加者
5月11日(土)	総合福祉センター 4階 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2019年度地域づくり講演会&amp;ボランティアネットワーク総会</li> <li>『地域づくり講演会』</li> <li>演題：「ボランティアの楽しさ&amp;生きがい ～楽しく、元気な人生のために～」</li> </ul>	98名

		講師：公立みつぎ総合病院院長 沖田光昭さん 『総会』 ・2018年度事業報告について ・尾道市ボランティアネットワーク規約について ・2019年度事業計画について ・ボランティア活動報告 ①向島地域：潮風おはなしクラブ ②瀬戸田地域：しまおもい健康生活ネットワーク ③尾道市支え合いセンター	
7月13日(土)	総合福祉センター 4階大会議室、 集団指導室	◆おのみちボラネット交流会“2019” 『活動報告会』 内 容：ボランティア活動とまちづくりの活動について 発表者：①おのみち学校で本を読む会「ルピナス」 ②介助ボランティア「どんぐりの会」 ③まちなかサロン「にこにこ日来ら始」 『シンポジウム』 内 容：活動報告における意見交換会 講 師：NPO 法人市民プロデュース 理事長 平田隆之さん 『アトラクション』 懐メロソング 演奏：アンダーグランドバンド 『展示コーナー』 ボランティア活動、まちづくり活動の パネル展示 『喫茶コーナー』 ブラウニー：にこにこ日来ら始 コーヒー：元気会	104名

#### ◇ ボランティア応援ブックの発行

尾道市ボランティアネットワークでは、一人でも多くの方がボランティア活動を理解し、興味を持ってもらえるよう、尾道市民に向けて「ボランティア応援ブック」を発行している。尾道市ボランティアネットワークに加入するボランティア団体の紹介や、ボランティアの啓発記事を掲載。令和元年度は、学生のボランティア体験学習を促進するヤングボランティアスクールの記事を追加し、前年度の掲載内容や写真等を更新して500部の冊子を発行した。そして、市役所や福祉センター等の公共施設、公民館等への冊子設置や各種イベントでの配布を行った。

#### ◇ 市社協だよりを使っての情報発信

おのみちボラネット交流会“2019”の活動報告に加え、各地域のボランティア連絡協議会の取り組みやボランティア活動の紹介など、尾道市民に向けて情報発信した。

[成果]

- ・ ボランティア交流会の開催やボランティア応援ブックの発行などの実施により、ボランティアの意識の向上と活動の啓発につながった。
- ・ 定例会で各ボランティア連絡協議会の活動及び課題を共有することで、それぞれが各地域の状況を理解し、今後の活動を考える機会となった。
- ・ 尾道市と連携してボランティア交流会を開催したことで、市民活動団体からの参加につながり、幅広いボランティアの交流が図れた。

[課題]

- ・ ボランティアの高齢化や担い手不足により活動縮小や休止するボランティア団体もあり、新規ボランティア会員の発掘及び後継者の育成について新たな取り組みを検討していく必要がある。
- ・ ボランティア活動の広報や啓発、行事案内など市民に向けた幅広い情報発信ができるよう尾道市や各種団体との連携を検討していく。

⑤ ボランティア保険・行事保険・在宅サービス保険などの受付

安心してボランティア活動をしてもらうために、チラシや研修会、民児協定例会などでボランティア保険の周知を行い、加入の促進と事故への対応を行った。

区 分	本所	御調	向島	因島	瀬戸田
ボランティア活動保険加入者数	2,728 名 事故 3 件	314 名	754 名	674 名 事故 3 件	865 名 事故 2 件
ボランティア行事用保険加入件数	163 件 事故 5 件	13 件	35 件	8 件	155 名
送迎サービス補償保険加入件数	1 件	1 件	1 件	—	—
福祉サービス総合補償保険 加入件数	6 件 事故 1 件	—	—	—	—
社協の保険（ふれあいサロン・社 協行事障害補償保険）加入件数	214 件 事故 1 件	—	—	—	—

福祉活動機材等の貸し出し

車椅子、疑似体験グッズ、パネル、テント、レクリエーション機材などを貸し出し、地域福祉や学校での福祉教育に活用してもらった。

(2) ボランティア養成事業

ボランティア養成のために各種講座を実施した。

① 保育ボランティア養成講座

ア 旧尾道地域

10月4日、25日に、保育ボランティア養成講座を行った。助産師、尾道西消防署職員による講座後、保育ボランティアの活動について説明し、28名が受講した。

新規参加者4名中3名が「おのママサポーターズ」への入会を希望され、養成講座後、ブックスタートとおやこカフェの見学、実習を行った。

## イ 御調地域

9月26日、10月31日、11月21日の全3回、助産師、日本赤十字社幼児安全法指導員による講座と保育体験を行い、10名が受講した。「子育てほっとサポート」へ2名が新規登録を行い、保護者向けの講座での託児など、地域で子育て支援活動を行った。

## ② 読み語りボランティア研修会

### ア 旧尾道地域

10月1日～12月3日まで全7回の読み語りボランティア養成講座を行い、朗読の基礎、子どもの絵本、ブックスタート事業等について学び、9名が修了した。内8名はブックスタート読み語りボランティアなのはなに入会し、見学と実習を経て、ブックスタートで読み語りボランティアとして活動を行う予定である。

### イ 御調地域

6月27日、7月4日の2日間、読み語り指導講師による、絵本の読み語り演習と、ブックスタートの実践体験を行い、12名が受講した。読み語りボランティア「おはなしラッコ」に入会し、ブックスタートで読み語りボランティアとして活動を開始した。

## ③ お掃除ボランティア「さわやか」活動

お掃除ボランティア「さわやか」を立ち上げてから9年目となった。隔月で定例会を4回開催した。また、今年度新たに会員が3名増え、計28名となった。

お掃除ボランティア会員だけでなく、民生委員、地区社協会長、区長、地域包括支援センター等にも協力支援体制を図った。

今年度から、尾道市清掃事務所より、因島や瀬戸田地区にパッカー車の派遣をしていただくことができ、スムーズにゴミの処理ができた。また、地域住民へ清掃活動の協力を図るため、チラシ等を作成した。

リョービより助成金の支援があり、活動に必要な道具や看板等を購入し、スムーズな清掃活動をすることができたとともに、近隣住民への周知啓発をすることができた。

毎年恒例の年1回の環境ウォーキングを行い、交流を図ることで、お掃除ボランティア会員同士のネットワークができた。

### ア お掃除ボランティア「さわやか」定例会の開催

開催日	場 所	内 容
5月15日(水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア「さわやか」総会 平成30年度事業報告及び決算報告について 平成31年度事業計画及び予算について 参加者24名
7月17日(水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(振返り) 4月～7月：旧尾道1件、向島3件

9月18日(水)	愛あいセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お掃除ボランティア活動について(振返り) 8月～9月：向島2件</li> <li>・環境ウォーキング&amp;交流会について</li> </ul>
1月15日(水)	愛あいセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境ウォーキング&amp;交流会について(振返り)</li> <li>・お掃除ボランティア活動後の結果報告 9月～12月：御調1件、旧尾道1件、 向島6件、因島1件、瀬戸田1件</li> </ul>

イ お掃除ボランティア「さわやか」因島グループ定例会の開催

7月18日(木)	因島総合福祉 保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お掃除ボランティア定例会(7/17)の報告</li> <li>・しまなみクリーン活動について</li> </ul>
9月19日(木)	因島総合福祉 保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お掃除ボランティア定例会(9/18)の報告</li> <li>・環境ウォーキングについて</li> </ul>
1月16日(木)	因島総合福祉 保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お掃除ボランティア定例会(1/15)の報告</li> <li>・お掃除ボランティア活動について</li> </ul>

ウ 掃除ボランティアさわやか研修&交流

開催日時	場 所	内 容
11月20日(水) 10:00～12:30	高見山登山道入口周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境ウォーキング&amp;交流会 年1回会員が集まり、向島の高見山登山道入口周辺の清掃を行った。終了後、交流会を行い、会員同士の交流を深めた。</li> </ul> <p style="text-align: right;">参加者：19名</p>

エ お掃除ボランティア活動実績

実施月	旧尾道地区		御調地区		向島地区		因島地区		瀬戸田地区		合計	
	件数	ボランティア	件数	ボランティア	件数	ボランティア	件数	ボランティア	件数	ボランティア	件数	ボランティア
4月	1	2			3	15					4	17
7月					1	5					1	5
9月	1	4			1	3					2	7
10月					2	10			1	7	3	17
11月			1	4	2	7	1	6			4	17
12月					2	10					2	10
2月	2	7			1	3	1	7			4	17
合計	4	13	1	4	12	53	2	13	1	7	20	90

※尾道クリーンセンターのパッカー車利用：18回

※チラシ配布：御調地域：11月 参加者：5名

○おのみち住吉花火まつり清掃ボランティア参加：7月28日(日)：3名参加

[成果]

- ・今年度は尾道全域において20回の活動を実施し、お掃除ボランティアの活動が定着してきた。
- ・民生委員、地区社協、区長、地域包括支援センター等との連携も密となり、お掃除ボランティアの活動が市内全域に浸透しつつある。
- ・お掃除ボランティアによる居室の清掃後、在宅生活を継続して生活されているか経過状況を把握した。
- ・尾道清掃事務所によるパッカー車の派遣により、ゴミ処理がスムーズに行えた。

[課題]

- ・一人暮らしの高齢者が、ますます増えていく中、様々なケースが発生してくるため、関係機関と連携を図り、対応をしていかなければならない。
- ・今年度新たに会員が3名増え、計28名となったが、今後も啓発活動を継続して行っていかなければならない。



## 第45期 尾道いきいき大学修了生数

講座名	講師名	修了生			合計	皆勤者				3年間 皆勤者
		1年生	2年生	3年生		1年生	2年生	3年生	合計	
書道かな	友宗 杉径	10	11	12	33	4	7	7	18	3
書道漢字	國貞 紅鶴	11	17	18	46	4	3	9	16	5
絵 画	山根 悦	10	12	10	32	2	1	3	6	1
自由花	進來 せい子	12	12	7	31	4	7	2	13	0
野 菜	金野 省三	18	7	8	33	3	5	2	10	2
英 会 話	能登セドリック	15	15	13	43	5	5	3	13	2
俳 句	郷坪 敏幸	11	7	15	33	4	1	7	12	4
茶 道	武田 宗純	8	3	7	18	1	2	1	4	1
パソコン	百島 裕司	12	/	/	12	8	/	/	8	/
実技講座合計		107	84	90	281	35	31	34	100	18
教養講座		167								
合 計		448								

修了証書授与者数・・・実技講座3年生90名、パソコン講座1年生12名      合計 102名  
 皆勤賞授与者数・・・18名

## (2) 敬老会

尾道市と協働で、地区社協・町内会等が主体で実施した。

### 開催概要

- ・開催の箇所数

地域名	地区社協単位で開催した地区社協と箇所数		町内会単位等で開催した地区社協（箇所数）
旧尾道	山波、新高山、久保、長江、土堂、日比崎、吉和、三成、木頃、木ノ庄西、木ノ庄東、原田、西藤、高須、百島、向東	16	筒湯（6）、栗原（16）、栗原北（11）、浦崎（6）、向東（6）
御調	菅野、上川辺、市、河内、今津野、綾目、大和	7	
向島	兼吉、江奥、東富浜1・2地区、東富浜三区、小歌島、中富、西富、田尻、川尻、土井、宇立、有道、津部田、岩子島、立花	15	
因島	土生、田熊、大浜、重井、東生口	5	三庄（2）、中庄（4）
瀬戸田	御寺、宮原、荻、田高根、垂水、福田、港、瀬戸田、高根、沢、鹿田原、中野、林、名荷	14	

- ・箇所数において、2箇所以上の地区社協又は町内会が合同で開催した場合は、1箇所としている。この為、地区社協数及び町内会数と箇所数は必ずしも同数とはならない。
- ・招待者年齢・・・75歳以上
- ・委託料・・・運営費として、一人あたり1,500円（地区社協が尾道市と契約する）
- ・招待者数・・・25,927人（男性10,213人、女性15,714人）
- ・出席者数・・・7,003人（出席率27.0%）

令和元年度敬老会実施状況（招待者人数）

	地区名	開催日	開催時間	会 場 : 数値は会場数	男性数	女性数	合計	出席者数	
旧尾道	山波	9月8日(日)	10:00~11:45	山波公民館	288	427	715	83	
	新高山	9月16日(月)	13:30~15:00	生きがい活動推進センター	137	169	306	48	
	久保	9月15日(日)	9:30~11:30	久保中学校 体育館	295	441	736	142	
	簡湯		【「詳細」表参照】		6	172	318	121	
	長江	10月6日(日)	9:00~12:00	長江中学校 体育館	267	473	740	150	
	土堂	9月16日(月)	13:00~15:30	しまなみ交流館	180	307	487	157	
	日比崎	9月21日(土)	13:30~15:30	しまなみ交流館	393	686	1,079	147	
	吉和	9月16日(月)	9:00~12:00	吉和小学校 体育館	484	852	1,336	308	
	栗原		【「詳細」表参照】		16	924	1,390	595	
	栗原北		【「詳細」表参照】		11	429	589	303	
	三成	9月16日(月)	9:00~12:00	三成小学校 体育館	213	333	546	151	
	木頃	9月14日(土)	12:00~14:30	美木原小学校 屋内運動場	144	178	322	70	
	木ノ庄西	9月14日(土)	10:30~14:00	尾道市農村環境改善センター	81	117	198	40	
	木ノ庄東	9月15日(日)	10:30~13:00	木ノ庄東公民館	65	126	191	56	
	原田	9月16日(月)	11:00~14:00	(旧)原田中学校 体育館	98	168	266	86	
	西藤	9月15日(日)	13:30~16:00	福田ふれあい館	99	146	245	86	
	高須	9月15日(日)	13:00~15:30	高須小学校 体育館	410	639	1,049	114	
	浦崎		【「詳細」表参照】		6	297	443	253	
	百島	9月16日(月)	9:30~12:25	いきいきサロン百島		74	140	214	79
	向東		【「詳細」表参照】		6	700	1,013	390	
	小計				60	5,750	8,955	3,379	
御調	菅野	9月8日(日)	11:00~13:45	菅野公民館 大ホール	38	71	109	35	
	上川辺	9月8日(日)	11:00~14:30	上川辺公民館	72	107	179	64	
	市	9月8日(日)	11:00~14:15	市公民館大ホール	152	254	406	115	
	河内	9月15日(日)	11:00~14:00	河内公民館大ホール	116	205	321	78	
	今津野	9月15日(日)	11:00~14:00	今津野公民館	60	88	148	64	
	綾目	9月8日(日)	10:00~13:30	綾目公民館 大ホール	49	86	135	53	
	大和	9月8日(日)	11:00~13:30	大和公民館 大ホール	31	47	78	28	
		小計				7	518	858	437
向島	兼吉	9月16日(月)	10:00~12:00	向島中央老人福祉会館やすらぎ荘	130	218	348	61	
	江奥	9月16日(月)	13:00~14:30	高見小学校 体育館	190	277	467	86	
	東富1・2区	9月15日(日)	13:30~15:30	尾道市民センターむかいしまこころ2階大研修室	36	53	89	31	
	東富浜3	9月15日(日)	10:00~12:00	東富浜三区コミュニティセンター	29	46	75	22	
	小歌島	9月15日(日)	10:00~12:00	サロンおかじま	21	35	56	22	
	中富	9月16日(月)	10:00~12:00	中富浜コミュニティセンター	98	135	233	80	
	西富	9月8日(日)	10:00~12:00	西富浜塩田の里ふれあいセンター	63	69	132	51	
	田尻	9月15日(日)	10:00~12:00	尾道市民センターむかいしまこころ2階大研修室	60	93	153	42	
	川尻	9月16日(月)	10:00~12:00	川尻コミュニティセンター	82	129	211	71	
	土井	9月7日(土)	10:00~12:30	土井公民館	11	22	33	14	
	宇立	9月16日(月)	10:00~12:00	宇立公民館	79	106	185	63	
	有道	9月14日(土)	13:00~15:00	有道ふれあいセンター	137	201	338	90	
	津部田	9月8日(日)	9:00~11:00	津部田コミュニティセンター	108	183	291	108	
	岩子島	9月16日(月)	13:30~15:30	農業構造改善センター	68	100	168	58	
	立花	9月16日(月)	13:30~15:30	いきいきサロン立花(和)	61	93	154	47	
	小計				15	1,173	1,760	846	
因島	土生	9月14日(土)	10:00~12:00	因島市民会館	431	753	1,184	268	
	田熊	9月14日(土)	9:30~12:30	田熊西市民スポーツ広場 体育館	337	489	826	375	
	三庄		【「詳細」表参照】		2	362	532	326	
	中庄		【「詳細」表参照】		4	418	574	302	
	大浜	9月8日(日)	13:00~15:30	大浜公民館	79	124	203	92	
	重井	9月14日(土)	13:00~15:30	重井公民館	264	400	664	113	
	東生口	9月16日(月)	9:00~11:30	東生口公民館	114	164	278	126	
	小計				11	2,005	3,036	1,602	
瀬戸田	御寺	9月15日(日)	11:00~14:00	御寺集会所	36	56	92	40	
	宮原	9月15日(日)	11:00~15:00	生口島総合開発センター	39	65	104	31	
	荻	9月16日(月)	11:30~14:30	荻区南風園	38	48	86	33	
	田高根	9月15日(日)	11:30~15:00	田高根なぎさ園	28	42	70	40	
	垂水	9月16日(月)	11:00~13:30	垂水垂幸園	53	71	124	59	
	福田	9月16日(月)	12:00~14:30	福田たちばな荘	96	123	219	62	
	港	9月15日(日)	12:00~15:00	福田たちばな荘	16	27	43	16	
	瀬戸田	9月15日(日)	11:30~14:00	瀬戸田光照苑	60	112	172	56	
	高根	9月15日(日)	12:00~15:00	いきいきサロン高根潮香園	48	93	141	70	
	沢	9月15日(日)	11:00~13:30	沢公民館	41	50	91	48	
	鹿田原	9月15日(日)	11:00~14:00	鹿田原集会所	16	22	38	20	
	中野	9月15日(日)	11:00~13:00	中野集会所	68	91	159	54	
	林	9月15日(日)	11:00~13:00	林公民館	100	123	223	93	
名荷	9月15日(日)	11:00~13:00	名荷公民館	128	182	310	117		
	小計				14	767	1,105	739	
	合計				107	10,213	15,714	7,003	

	町内会等	開催日	開催時間	会 場 ; 数値は会場数	男性数	女性数	合計	出席者	
筒湯	南久保・久保本町	9月8日(日)		尾道市民会館					
	浄土寺	9月15日(日)		いきいきサロン筒湯					
	川 端	9月16日(月)		いきいきサロン筒湯					
	筒 湯	9月8日(日)		いきいきサロン筒湯					
	久保一丁目	9月16日(月)		今川茶舗 蔵 特設茶室					
	瑠璃筒湯	9月16日(月)		中央図書館 視聴覚室					
	小 計				6				
	栗原久山田	下組北	9月16日(月)	10:00~12:00	潮見会館	27	46	73	20
		本通り第2	9月15日(日)	13:00~15:00	いきいきサロン栗原	52	84	136	46
		本通り第3	9月14日(土)	10:00~12:00	いきいきサロン栗原	48	68	116	29
		本通り第4	9月14日(土)	13:00~14:00	グランドール尾道式番館1階集会室	5	4	9	6
		本通り第5	9月16日(月)	13:00~14:00	グランドール尾道式番館集会室	3	8	11	4
		則末町内	9月16日(月)	10:00~	尾道総合福祉センター	168	254	422	99
		向ヶ峠	9月16日(月)	11:00~14:00	いきいきサロン向峠	106	164	270	51
		向 山	9月16日(月)	10:00~13:00	向山クラブ	56	77	133	44
		竹 屋	9月15日(日)	11:00~13:30	竹屋会館	79	122	201	32
川 上		9月16日(月)	10:30~14:00	川上公民館	126	187	313	66	
太 地		9月16日(月)	10:00~11:00	大地公民館	28	32	60	19	
緑ヶ丘		9月8日(日)	8:30~9:30	緑ヶ丘町内会集会所	2	14	16	6	
門 田		9月15日(日)	9:30~12:00	門田コミュニティセンター	126	218	344	83	
童王台		9月15日(日)	12:00~14:00	千光寺山荘	18	21	39	8	
大 泊		9月15日(日)	10:30~12:00	町内会長自宅	8	7	15	10	
久山田		9月15日(日)	9:00~11:30	尾道市立大学第一体育館	72	84	156	72	
小 計				16	924	1,390	2,314	595	
栗原北	三美園団地	9月14日(土)	11:00~14:00	千光寺山荘	124	165	289	47	
	大泊団地	9月15日(日)	11:00~14:00	栗原北公民館	55	76	131	39	
	三成ヶ丘	9月8日(日)	11:00~14:00	千光寺山荘	40	44	84	23	
	松岡団地	9月13日(金)	11:30~13:30	千光寺山荘	33	50	83	29	
	堂 面	9月13日(金)	11:30~13:30	千光寺山荘	13	27	40	10	
	三美園住宅	9月16日(月)	10:00~12:00	三美園住宅集会所	16	26	42	30	
	竹屋東	9月15日(日)	11:00~13:00	養老温泉	19	24	43	15	
	松 岡	9月15日(日)	11:00~14:00	いきいきサロン栗原北	43	69	112	47	
	竹屋団地	9月16日(月)	11:00~14:00	竹屋団地集会所	59	80	139	31	
	幸が丘	9月16日(月)	11:30~13:30	千光寺山荘	21	24	45	26	
	幸ヶ丘	9月16日(月)	10:00~11:00	幸ヶ丘住宅集会所	6	4	10	6	
小 計				11	429	589	1,018	303	
浦崎	上 組	9月15日(日)	11:00~14:00	いきいきサロン浦崎	39	58	97	36	
	灘	9月15日(日)	11:00~14:00	灘クラブ	39	65	104	35	
	高 尾	9月15日(日)	11:00~14:00	高尾集会所	41	55	96	35	
	永田・下組・新田・海老	9月15日(日)	11:00~14:00	浦崎公民館	124	182	306	91	
	満 越	9月15日(日)	11:00~14:00	満越集会所	22	29	51	26	
	戸 崎	9月15日(日)	10:30~13:30	戸崎区民会館	32	54	86	35	
小 計				6	297	443	740	258	
向東	彦ノ上二	9月16日(月)	10:00~13:00	彦ノ上児童館	36	59	95	38	
	堤	9月28日(土)	13:30~15:00	堤区二番湯集会所	25	44	69	20	
	寺 内	9月16日(月)	10:00~11:30	寺内公民館	60	112	172	68	
	谷 水	9月16日(月)	10:30~12:00	谷水公民館	14	25	39	18	
	古江奥	10月5日(土)	11:00~13:00	古江奥公民館	22	21	43	20	
	向 東	9月16日(月)	13:00~15:30	向東公民館	543	752	1,295	226	
小 計				6	700	1,013	1,713	390	
因島	三 庄	9月15日(日)	13:00~16:00	三庄公民館1階コミュニティホール	351	516	867	306	
	椋 浦	9月15日(日)	11:00~13:00	椋の里ゆうあいランド交流館	11	16	27	20	
	小 計				2	362	532	894	326
	中 庄	9月16日(月)	10:00~12:00	中庄公民館	300	381	681	175	
	鏡 浦	9月16日(月)	9:30~11:30	鏡浦町民会館	14	25	39	30	
	外 浦	9月15日(日)	10:00~12:00	外浦集会所	39	60	99	50	
西 浦	9月16日(月)	11:00~14:00	因島ふれあいセンター	65	108	173	47		
小 計				4	418	574	992	302	

## 7. 障害者福祉事業

障害者が地域で安心して暮らせるよう、ボランティア活動の促進、福祉人材の育成等を行った。また、当事者団体への支援等を行い、あらゆる機会を通じて障害者の自立と社会参加の促進を図った。

### (1) 障害者社会参加促進事業

本所、支所がそれぞれ障害者の自立と社会参加を推進するため、各種講座やボランティアの養成を行った。

#### ① 各種養成講座

##### ア 手話通訳奉仕員養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
市 域	5月16日～2月20日	毎週木曜日 35回	15名	—

##### イ 手話講習会 ※講師は、いずれも手話サークル会員とろうあ協会会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月17日～9月13日	毎週金曜日 17回	4名	4名
御 調	5月11日～7月20日	毎週土曜日 10回	6名	5名
向 島	5月22日～9月18日	毎週水曜日 17回	3名	3名
因 島	5月20日～9月30日	隔週月曜日 10回	5名	5名

##### ウ 手話通訳登録奉仕員学習会〈専門研修〉

外部講師：広島県ろうあ連盟、尾道ろうあ協会

受講者：延べ108名 11回

対象者：手話通訳派遣に登録している方

##### エ 点訳奉仕員養成講座

※講師は、点字サークル会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月15日～7月17日	毎週水曜日 10回	5名	4名
因 島	5月8日～10月23日	第2・4水曜日 10回	3名	3名

##### オ 朗読講習会

※講師は、朗読ボランティア会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	10月8日～2月18日	第2・4土曜日 10回	5名	5名
御 調	5月30日～8月29日	毎月木曜日 5回	1名	1名
向 島	6月14日～10月25日	第2・4金曜日 10回	2名	2名
因 島	9月18日～2月19日	第1・3水曜日 10回	4名	3名

##### カ 朗読講習会〈専門研修〉

講 師：武田智子さん

受講者：13名 11回

対象者：旧尾道地域朗読ボランティア会員

キ 要約筆記者養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	6月1日～11月2日	第1・3土曜日 10回	1名	1名

② 障害者スポーツ教室開催事業

地域名	教室等の行事名	参加者
旧尾道	水中ウォーキング	36名
	スポーツ吹き矢	73名
因島	水泳教室・着衣泳実技	40名
	ふれあい運動会（ペアレース等9種目）	75名
	グラウンドゴルフ大会	30名
御調	卓球教室	385名
	ふれあい交流会	47名
	障害者ふれあいスポーツ大会	20名
瀬戸田	身障スポーツ大会	22名

③ 啓発普及事業

第25回「障害者週間」尾道福祉大会

日時	12月7日（土）13:00～15:00
場所	総合福祉センター
内容	<p>アトラクション</p> <p>「和太鼓・竹太鼓」 （社福）あづみの森 尾道発達相談・療育支援センターあづみ園 園児</p> <p>「バンド演奏」 （社福）尾道のぞみ会 ルーリーズ</p> <p>○ 意見発表 テーマ：「我が人生」 （社福）尾道さつき会 すだちの家 石川明さん</p> <p>○ 講演 演題：「夢を持つ大切さ！車いすダンスにもチャレンジ」 講師：プロ車いすダンサー 奈佐誠司さん</p> <p>○ 大会宣言 （社福）若菜 さざなみの里 新田茂幸さん</p> <p style="text-align: right;">参加者100名</p>

#### ④ 生活訓練事業

##### ア 介助ボランティア養成講座（障害者福祉）

###### （ア）講 義

開催日時	内 容
1月12日（日） 13:30～15:00	テーマ：「傾聴のスキル」～こころの架け橋をかけましょう～ 講 師：基礎心理カウンセラー 占部千代子さん
1月19日（日） 13:30～15:00	テーマ：「知的障害の理解」 講 師：相談支援センターさつき 相談支援専門員 豊久鉄大さん
1月26日（日） 13:30～15:00	テーマ：①介助を実際に体験しよう（車いすの扱い方・白杖体験） ②どんぐりの会について 講 師：介助ボランティア「どんぐりの会」

##### イ チャレンジクッキング（9回） 参加者 88名

在宅の知的障害者を対象に介助ボランティアと一緒に簡単な調理実習を楽しむ教室を開催した。教室をとおして達成感、充実感を味わい日常生活でも調理に挑戦するなどの意欲につながっている。3月は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

##### ウ は一とらんど（10回） 参加者 55名

知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために開催した。障害者同士の交流がもてるように支援した。3月は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

##### エ 簡単料理教室（9回） 参加者 165名

向島・瀬戸田の各地域で知的障害者を対象に料理教室を行った。地元の野菜を使った料理を作るなど工夫し、調理を重ねていくことで日常生活につながる活動になった。延べ参加者数は向島地域 130名、瀬戸田地域 35名であり、参加者は年々増加している。

#### ⑤ 障害者IT総合推進事業

##### パソコン入門（42回） 参加者 141名

障害者を対象に、日常生活の向上及び社会参加の促進を図る目的で開催。それぞれ参加者のレベルにあわせた講座とすることで、パソコンの操作技術を習得した。2月・3月の4回は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

#### ⑥ 芸術文化講座開催事業

##### ふでふで工房（10回） 参加者 55名

月1回知的障害者を対象に習字教室を8回、絵手紙教室を2回開催。知的障害者の休日の居場所づくり、仲間づくりに役立つ教室となった。尾道市役所1階ロビーで12回目となる展示会を9月25日から10月2日までの間行い、日頃の成果をたくさんの方に見てもらうことで、参加者の意欲向上にもつながる機会となった。3月は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

## (2) 障害者当事者団体への支援・協力

- ア 障害者団体等に協力した。
- イ 地域で活動する障害者関係団体のスポーツ大会、福祉大会、研修会等を支援した。
- ウ 尾道市身体障害者福祉協会の各行事の支援を行った。

## 8. 児童福祉事業

### (1) 子育て支援ネットワークづくり

ブックスタートから始まる子育て支援を推進し、おやこカフェやおやこ広場、子育てサロンの充実や子育て支援ネットワークへの協力を行った。

#### ① ブックスタート事業（4カ月児健診の乳児へ絵本の読み聞かせとプレゼント）

社協、図書館、健康推進課、民生委員児童委員、読み語りボランティア、保育ボランティアなどが協力して実施し、668人の赤ちゃんへ絵本や子育て支援情報のプレゼントを行った。

地域名	旧尾道・向島	御調	因島	瀬戸田	
実施回数	年間33回	年間6回	年間5回	年間6回	
場所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島総合福祉保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	538名	43名	62名	25名	
役割分担	健診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	受付等	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「なのはな」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」
	赤ちゃんの抱っこ	「おのママサポーターズ」	民生児童委員	民生児童委員	ほっとレモン瀬戸田

#### ② ブックスタート・プラス事業

1歳6カ月児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、746人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地域名	旧尾道・向島	御調	因島	瀬戸田	
実施回数	年間33回	年間5回	年間6回	年間6回	
場所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島総合福祉保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	604名	26名	82名	34名	
役割分担	健診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「なのはな」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

### ③ ブックステップアップ事業

3歳児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、830人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地域名	旧尾道・向島	御調	因島	瀬戸田	
実施回数	年間39回	年間5回	年間5回	年間6回	
場所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島総合福祉保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	685名	29名	83名	33名	
役割分担	健診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「なのはな」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

### ④ ブックスタート関連取組み

#### ア 会議

8月2日(金) 尾道地区ブックスタート事業関係者会議

11月22日(金) ブックスタート事業関係者会議

#### イ 研修会

6月25日(火) ブックスタート研修会 in 広島

2月12日(水) 因島地区ブックスタート研修会

#### ウ 講演会

6月22日(土) 絵本で子育て講座

#### 【成果】

- ・ 事業のアンケートにおいて、ブックスタート事業を受けた方は、家庭で絵本を読む機会が増え、親子で向き合う時間が増えていると感じる割合が高い。また、図書館を利用されるきっかけになっている。
- ・ 民生委員児童委員協議会が事業会場で直接親子と接することができ、子育て以外のことでも相談に応じられることを伝えられている。
- ・ 健康診査後にブックスタート事業を行うことで、リラックスして健診を終えることができ、健診自体のイメージアップにも繋がっている。

#### 【課題】

- ・ 4カ月児に比べ、1歳6カ月児、3歳児と年齢が上がるごとに、家庭での読み聞かせの時間の割合、健康診査への参加が減少している。事業の継続及び一層の充実が必要。
- ・ 3月実施分は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、尾道市の健康診査が延期となり、該当児に絵本が渡せていない。

### ⑤ 子育て支援サロンの推進事業

市内16カ所で原則毎月1回以上のサロンを開催した。

各子育てサロン開催時使用できる、木のおもちゃを購入し、各サロンへ貸出を行っている。

子育て支援関係者と子育てサロンリーダーとの情報交換の場として関係者会議を開催した。子育てサロン連絡協議会と協議を行い、サロン同士の情報交換や連絡調整を目的に、子育てサロン交流会（年3回）の開催やおのみちキッズフェスタ、福祉まつりへ参加し、サロン同士の交流を図った。

子育てサロン連絡協議会が、各子育てサロンを巡回し、エプロンシアター、パネルシアターを行った。また、サロン運営に関する相談体制を確立した。

#### [子育てサロン一覧]

サロン名	場 所	主 催	回 数
高須子育てサロン「ひよこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月4回
「らっこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月1回
山波子育てサロン「クローバー」	山波公民館	山波地区社協	月1回
土堂子育てサロン「たいよう」	土堂公民館	土堂地区社協	月1回
日比崎子育てサロン「ひびきっず」	日比崎公民館	日比崎地区社協	月4回
吉和子育てサークル「ドレミサークル」	吉和公民館	民生委員会	月1回
栗原子育てサークル「お日さまクラブ」	中央公民館久山田分館	栗原地区社協	月1回
栗原子育てサロン「ちえりいクラブ」	いきいきサロン栗原	栗原地区社協	月1回
栗原北子育てサロン「日だまりカフェ」	栗原北公民館	栗北地区社協	月1回
三成子育てサロン「にこにこ」	才原なごみ館	三成地区社協	月1回
西藤子育てサークル「ぞうさんクラブ」	福田ふれあい館	西藤地区社協	月1回
浦崎子育てサークル「ほっとニコニコ」	浦崎公民館・認定こども園	浦崎地区社協	月2回
向東子育てサロン「びよびよ」	向東公民館	びよびよ実行委員会	月2回
向島子育てサロン「すくすく」	愛あいセンター	むかいしま子育て サロン実行委員会	月1回
因北子育てサロン「うきうき」	中庄公民館	子育てボランティア うきうき、中庄町社協	月2回
瀬戸田子育てサロン「バンビ」	瀬戸田福祉保健センター	瀬戸田地区社協	月8回

#### ⑥ およこカフェ、およこ広場等子育て支援事業

#### ⑦ 関係機関との連携

- ア 医師会少子化対策等委員会への参加
- イ 「尾道市子育て支援ネットワーク」の会議へ月1回の参加、定例会、活動への協力
- ウ 尾道みなと祭への参加
- エ Let's御調グループのイベント（1回）、協働会議（年3回）への参加
- オ おのみちキッズフェスタへの参加

#### 【成果】

孤立しがちな子育て中の保護者の居場所づくりを行う事ができた。子育て中の悩みを、同

じ子育て中の保護者で相談し合える仲間づくりができるとともに、これまで、地域とのつながりを持てなかった親子に地域の子育て支援者との接点をつくることができた。

### 【課題】

子どもの成長と共に、サロン運営の代表者が頻繁に交代することにより、運営上の引継ぎができにくいため、支援できるボランティアの育成が必要。子どもの人数が減少し、特に減少の急激な地域での開催が困難となっている。実際に栗原子子育てサロン「ちえりいクラブ」は参加者が集まらず、10月から活動を休止している。また、支援者の過度な支援が親力の育ちを妨げている傾向にあるため、研修などを通じた支援者の意識改革が必要。

## (2) 子どもの居場所づくり

### ①こどもサポート事業

近年、家族の形や働き方が変わり、地域との関わりが減少してきたことで、子育てが各家庭に任せられる事が多くなっている。「我が子に幸せに生きてほしい。」という思いを持ちつつも、家庭の事情で子育てに悩む保護者が増えている。

本事業は、そのような社会の変化を受け、公益財団法人日本財団（東京都）の助成で、平成29年7月からスタートした。市内に「子どもの居場所」を設け、平日の14時から21時までを開設時間とし、小学校低学年を中心とした児童に、保育士や大学生などが、学習支援、夕食提供、遊びや困り事の相談相手になっている。平成31年2月には、市内2カ所目の「子どもの居場所」を開設した。

本事業では、市や学校と協働して、支援のネットワークづくりにも取り組んでいる。利用定員は、各施設20名である。開設以来、徐々に利用児童が増えており、令和2年3月末には2カ所合わせて26名となっている。他の福祉機関と連携して生活のサポートも行い、子育て環境が改善し、積極性が身に付いた児童もいる。誕生日会や、クリスマス会などの行事体験、キャンプ、夏休みの遠足や社会見学を実施し、子どもの経験を深める活動も実施している。

来年度も引き続き関係機関とのネットワークの強化に努め、支援を必要とする子ども達により良いサポートを行っていきたい。

### ②子どもの学習支援事業

経済的な理由で学習や進学が環境が十分でないひとり親家庭や生活困窮世帯等の子どもの学力向上のために学習支援事業を実施し、高等学校等への進学を支援するとともに、居場所の提供を通じて、社会性の育成を行い、将来社会的に自立できるよう事業を推進した。

対象者：原則、市内在住の小学校4年生～中学校3年生

(生活保護世帯、就学援助受給世帯、母子世帯、父子世帯)

定員：概ね55名(ただし、柔軟に対応する)

※年度末時点の登録者数42名

実施場所：尾道市総合福祉センター

実施回数実績：46回（原則として毎土曜日、午前10時～12時）

※3月実施予定の4回は、新型コロナウイルス感染予防のため中止した。

実施内容：ア 学習支援

学校の勉強の復習、宿題の習慣づけ、学び直し、その他学力向上を目的に、レベルに応じた個別指導方式による指導。

イ 居場所の提供

子どもが安心して通える場所の提供、ボランティア等との世代間交流を通じた社会性やコミュニケーション能力育成の支援。

学習支援員：元教員3名、その他1名、学生12名 計16名（登録者数）

・登録児童（生徒）数

令和元年度末時点

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
男子	1	0	1	1	7	5	3	3	2	23
女子	1	1	0	0	5	4	4	2	2	19
合計	2	1	1	1	12	9	7	5	4	42

・平均出席人数

単位：人

1学期	2学期	3学期	年間
16.8	13.7	13.0	15.2

### 【成果】

中学3年生4名全員が高校へ進学することができた。

学習機会、学習時間の確保と居場所づくりに努め、社会性と自立意識の向上のための支援をすることができた。

### 【課題】

出席率の低い児童、生徒がいるときには、電話での呼びかけ、年間スケジュールカレンダーの送付や、本人、保護者との面談を実施したりしながら、出席率の向上を図ったが、改善には結びつかなかった。

## 9. 母子・父子福祉事業

### (1) ひとり親家庭の就労支援講座（母子・父子福祉センター事業参照）

医療事務講座、医事コンピュータ講座、調剤薬局事務講座、簿記入門講座、簿記3級資格対策講座、パソコン講座、介護職員実務者研修を実施し、ひとり親家庭及び寡婦の方々を対象にした就労支援講座を行った。希望の多い事務系の講座だけでなく、介護福祉士取得に向けた資格対策講座も企画し、幅の広い内容の就労支援講座を開催した。

### (2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力

- ・ ひとり親家庭の自立に向けて協力して、就労支援や交流事業に取り組んだ。
- ・ 母子会の各行事へ協力援助した。

## 10. 尾道市総合福祉センター等の管理

### (1) 尾道市総合福祉センターの管理

総合福祉センター利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

階	室名等		市社協	福祉センター	無料登録団体	市	有料	合計	件数	総合計
1階	作業室	午前	287	700	409	289	0	1,685	402	3,412
		午後	332	122	852	266	0	1,572		
		夜間	0	0	153	2	0	155		
	小会議室	午前	559	74	458	2,667	83	3,841	543	7,141
		午後	581	10	461	1,515	80	2,647		
		夜間	10	0	463	75	105	653		
	和室	午前	383	506	981	78	0	1,948	285	4,093
		午後	341	7	1,015	626	10	1,999		
		夜間	0	0	141	5	0	146		
	ボランティア室	午前	0	0	719	0	0	719	300	1,307
		午後	0	0	588	0	0	588		
		夜間	0	0	0	0	0	0		
機能回復訓練室	午前	44	1,748	12	0	0	1,804	267	1,922	
	午後	0	61	52	0	0	113			
	夜間	0	0	5	0	0	5			
2階	会議室	午前	2,822	1,223	559	1,770	70	6,444	452	12,850
		午後	1,173	128	913	3,149	130	5,493		
		夜間	344	40	173	330	26	913		
	小会議室	午前	215	129	421	310	48	1,123	381	3,100
		午後	294	12	468	837	79	1,690		
		夜間	0	0	241	1	45	287		
	教養娯楽室	午前	490	556	571	249	0	1,866	381	9,582
		午後	0	7,634	64	18	0	7,716		
		夜間	0	0	0	0	0	0		
	創作室	午前	23	15	670	35	0	743	175	1,370
		午後	13	52	511	51	0	627		
		夜間	0	0	0	0	0	0		
児童センター	午前	0	14,216	0	0	0	14,216	273	14,216	
	午後	0	0	0	0	0	0			

3階	保育室	午前	2,037	2,176	0	2,536	0	6,749	356	13,018
		午後	3,157	707	0	2,273	0	6,137		
		夜間	0	0	0	132	0	132		
	調理実習室	午前	75	524	604	842	33	2,078	172	3,208
		午後	0	382	319	429	0	1,130		
	集会会議室	午前	266	121	344	4,987	30	5,748	383	12,740
		午後	36	64	491	5,687	87	6,365		
		夜間	0	0	349	248	30	627		
	健康相談室	午前	0	0	23	5,262	0	5,285	419	11,197
		午後	0	0	23	5,773	0	5,796		
		夜間	0	0	6	110	0	116		
	栄養指導室	午前	0	0	37	4,579	16	4,632	277	10,109
午後		6	0	46	5,410	2	5,464			
夜間		0	0	0	0	13	13			
保健指導室	午前	0	0	20	5,242	0	5,262	406	11,016	
	午後	0	0	20	5,734	0	5,754			
4階	集団指導室	午前	2,600	417	715	4,809	100	8,641	413	17,610
		午後	818	292	881	5,395	181	7,567		
		夜間	11	0	276	1,070	45	1,402		
	会議室	午前	711	34	819	1,606	82	3,252	349	9,027
		午後	406	0	1,152	2,003	507	4,068		
		夜間	22	6	324	1,293	62	1,707		
	大会議室	午前	944	6,963	1,703	5,346	490	15,446	323	27,964
		午後	1,210	163	1,471	5,836	953	9,633		
		夜間	0	0	350	2,425	110	2,885		
共有	全館	午前	1,855	0	0	500	0	2,355	10	4,710
		午後	1,855	0	0	500	0	2,355		
	1Fロビー	午前	100	0	0	0	0	100	7	173
		午後	0	0	62	11	0	73		
合計			24,020	39,082	20,935	92,311	3,417	179,765	6,574	179,765

※ 令和元年度の終盤は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国、県及び市から活動自粛の要請があったことに加え、市から受託しているセンター事業を中止したため利用が減少した。

## (2) 向島愛あいセンターの管理

向島愛あいセンター使用状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

室名等	利用件数 (件)	利用人数 (人)
第1会議室	37	595
第2会議室	171	3,687
第3会議室	99	1,023
ロビー	31	392
ひまわり	7	260
コショウラン	11	19
コスモス	34	209
カーネーション	26	424
はなみずき	30	229
アーモンド	96	701
相談室	69	191
合 計	611	7,730

## (3) 因島総合福祉保健センターの管理

因島総合福祉保健センター使用状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

室 名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
調理室・和室	93	1,856
プレイルーム	52	1,304
相 談 室	119	1,621
会 議 室	146	1,696
合 計	410	6,477

## 11. 尾道市総合福祉センター事業

### (1) 障害者福祉センター事業

市内在住の障害者手帳（身体、療育、精神）を持つ人を対象に障害者福祉センター事業として各種の教室、講座を開催した。

平日の教室は、主として身体・精神の障害者への外出支援と社会参加の促進、リハビリに役立つ講座や場の提供を、土・日曜日の教室は、知的障害者の安心安全な居場所となるよう、仲間づくり、生活訓練、自立支援に役立つ教室や介助ボランティア養成講座などを開催した。安定して教室等に参加する障害者同士の交流が密となり、身体のリハビリだけでなく仲間と楽しく教室に参加することで生活に張りが出て、他行事への参加意欲にも繋がっている様子が伺えた。特に「あったかクッキング」「つどい」は誘い合っでの参加が多い傾向である。

また、スポーツ教室（かるやか水中ウォーク、スポーツ吹き矢）では、新規の利用者が増加し、他の教室にも参加するなどの効果が見られた。さらに、介助ボランティアの資質や人数を充実させるため「介助ボランティア養成講座」を開催した。新規受講者向けと現在活動中のどんぐりの会会員向けにスキルアップも図れるよう配慮した講座内容で行った。新規受講者は皆、熱心に受講し、全員がどんぐりの会に入会することとなったので、引き続き連携し、支援していく。3月は、新型コロナウイルスへの感染予防対策として、福祉センター業務自粛に伴い中止とした。今後も引き続き、障害者と日頃から気軽に相談などができる関係性を築いていきたい。

#### 障害者福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能訓練	日常生活動作、歩行訓練	256回	(障害者) 429名
	あったかクッキング(月1回)	10回	104名
IT総合推進事業	パソコン入門(月4回)	42回	144名
芸術文化講座	ふでふで工房(知的障害者のための習字クラブ)(月1回)	10回	55名
本人支援事業	チャレンジクッキング(月1回)	9回	188名
	はーとらんど(月1回)	10回	55名
社会参加活動	うたの花束(月1回)	10回	103名
	つどい(月1回)	10回	81名
スポーツを楽しもう	かるやか水中ウォーク(3回開催)	3回コース	16名
	スポーツ吹き矢(5回開催)	5回	41名
更生相談	福祉生活相談	10回	12名
創作・趣味活動	楽しむハーモニカ	10回	81名
	交流会「まんまるの会」	0回	0名
	介助ボランティア養成講座	3回	56名
夏休み教室	大雨災害のため教室中止	1回	26名
同好会	悠々パソコン	41回	309名
	栗クラブパソコン	39回	368名
	習字同好会	20回	81名

## (2) 老人福祉センター事業

市内在住の60歳以上の方を対象に体力の維持・増進、生きがいがづくりや仲間づくり、出かけるきっかけづくりを目的に各種教室や行事を企画・実施した。

今年度も引き続き健康維持・増進のため「うたごえ体操」「ぼかぼか体操」、「じんわりストレッチ」、「ここからケア」を開催し、仲間と楽しく身体を動かし時間を共有し笑い合うことで元気がもらえる場になった。また、曜日を決めて教室開催を行うことで曜日感覚が身につき、高齢者の生活リズムの乱れを予防し、活動量が増えた。

男性の出かけるきっかけづくりのため「男のストレッチ」を開催し、男性同士が気兼ねなく和気あいあいと身体を動かし仲間が増えたと好評だった。さらに「囲碁・将棋クラブ」は休館日以外の毎日、共通の娯楽を楽しみ多くの男性の居場所になっていた。

参加者の体力維持、増進のため、新たに「健康年齢を上げる呼吸法と体操」の教室を開催し、多くの方が健康づくりに励み、友達の輪を広げたいと意欲的に教室に参加する様子が見てとれた。音楽療法「うたを楽しもう」は、今年度から月2回に増やして開催し、音楽を通して他者につながるコミュニケーションの場になった。ピアノの生伴奏に合わせて童謡、唱歌、懐かしの歌謡曲を歌って気持ちがリフレッシュし日々の生活に潤いが生まれ、心豊かに穏やかに過ごすことに繋がった。

健康講座では歯科の先生を招いて「わかった！いつまでも健康でいる方法～健康のカギはお口から～」の講演会や高齢者が重症化しやすい「熱中症」や「インフルエンザ」の時期に教室開催のたびに注意喚起し地域で安心して過ごすため情報提供に努めた。

趣味活動では「干支の押し絵をつくろう」は毎年行っている。十二支を揃えることを目標に意欲的に取り組み、趣味や生きがいを見つけ、新しい仲間と出会える絶好の機会になっており、一人ひとりが“いきいき”と活動し“きらきら”とした表情を見せ互いに良い刺激になっていた。

夏休みチャレンジ教室では『みんなで踊ろう～盆踊り～』を開催し、高齢者と子どもが1つの輪になり一緒に踊り一体感を味わった。盆踊りを知らない子どもたち世代への伝統文化の継承になった。今後も多世代で交流がもてる内容を検討する。

なお、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべての教室が中止となったため、体操の教室や交流会などが開催できなかった。

### 老人福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能回復訓練事業	機能回復訓練	256回	1,831名
	お気楽クラブ	10回	87名
一人暮らし高齢者に対する事業	むつみ会	10回	234名
男性の自立支援事業	囲碁・将棋クラブ	253回	7,701名
	男のストレッチ	21回	542名
音楽療法	うたを楽しもう	21回	2,008名
	しの笛の音色を楽しもう	1回	41名

啓発事業	アロマでリラックスの笑顔になれる ハンドマッサージ	1回	19名
	健康年齢を上げる呼吸法と体操	2回	125名
	ぽかぽか体操	9回	856名
	じんわりストレッチ	7回	611名
	脳もいきいき	10回	722名
創作・趣味活動	干支の押し絵をつくろう	1回	17名
心と体の健康づくり事業	うたごえ体操	21回	2,875名
	ここからケア	6回	140名
	60歳からのゆったりバレエストレッチ	1回	50名
	わかった!いつまでも健康でいる方法～健康のカギはお口から～	1回	94名
三世代交流	クリスマス☆コンサート	1回	92名
夏休みチャレンジ教室	みんなで踊ろう～盆踊り～	1回	44名
同好会	絵手紙同好会	11回	165名
	クッキング同好会	3回	23名
	男の手料理同好会(火・水コース)	21回	453名

### (3) 児童センター事業

主に小・中学生を対象とした健康・体力増進・情緒育成・創作意欲を育てる目的の教室や行事を開催した。日常的な遊びの中で子どもたちは、友人や地域の方達とカプラ・ボードゲーム・すごろく・かるた・トランプなどのアナログな遊びで時間を共有した。一輪車や卓球、竹馬などの体を使った遊び、コマ回し・けん玉などの昔遊びを通して交流が生まれていた。また、四季折々の工作、歳時記体験として茶道・料理教室なども行い、日本の伝統文化に親しんだ。その中でも華道は、定例の教室に加え、年2回発表の場を設け、たくさんの方に観てもらい、褒めてもらう事で自信や達成感に繋がった。さらに、毎年恒例の夏休みチャレンジ教室では、子どもたちが「自ら行動する」「楽しい・やってみたい」と参加する教室として今年度も開催した。その中の1つとして行った“赤ちゃんふれあい事業”では、親の愛情を受けて生まれ、命の重み、自分自身を大切にすることを伝えた。そして、平日の午前中の時間を利用した子育て支援事業「あーと・らぼ」では、子どもの体験だけではなく、親もリフレッシュできる活動を取り入れ、親子で絆を深める支援を行った。

気軽に相談できるきっかけ作り・環境作りに努め、子どもの遊びの拠点・居場所となり、子ども・子育て家庭の様子から抱える問題を早期発見し、必要に応じた関係機関との連携を密にし、適切に対応することが出来た。

3月は新型コロナウイルスへの感染予防対策として、自由来館の自粛に伴い教室を中止した。

今後も世代、年齢、立場を超え、複合施設の利点を生かし、地域ボランティアの方々と連携を図り、見守られ、関わり合いながら「あそび」を通して経験・発見・喜び・悔しさなどを体験し、家族や友だちと人間関係を築き、ルールやマナーなどの社会性を育てて逞しく生きていく学ぶ場を提供し、子どもたちの健全育成を目指していく。

## 児童センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
子育て支援事業	えほん・よみかたり	9回	123名
	あーと・らぼ	23回	454名
	親子あそび(ぬりえ・ままごと・知育玩具など)	488回	10,930名
児童・生徒の健康・体力に関すること	卓球	218回	2,907名
	一輪車	171回	1,728名
	竹馬	153回	665名
	カプラ	131回	767名
	カロム	96回	480名
	けん玉教室・けん玉	155回	791名
	ボードゲーム(オセロ・人生ゲーム)	216回	3,184名
	お手玉教室	19回	126名
	コマであそぼう	1回	28名
	将棋	30回	168名
ねころびシアター	15回	143名	
他学年・他校との交流	子どもいけばな教室	10回	382名
自ら考え創作意欲を育てる	ちよきちよきタイム	30回	195名
	カプラであそぼう～！！	3回	89名
	こども歳時記体験(お月見、バレンタイン、ひなまつり)	3回	37名
	夏休みチャレンジ教室	6回	132名
	世界のボードゲームであそぼ～！	8回	223名
三世代交流	新年おたのしみ会	1回	66名
健全な情緒育成に関すること	リラックスコンサート	1回	59名
	けん玉大会	1回	31名

### 年間登録者数

小学校	中学校	高校生	乳幼児	合計
665名 (733)	159名 (142)	18名 (17)	942名 (1,123)	1,784名 (2,015)

\* ( ) 内は前年度

### ① 防犯・不審者対策について

防犯・不審者対策研修会へ参加したほか、子どもたちへ不審者対処法を指導した。他の職員に定期的に見回りしてもらった。また、毎月1回避難訓練を実施した。

### ② 安全対策について

点検チェック表を作成し、蛍光灯、おもちゃ、本棚、カーテン、机、イス、ベッド、遊具などを定期的に点検した。

### ③ 相談や要配慮児童への対応

相談に応じるときは、常に子ども・子育て家庭の置かれている状況や緊急性・重大度に注意し、関係機関との連携を密にした。また、要配慮児童については土・日曜日、長期休暇の様子を注視し、職員間での対応の仕方、言葉掛けなどをに気をつけたほか、学校や地域、各関係機関と連携を図った。

#### (4) 母子・父子福祉センター事業

ひとり親（母子・父子）家庭及び寡婦の方々、乳幼児の親子を対象に、就労支援事業や子育て支援講座、教養講座等を通して福祉の向上に努めた。就労支援講座として、医療事務講座・医事コンピュータ講座・調剤薬局事務講座・簿記入門講座・簿記3級資格対策講座・パソコン教室・介護職員実務者研修を開催した。今年度は入門編などの基礎から学び、さらにその内容を発展させたレベルアップの講座を組んだ。昨年度末に行った簿記入門講座受講者のうち、3名が引き続き講座を希望し、日商簿記3級の資格対策講座を受講した。また、医療事務講座を修了した方向けに、医事コンピュータ講座を今年度初めて行った。医療事務から続けて受けられる方も多く、実際にパソコンでレセプトを作成し、具体的な仕事をイメージできる講座となった。その後の調剤薬局事務講座も引き続き受ける方もあり、一年を通して資格取得に励んでいた。また、広島県の委託事業として介護職員実務者研修を開催した。4名の方が介護福祉士を目標に研修を受けた。人数は少なかったが、その分講師の指導が行き届き、いい雰囲気での学習することができた。

子育て支援事業としてはおやこカフェ・おやこ広場を開催し、乳幼児の親子の子育て支援に力を入れた。4カ月健診後のおやこカフェでは、同じ月齢の子を持つ母親達が集まり、子育ての楽しさや悩みを共有している。ふれあい遊びでは親子でスキンシップを楽しみ、ボランティアに子どもを預けてのカフェタイムでは、しっかり交流でき、いいリフレッシュになっている。第一子の母も戸惑うことなく楽しんで参加しており、落ち着いて子育てをしている様子が伺える。おやこ広場ではゆったりと遊びながら、親子の時間を過ごしている。毎週続けて来る方が多く、安心して楽しく遊べる場所になっている。母の交流も活発で、この時期よくある悩みやちょっとした困りごとなど、母同士うまく相談できている。

ひとり親家庭の親子交流会は、今年度は6回開催した。昨年度は開催できなかった野外でのバーベキューを10月に行い、11組の親子が参加した。ひとり親家庭では難しい野外活動ではあるが、準備から片づけまでやり切り、もう自分達でもできると自信になった方も多かった。子どもの年齢が近かったり、同じ地域だったり、話も盛り上がり、しっかり情報交換できている。

新型コロナウイルスの影響で、3月は就労支援以外の講座は全て中止とした。次年度は回数や時間、内容を見直した講座を企画し、出来る限りの支援を行っていく。

#### 母子・父子福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
就労支援事業	パソコン教室（入門編）	4回	18名
	医療事務講座	17回	196名
	医事コンピュータ講座	8回	75名
	調剤薬局事務講座	7回	101名
	介護職員実務者研修	9回	36名
	簿記入門講座	10回	114名
	簿記3級資格対策講座	9回	27名
	託児	7回	14名

同好会	革工芸同好会	25回	119名
	煎茶同好会	8回	31名
	料理同好会（なごやかクッキング）	7回	63名
	教養講座	5回	80名
	ひとり親家庭の親子交流会	6回	127名
子育て支援	おやこカフェ	54回	2,055名
	おやこ広場	37回	564名
	こども料理クラブ まんぷクッキング	1回	4名

## （５）福祉センター事業「よりあい広場」

障害者、高齢者の別なく尾道市在住の方ならだれでも参加できる「よりあい広場」を毎月開催した。さまざまな行事を実施し、地域福祉の拠点として総合福祉センターを広く市民に周知・活用してもらうことに役立った。参加者は11回で472名であった。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月の講座は中止した。

### 事業の内容

事業名	開催日	参加者
二胡コンサート	4月24日	46名
カキラ体操を体験しよう	5月21日	28名
いざという時のために～防災の話～	6月20日	17名
琉球芸能てい～な♪	7月30日	104名
バサック体操	9月5日	56名
腸から元気に！美しく！	10月23日	52名
尾道散策～開港850年の謎にせまる！～	11月8日	37名
たおるマジック～来年の干支をつくろう～	12月17日	28名
笑いヨガ～笑って笑ってお元気に	1月30日	47名
楽しく！無理なく！ウォーキング	2月20日	57名
空（そら）演奏会	3月19日	中止
合計		472名

## 12. 共同募金事業

10月、12月の街頭募金をはじめ、各地区・自治会からの戸別募金、法人や学校・団体からの募金及び募金箱の設置などの募金活動を実施した。全国的に年々募金実績が減少しているなか、多くの方にご協力いただき平成30年度を上回る募金が集まった。

また、平成30年度募金実績による配分金は、各地区やボランティア団体等へ還元し、地域福祉活動に役立てられた。

### ○ 監査・実施委員会会議の開催

- ・ 監査 令和元年5月27日（月）
- ・ 審査委員会会議 令和元年8月23日（金）
- ・ 運営委員会会議 令和元年9月20日（金）
- ・ 目標額と実績 令和元年度 [参考] 平成30年度  
 目標額 21,500,000円 目標額 21,500,000円  
 実績額 19,775,919円 実績額 19,291,304円

### 募金実績の内訳

（単位：円）

地域名	旧尾道	御調	向島	因島	瀬戸田	合計
戸別	7,129,700	607,900	1,522,900	2,100,225	1,060,800	12,421,525
街頭	697,944	130,542	157,287	1,000,496	46,060	2,032,329
法人	1,463,000	313,500	558,800	163,670	346,473	2,845,443
職域	1,169,877	141,737	123,583	312,466	415,803	2,163,466
学校	251,701	17,977	20,344	6,282	16,852	313,156
合計	10,712,222	1,211,656	2,382,914	3,583,139	1,885,988	19,775,919

## 13. 災害支援事業

### (1) 災害ボランティアセンター

平成 30 年 7 月豪雨後の雨により、さらに土砂崩れが起こった被災者などから土砂撤去の依頼があり、登録災害ボランティアに協力をお願いして対応した。

#### 活動実績

- ①ニーズ件数：4 件
- ②災害ボランティア活動人数：延べ 57 名
- ③災害ボランティア活動件数：延べ 15 件

### (2) 災害義援金（平成 30 年 7 月豪雨）の募集

豪雨の後、市内の被災者支援に限定した義援金の募集窓口を継続した。

一般の方々より令和元年度は 11 件、183,536 円（昨年度からの総額では、149 件、18,502,524 円）の貴重な浄財が寄せられた。

### (3) 支え合いセンター

支え合いセンターでは、昨年に引き続き被災者の方々を訪問し、現状の把握に努めた。また、広島県社協主催の研修会、運営者会議及び連絡会議に参加し、資質の向上を図るとともに、地域連携会議等を毎月開催し、広島県（地域福祉課、こころのケアチーム）、広島県社協、尾道市（健康推進課、まちづくり推進課住宅政策係及び社会福祉課）との連携も図った。

尾道市との連携では、対象の 383 世帯を訪問し、必要に応じて関係部局と同行訪問しながら、精神的な悩みや住宅再建、日常生活課題の相談支援を行った。

しかし、梅雨の時期が近づくにつれ、被災者の精神面の不安感が高くなり、心身健康アンケート診断の実施者の 3 分の 2 以上の方に、心的外傷後ストレス障害（PTSD）やうつ傾向が現れたので、尾道市健康推進課や広島県こころのケアチームへ繋いで支援した。

一方、訪問以外の支援については、セミナー 1 回、茶話会を 3 回実施し、延べ 122 名の参加があった。茶話会は、被災者同士がコミュニケーションを取るための有効な手段であった。何回も訪問して状況等を確認し、悩み事を聴き、少しでも被災者の心の負担が軽くなるように見守りを行ったところ、年度末における見守り区分は、重点見守りが 0 世帯、通常見守り（月 1 回程度）が 5 世帯、不定期見守りが 235 世帯、見守りの必要なしが 143 件となっている。

被災前からの問題が、表面化してきているケースも見られるため、継続した支援が必要であり、関係機関と連携を図っていく。

## 14. 地域包括支援センター事業

尾道市西部エリアを担当する「尾道市西部地域包括支援センター」も14年目を迎え、構成メンバーの主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士が連携し、高齢者の心身の健康保持及び生活安定のために必要な援助を行うことにより、保健福祉の増進を包括的に支援することを目的として、職員8人体制で、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）における介護予防ケアマネジメント、包括的支援事業（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務）、認知症施策の推進、及び指定介護予防支援事業を実施した。

### （1）総合相談・支援業務

相談内容													
	認知症	高齢者虐待	権利擁護	困難事例	入退院時連携	入院・入所支援	介護保険	総合事業	一般介護予防	精神	社会資源等	その他	計
実件数	69	18	11	120	64	27	658	50	48	46	9	49	1,169
延件数	129	60	41	265	228	75	1,317	94	90	80	26	90	2,495

### （2）介護プラン作成件数（延べ） 5,443件

介護予防		総合事業	
直営作成（延）	1,433件	直営作成（延）	2,867件
委託作成（延）	714件	委託作成（延）	429件
合計	2,147件	合計	3,296件

### （3）介護予防普及啓発事業

月 日	事 業	参加者数
4月9日（火）	いきいきサロン吉和「地域包括支援センターの役割について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	15名
4月10日（水）	平原はつらつサロン「転倒予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	18名
4月22日（月）	白山会「お口の健康について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 野田知子 兼長亜実	21名
5月8日（水）	平原はつらつサロン「体力測定」脳トレ体操 講師：尾道市健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	16名
5月15日（水）	ふれあいサロン吉和「熱中症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	28名
5月16日（木）	老人センターむつみ会「熱中症について」「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	24名

5月17日(金)	福寿会「熱中症について」「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 徳山美和 吉國陽子	24名
5月17日(金)	門田ほほえみサロン「体力測定」「熱中症について」 講師：尾道市健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 楠千賀子	35名
5月17日(金)	則未ふれあいサロン「熱中症について」「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重 吉國陽子	18名
5月18日(土)	にこにこクラブ「体も脳も健康に」 講師：株式会社公文教育研究会学習療法センター 空閑澄男さん	32名
5月23日(木)	シルバーリハビリ指導士会西部地区「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	18名
5月25日(土)	にこにこクラブ「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	17名
5月31日(金)	老人センターうたごえ体操「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 吉國陽子	170名
6月1日(土)	ふれあいサロンクローバー「熱中症について」「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	33名
6月3日(月)	第10区民生委員・児童委員定例会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 徳山美和 赤瀬真由美	6名
6月4日(火)	老人センターうたを楽しもう「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	97名
6月5日(水)	老人センター男のストレッチ「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	32名
6月6日(木)	平原はつらつサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	18名
6月6日(木)	第9区民生委員・児童委員定例会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 楠千賀子	17名
6月11日(火)	いきいきサロン吉和「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	22名
6月13日(木)	川上さくらんぼ会「熱中症・消費者被害について」予防体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 楠千賀子 住田八重	6名
6月20日(木)	シルバーリハビリ吉浦教室「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重	14名
6月21日(金)	いきいきサロン栗原「将来役立つ話」 講師：尾道さくら行政書士法務事務所 行政書士 矢嶋成行さん	18名

6月26日(水)	いきいきサロン新浜「熱中症について」脳トレ体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	31名
7月2日(火)	第3区民生委員・児童委員定例会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 吉國陽子	24名
7月3日(水)	第4区民生委員・児童委員定例会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 赤瀬真由美	20名
7月3日(水)	健志塾「熱中症予防について」「口腔ケアについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 野田知子 住田八重	36名
7月5日(金)	松岡サロン「体力測定」「熱中症予防について」 「地域包括支援センターの役割について」 講師：尾道市健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 赤瀬真由美	14名
7月6日(土)	松岡親善会「熱中症について」「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 楠千賀子	18名
7月12日(金)	吉浦さくらクラブ「健康づくりのためのポイント」予防体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	14名
7月19日(金)	福寿会「シルバーリハビリ体操」「これから手帳について」 講師：シルバーリハビリ体操指導士 尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 野田知子 赤瀬真由美	14名
7月19日(金)	おはなの竜王台「熱中症予防について」脳トレ体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	9名
9月2日(月)	ふれあいサロンもみじ「体力測定」「熱中症予防について」 講師：尾道市健康推進課 尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	21名
9月27日(金)	門田ほほえみサロン「成年後見制度について」 講師：尾道さくら行政書士法務事務所行政書士 矢嶋成行さん	47名
9月27日(金)	福寿会「冬の健康管理について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 住田八重 吉國陽子	16名
10月10日(木)	川上さくらんぼ会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 小林雅子	10名
10月16日(水)	ふれあいサロン吉和「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 小林雅子	27名
10月23日(水)	いきいきサロン新浜「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 小林雅子	26名

10月25日(金)	おはなの竜王台「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 徳山美和	10名
10月31日(木)	シルバーリハビリ指導士会西部地区「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	19名
11月1日(金)	老人センターうたごえ体操「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 赤瀬真由美	122名
11月1日(金)	金曜会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	24名
11月1日(金)	さくらふれあいサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	17名
11月2日(土)	にこにこクラブ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	20名
11月5日(火)	第3区民生委員・児童委員定例会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 楠千賀子	26名
11月6日(水)	健志塾「インフルエンザ予防について」「手洗い演習」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美 小林雅子	26名
11月6日(水)	門田ほほえみサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重	29名
11月6日(水)	第4区民生委員・児童委員定例会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	20名
11月7日(木)	シルバーリハビリ吉浦教室「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	17名
11月7日(木)	第9区民生委員・児童委員定例会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 野田知子	18名
11月12日(火)	いきいきサロンひまわり「体力測定」「歌で楽しく脳トレーニング」 講師：尾道市健康推進課 崎濱圭子さん 尾道市西部地域包括支援センター 住田八重	20名
11月12日(火)	いきいきサロン吉和「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 野田知子 兼長亜実	18名
11月13日(水)	老人センター男のストレッチ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	26名
11月21日(木)	むつみ会「インフルエンザ予防について」「手洗い演習」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 吉國陽子 小林雅子	21名
11月30日(土)	脳もいきいき「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	69名
12月5日(木)	平原はつらつサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 小林雅子	15名

12月9日(月)	第10区民生委員・児童委員定例会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 住田八重 赤瀬真由美	8名
1月15日(水)	ふれあいサロン吉和「健康づくりのためのポイント」予防体操 講師：尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 赤瀬真由美	25名
2月20日(木)	シルバーリハビリ吉浦教室「認知症について」 講師：尾道市社会福祉協議会 西部圏域生活支援コーディネーター 藤原孝太郎 尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実 吉國陽子	22名
2月20日(木)	むつみ会「特殊詐欺について」「これから手帳について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 楠千賀子 小林雅子	23名
2月22日(土)	松岡親善会「感染症予防について」「かけはしについて」 講師：尾道市社会福祉協議会 西部圏域生活支援コーディネーター 藤原孝太郎 尾道市西部地域包括支援センター 兼長亜実	18名

#### (4) 地域活動

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月2日(火)	第3区民協定例会	認知症ガイドブックについて	24名
4月3日(水)	第4区民協定例会	認知症ガイドブックについて	20名
4月4日(木)	第9区民協定例会	認知症ガイドブックについて	15名
4月23日(火)	生活困窮者支援調整会議	生活困窮者自立支援制度の説明について	52名
4月26日(金)	ねんりんはうす運営会議	入居者の状況について	7名
5月7日(火)	第10区民協定例会	認知症ガイドブックについて	12名
5月7日(火)	第3区民協定例会	医療介護ネットワーク会議について	25名
5月8日(水)	第4区民協定例会	包括の新しいチラシについて	20名
5月9日(木)	尾道市シルバーリハビリ指導士会総会	尾道市シルバーリハビリ体操事業研究調査報告	203名
5月20日(月)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	送迎車について	5名
5月28日(火)	尾道市支え合いセンター関係者会議	尾道市支え合いセンター活動状況について	72名
6月3日(月)	第10区民協定例会	熱中症について	9名
6月5日(水)	第4区民協定例会	介護保険の新しい冊子について	20名
6月6日(木)	第9区民協定例会	熱中症について	16名
6月25日(火)	なでしこ運営推進会議	利用者の状況について	7名
6月28日(金)	ふれあいサロン研修会	令和元年度ふれあいサロン事業支援について	109名
6月28日(金)	ねんりんはうす運営会議	入居者の状況について	7名

7月2日(火)	第3区民協定例会	熱中症について	24名
7月3日(水)	第4区民協定例会	熱中症について	18名
7月4日(木)	第9区民協定例会	高齢者の運転免許更新について	17名
7月22日(月)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	ご利用者の状況について	5名
8月1日(木)	第9区民協定例会	70才以上の免許更新について	20名
8月1日(木)	にしごこの家運営推進会議	防災マップについて	6名
8月5日(月)	第10区民協定例会	ねこのて手帳について	15名
8月6日(火)	第3区民協定例会	ねこのて手帳について	23名
8月7日(水)	第4区民協定例会	ねこのて手帳について	21名
8月28日(水)	なでしこ運営推進会議	勝手に外出した利用者の今後の対応について	9名
8月28日(水)	ねんりんはうす運営会議	入居者の状況について	7名
9月1日(日)	栗原地区・尾道市主催避難訓練	尾道市内で大雨による土砂災害が発生したことを想定して、避難訓練を実施する	150名
9月3日(火)	第3区民生委員・児童委員協議会と介護支援専門員の意見交換会	事例検討会	57名
9月3日(火)	第3区民協定例会	民生委員・介護支援専門員交流会	52名
9月4日(水)	第4区民協定例会	人生会議の講演会について	21名
9月5日(木)	第9区民協定例会	8050問題について	18名
9月9日(月)	第10区民協定例会	健康寿命について	11名
9月19日(木)	にしごこの家運営推進会議	秋祭りについて	6名
9月19日(木)	ののあ運営推進会議	利用者の状況について	5名
9月30日(月)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	買い物ツアーについて	5名
10月1日(火)	第3区民協定例会	交流会について 報告	26名
10月2日(水)	第4区民協定例会	医療介護ネットワーク会議について	20名
10月3日(木)	第9区民協定例会	精神疾患のある利用者事例検討会	20名
10月7日(月)	第10区民協定例会	医療介護ネットワーク会議について	14名
10月24日(木)	定期巡回・随時対応型訪問介護さら地域密着運営推進会議	利用者の状況について	12名
10月26日(土)	ねんりんはうす運営会議	入居者の状況について	4名
11月5日(火)	第3区民協定例会	インフルエンザについて	26名
11月6日(水)	第4区民協定例会	インフルエンザについて	18名

11月7日(木)	西部圏域医療介護ネットワーク会議	認知症支援についてシンポジウム開催	95名
11月7日(木)	第9区民協定例会	認知症の妻を介護する夫の事例検討	17名
11月19日(火)	下永病院デイケア(精神科・重度認知症)見学	医療のデイケアについて	1名
11月21日(木)	にしぎこの家運営推進会議	避難訓練 炊き出しについて	5名
11月25日(月)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	勝手に外出した利用者の今後の対応について	6名
12月3日(火)	第3区民協定例会	悪質商法について	26名
12月4日(水)	第4区民協定例会	虐待防止講演会について	24名
12月5日(木)	第9区民協定例会	64才精神疾患のある女性の事例検討会	17名
12月9日(月)	第10区民協定例会	民生委員新旧交代について	11名
12月14日(土)	栗原北地区社会福祉協議会	今こそ自助、互助・共助を考える 地域づくり活動	42名
12月24日(火)	なでしこ運営推進会議	利用者の事故報告	7名
1月6日(月)	第10区民協定例会	介護支援専門員・民生委員交流会について	9名
1月16日(木)	にしぎこの家運営推進会議	外部評価シートについて	8名
2月3日(月)	第10区民協定例会	さよならの準備講演会について	8名
2月4日(火)	第3区民協定例会	冬の感染症対策について	30名
2月5日(水)	第4区民協定例会	第3回医療介護連携ネットワーク会議の報告	22名
2月6日(木)	第9区民協定例会	人生会議講演会の紹介	17名
2月25日(火)	なでしこ運営推進会議	高齢者虐待防止法について	5名

#### (5) 地域包括支援センター担当者会議

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月24日(水)	管理者会議	機能評価システムについて	10名
4月24日(水)	介護予防・生活支援部会	ねこのて手帳第3版について	15名
4月24日(水)	権利擁護部会	令和元年度活動の成果について	11名
4月24日(水)	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームとの会議について	14名
4月24日(水)	尾道市内担当者会議	保険者機能評価において地域包括支援センターの課題について	43名
4月26日(金)	在宅医療・介護連携推進部会	尾道市版在宅医療ガイドブックについて	16名
5月16日(木)	権利擁護部会	令和元年度活動目標について	14名

5月17日(金)	管理者会議	機能評価システムについて 健康推進課より	11名
5月17日(金)	認知症施策推進部会	平成30年度反省・令和元年度目標について	15名
5月21日(火)	在宅医療・介護連携推進部会	本年度の目標について	14名
5月24日(金)	介護予防・生活支援部会	介護予防啓発の内容について	15名
6月14日(金)	権利擁護部会	尾道市版エンディングノートについて	15名
6月19日(水)	在宅医療・介護連携推進部会	医療ガイドブック作成について	13名
6月21日(金)	管理者会議	地域ケア会議について	9名
6月21日(金)	認知症施策推進部会	各圏域のオレンジネットワーク会議について	14名
6月24日(月)	介護予防・生活支援部会	地域ケア個別会議の分類について	16名
7月4日(木)	在宅医療・介護連携推進部会	有床会議について	28名
7月12日(金)	権利擁護部会	法定相続について	11名
7月19日(金)	認知症施策推進部会	認知症講演会について	15名
7月24日(水)	介護予防・生活支援部会	生活支援コーディネーターの 会議報告	14名
7月26日(金)	在宅医療・介護連携推進部会	有床会議の振り返り	15名
7月31日(水)	管理者会議	自立支援型地域ケア会議について	10名
7月31日(水)	尾道市内担当者会議	個人情報取り扱いの留意点について	43名
8月9日(金)	権利擁護部会	尾道市版エンディングノートについて	14名
8月16日(金)	認知症施策推進部会	オレンジカフェ連絡会について	13名
8月22日(木)	管理者会議	担当者会議について	9名
8月23日(金)	介護予防・生活支援部会	ねこのて手帳第3版について	16名
8月23日(金)	在宅医療・介護連携推進部会	ひきこもりについて	14名
9月13日(金)	権利擁護部会	成年後見制度利用促進基本計画について	12名
9月18日(水)	管理者会議	自立支援型地域ケア会議の 取り組みについて	8名
9月18日(水)	尾道市内担当者会議	個人情報研修を受けて、各包括で 取り組んだこと	43名
9月20日(金)	認知症施策推進部会	オレンジカフェ連絡会の各圏域からの報告	12名
9月27日(金)	在宅医療・介護連携推進部会	ネットワーク会議について	16名
10月11日(金)	権利擁護部会	司法書士会との交流会について	13名

10月16日(水)	認知症施策推進部会	尾道市からの連絡事項と認知症にやさしいまちづくり講演会について	15名
10月18日(金)	介護予防・生活支援部会	ねこのて手帳第3版イラストについて	16名
10月23日(水)	管理者会議	包括支援センターのラン伴参加について	10名
10月24日(木)	在宅医療・介護連携推進部会	医療ガイドブックについて	11名
11月19日(火)	介護予防・生活支援部会	シルバーリハビリ講習会について	16名
11月22日(金)	管理者会議	避難行動要支援名簿について	10名
11月22日(金)	権利擁護部会	権利擁護の啓発について	11名
11月22日(金)	認知症施策推進部会	認知症にやさしいまちづくり講演会について	15名
11月27日(水)	在宅医療・介護連携推進部会	有床会議について	14名
12月13日(金)	権利擁護部会	高齢者虐待対応講演会について	14名
12月20日(金)	管理者会議	個人情報漏洩時対応について	11名
12月20日(金)	認知症施策推進部会	オレンジカフェ連絡会の反省	16名
12月20日(金)	尾道市内担当者会議	避難行動要支援者名簿について	43名
1月9日(木)	在宅医療・介護連携推進部会	各圏域のネットワーク会議報告について	13名
1月14日(火)	管理者会議	民生委員児童員名簿について	9名
1月17日(金)	権利擁護部会	高齢者虐待対応マニュアルについて	13名
1月17日(金)	認知症施策推進部会	認知症にやさしいまちづくり講演会の反省	16名
1月23日(木)	介護予防・生活支援部会	高齢者のゴミ出し困難な世帯について	16名
2月13日(木)	権利擁護部会	今年度の振り返りについて	13名
2月13日(木)	在宅医療・介護連携推進部会	今年度の活動の振り返り	12名
2月17日(月)	介護予防・生活支援部会	今年度の振り返りについて	15名
2月21日(金)	認知症施策推進部会	令和元年度の反省・課題	15名
2月28日(金)	管理者会議	コロナウィルス対策について	8名
3月19日(木)	管理者会議	コロナウィルス対策についての進捗状況	10名

※尾道市西部地域包括支援センター定期会議を毎月1回開催（事業所会議 月1回）

## (6) 研修等

(ア) 尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催

月 日	内 容	参加 職員数
4月11日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会総会 第17回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会「神経難病について」 講師：尾道市立市民病院内科 山脇泰秀さん	7名
5月16日(木)	第18回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「天かけるに参加してください」 講師：介護老人保健施設やすらぎの家施設長 伊藤勝陽さん	4名
5月23日(木)	第217回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会(主任) 「野中式事例検討会の展開」 講師：(株)RETICE DEO 東美奈子さん	3名
6月18日(火)	第218回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「高齢者のこころを理解するために～ケアマネとして人の死をどう考え、どうかかわるか?～」 講師：浄土真宗本願寺派法光寺住職 季平博昭さん	6名
7月18日(木)	言語聴覚士と介護支援専門員との連携について 講師：尾道市立市民病院言語聴覚士 東山寛隆さん 訪問看護ステーションあさがお言語聴覚士 三浦佳奈子さん 介護老人保健施設やすらぎの家 大迫誉さん	4名
8月22日(木)	「第19回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「自立支援に向けて 食と栄養からできること」 講師：広島国際大学医療栄養学部准教授 木村要子さん	4名
8月28日(水)	第220回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「ケアマネジメントに活かすICFの視点」 講師：広島県介護支援専門員協会 望月マリ子さん	3名
9月11日(水)	メンタルヘルス バーンアウト予防 講師：川崎医療福祉大学非常勤講師 万代京央子さん	2名
10月3日(木)	尾道市地域包括ケア連絡協議会市民公開講座 人生の最終段階をどう生きるか 講師：三原赤十字病院呼吸器内科 広島原爆養護ホーム舟入むつみ園 有田健一さん	8名
10月11日(金)	第222回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「自立支援型ケアプランの指導について」 講師：講師：邑岡志保さん 安井由枝さん 村上泰子	2名
11月14日(木)	第21回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「多職種で進めるACP(アドバンス ケア プランニング)」 講師：福山市医師会 地域包括ケア担当副会長 まるやまホームクリニック院長 丸山典良さん	5名
11月28日(木)	第223回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「多職種連携～野中式事例検討を用いて薬剤師との連携を学ぶ」 講師：半田市社会福祉協議会事務局次長 前山憲一さん	5名
12月13日(金)	第224回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 おのみち主任ケアマネの会 ワールドカフェ方式による交流、意見交換会	2名
2月8日(土)	元気な今だから始められる～サヨナラの準備～ 講師：中村伸一さん	3名
2月13日(木)	第22回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「気になるメヤニと充血の話」 講師：武富眼科医院 武富鍊一郎さん	4名

## (イ) 広島県・その他

月 日	研 修 名	参加 職員数
4月17日(水)	広島県認知症介護実践リーダーフォローアップ研修 講演「認知症と共に生きるということ」 講師：認知症当事者 丹野智文さん	6名
4月23日(火)	広島県介護支援専門員協会研修 根拠に基づいたケアマネ業務 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
4月23日(火)	広島県介護支援専門員協会研修 居宅介護支援事業所の管理者 業務 講師：広島県介護支援専門員協会 角本伸志さん	1名
5月30日(木)	高齢者虐待対応研修「養護者による高齢者虐待対応の基本」 講師：広島高齢者・障がい者虐待対応専門職チーム所属 藤尾裕治さん 小野千恵さん	1名
6月4日(火)	生活支援体制整備事業と介護予防・日常生活支援総合事業について 講師：一般社団法人コミュニティネットハピネス 代表理事 土屋幸巳さん	1名
6月4日(火)	災害時の取り組みについて 助言者：広島県社会福祉協議会地域福祉課	1名
6月6日(木)	広島県・中国四国厚生局共催 地域包括ケアシステムの強化に 向けたセミナー 講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 社会政策部長 岩名礼介さん	1名
6月13日(木)	広島県短期集中予防サービス活用研修 講師：広島県地域包括ケア推進センター 藤原薫さん 望月マリ子さん	1名
6月14日(金)	「これから手帳」自立支援のあり方と自立支援のためのツール 活用について 講師：広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 小山峰志さん	1名
6月15日(土)	ケアマネジメント標準化手法について 講師：株式会社日本総合研修所 斎木大さん	1名
6月19日(水)	尾道市社会福祉協議会職員研修会 講師：地域福祉課職員	5名
6月20日(木)	令和元年度西部包括圏域居宅介護支援事業所共同事例検討会 講師：尾道市社会福祉協議会地域福祉課 高橋望	5名
6月21日(金)	尾道市御調地区保健福祉大学講演会 「認知症になった波平パート2」 講師：NPO法人東濃成年後見センター理事長 渡辺哲雄さん	5名
7月24日(水)	令和元年度市町苦情処理ブロック別連絡会議	1名
8月5日(月)	令和元年度主任介護支援専門員フォローアップ研修 「主任介護支援専門員による事例検討会開催に向けて」 講師：熊本学園大学非常勤講師 今吉光弘さん	1名
8月21日(水)	令和元年度 市町等介護サービス苦情処理担当研修会 講師：県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 金子努さん	1名
8月29日(木)	令和元年度広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修 講師：広島県健康福祉局高齢者支援課 塩田真麻さん	1名

8月29日(木)	令和元年度健康ひろしま21圏域推進研修会 「肺がんの最新治療について」 講師：尾道市民病院 川真田修さん	7名
8月30日(金)	令和元年度認知症セミナー認知症サポート研修 講師：尾道市社会福祉協議会地域福祉課職員	1名
9月1日(日)	緩和ケア研修会 講師：公立みつぎ総合病院 松本英男さん	2名
9月3日(火)	令和元年度広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修 講師：広島県地域包括ケア推進センター次長 望月マリ子さん	1名
9月8日(日)	救急の日市民公開講座 「平成30年度7月豪雨を経験して大規模災害に備える」 講師：尾道市民病院 突沖満則さん	1名
9月10日(火)	令和元年度権利擁護フォーラム～自分らしく生きるために 講師：新見公立大学講師 佐藤伸隆さん	5名
9月25日(水)	令和元年度介護予防講演会 講師：公立みつぎ総合病院 沖田光昭さん	2名
9月26日(木)	令和元年度尾道市西部包括圏域野中式事例検討会 講師：安井由枝さん	8名
10月4日(金)	令和元年度短期集中予防サービス実践研修 講師：広島県地域包括推進センター 藤原薫さん 望月マリ子さん	1名
10月10日(木)	在宅緩和ケア研修会 講師：厚生連尾道総合病院 則行敏生さん 戸谷医院 田中佳人さん 尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 村上泰子	2名
10月10日(木)	令和元年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会リーダー研修 講師：井門ゆかり脳神経内科クリニック院長 井門ゆかりさん	1名
10月11日(金)	令和元年度第1回尾三圏域ネットワーク会議	1名
10月18日(金)	高齢者虐待研修「介護施設等における高齢者虐待の防止に取り組む、尊厳のあるケアを目指して」 講師：かわさき社会福祉事務所 川崎裕彰さん	1名
10月30日(水)	ひきこもり支援の明日を考える 講師：どりのむスイッチ理事長 中村友紀さん	3名
11月7日(木)	令和元年度職員交通安全研修 講師：株式会社山陽自動車学校教頭兼管理者 川根年晴さん	1名
11月9日(土)	令和元年度高次脳機能障害研修会 講師：帝京平成大学言語聴覚学科 廣實真弓さん	1名
11月14日(木)	令和元年度リーダー研修「認知症支援の取組について」 講師：広島市西部認知症疾患医療センター看護師 岡田真理さん	1名
11月14日(木)	認定調査研修 講師：医療介護保険課介護保険者支援グループ 松本真由子さん	2名
11月18日(月) 11月19日(火)	高齢者虐待対応現任者標準研修 講師：弁護士 坂本智栄さん	1名
11月20日(水)	令和元年度西部包括圏域居宅介護支援事業所共同事例検討会 講師：こねくと 安井由枝さん	8名

11月21日(木)	令和元年度居宅介護支援事業者・介護予防支援事業者集団指導研修	4名
11月27日(水)	「介護予防と生活支援」～豊かな土づくりに必要な研修～ 講師：一般社団法人コミュニティーネットハピネス代表理事 土屋幸巳さん	3名
11月27日(水)	「ひきこもり」とどう向き合うか 講師：一般社団法人hito.toki 代表理事 宮武将大さん	3名
12月3日(火)	令和元年度広島県自立支援に資する介護予防ケアマネジメント のためのアセスメントマニュアル活用研修 講師：広島県地域包括ケア推進センター次長 望月マリ子さん	2名
12月6日(金)	高齢者虐待防止講演会～笑う門にはいい介護 「私、母を虐待してました」 講師：介護人材コンサルタント 中村学さん	4名
1月10日(金)	令和元年度精神保健福祉研修会「地域包括ケアシステムを考 える」～精神障害のある方が安心して暮らしていくために地域の 支援者ができること～ 講師：株式会社RETICE 取締役 東美奈子さん	1名
1月11日(土)	「認知症を受け入れる文化づくり」 講師：エスポワール出雲クリニック院長 高橋幸男さん	5名
1月28日(火)	令和元年度東部ブロック研修会「国・広島県の認知症施策について」 講師：広島県健康福祉局地域包括ケア高齢者支援課 片山尚伸さん	1名
2月7日(金)	令和元年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 現任研修「アセスメント力向上の為のジェノグラム・エコマッ プ」「事例を通して、精神疾患を理解する」	1名
2月8日(土)	令和元年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会 現任研修「総合相談の心得とスキル」「ケアマネジメント支援の 考え方と実際」	1名
2月14日(金)	「医学的知識」及び「病状悪化を防ぎ生活支援を行う知識を学ぶ 研修」	1名
2月19日(水)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	8名
2月20日(木)	在宅医療・介護連携事業「介護職員調査の結果と地域包括ケアシ ステムの最新情報」 講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング社会政策部長 岩名礼介さん	1名
8月18日(日) 2月25日(火) の12日間	令和元年度主任介護支援専門員研修	1名

## 15. 介護保険事業

令和元年度事業計画で定めた事業所目標にそって、全7事業所（本所4事業所・因島支所2事業所・瀬戸田支所2事業所）で引き続き、介護保険、介護予防・日常生活支援総合事業を行い、自立支援に資する質の高いサービスを安定的に提供し、高齢者が住み慣れた地域の中で可能な限り自立した生活を営むことが出来るよう、介護保険事業を行った。

## (1) 居宅介護支援事業

要介護・要支援者の心身の状況や置かれている環境、本人や家族の希望を勘案し、質の高いケアマネジメントを行うことにより、居宅サービス、地域密着型サービスあるいはその他の保健医療サービス等を適切に利用できるように、居宅サービス計画を作成し、その計画に基づくサービスの提供が適切に行われるよう、サービス提供事業者と連絡調整を行うなどの支援を行った。また、保険者より委託を受け、要介護認定調査、住宅改修等の事業を実施した。

### ① 居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「社会情勢や介護保険関係の動向をつかみ、暮らしの転換点を利用者・家族に理解してもらえらるような説明ができるようになる。」と定め、ケアマネジャー5名（下半期は4名）で業務を行った。

また、広島県介護支援専門員協会などの各種団体が実施する研修会へ、講師やファシリテーターとして参加し、薬学部学生の実習指導や広島県介護支援専門員実務研修受講生の受け入れを行った。

#### ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 162件、要介護認定調査実施件数 78件

#### 介護保険

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
5	6	44	51	34	20	13	162

#### 総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	0	1	1

#### イ 研修・会議の実施状況

##### (ア) 法人、事業所内研修・会議

月 日	内 容	参加者数
5月8日(水)	支え合いセンター局内共有会議 尾道市支え合いセンター統括相談員 高橋望	1名
6月19日(水)	尾道市社会福祉協議会職員研修会 講師：地域福祉課職員	3名
6月20日(木)	令和元年度西部包括圏域居宅介護支援事業所共同事例検討会 講師：尾道市社会福祉協議会地域福祉課 高橋望	5名
7月9日(火)	地域ケア会議「高齢者の運転について」 講師：尾道警察署交通課 三坂実さん	1名
7月24日(水) 8月20日(火)	居宅介護支援事業所 新人職員研修	1名
8月13日(火)	「法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護研修」 事業所内伝達研修	4名
9月26日(木)	令和元年度尾道市西部包括圏域野中式事例検討会 講師：こねくと 安井由枝さん	4名

10月1日(火)	事業所の課題と処理について 検討	4名
11月12日(火)	「自立支援に資するケアマネジメントについて考える」 講師：広島県ケアマネマイスター ケアプランセンター「みつぎ」 村上友宏さん	4名
11月20日(水)	令和元年度西部包括圏域居宅介護支援事業所共同事例検討会 講師：こねくと 安井由枝さん	3名
2月19日(水) 2月21日(金)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	4名

事業所内利用者把握と諸連絡については毎週1回開催した

(イ) 事業所外研修（尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催）

月 日	内 容	参加者数
4月11日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会総会 第17回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会「神経難病について」 講師：尾道市立市民病院内科 山脇泰秀さん	4名
5月16日(木)	第18回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「天かけるに参加してください」 講師：介護老人保健施設やすらぎの家施設長 伊藤勝陽さん	2名
5月23日(木)	第217回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会（主任） 「野中式事例検討会の展開」 講師：(株) RETICE DEO 東美奈子さん	1名
6月18日(火)	第218回研修会「高齢者のこころを理解するために」 講師：浄土真宗本願寺派法光寺住職 秀平博昭さん	4名
7月18日(木)	第219回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「言語聴覚士と介護支援専門員との連携について」 講師：尾道市立市民病院 言語聴覚士 東山寛隆さん 訪問看護ステーションあさがお 言語聴覚士 三浦佳奈子さん 介護老人保健施設やすらぎの家 言語聴覚士 大迫 誉さん	1名
8月28日(水)	第220回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「ケアマネジメントに活かすICFの視点」 講師：広島県介護支援専門員協会 望月マリ子さん	1名
10月11日(金)	第222回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「自立支援型ケアプランの指導について」 講師：邑岡志保さん 安井由枝さん 村上泰子	1名
11月28日(木)	第223回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「多職種連携～野中式事例検討を用いて薬剤師との連携を学ぶ」 講師：半田市社会福祉協議会事務局長 前山憲一さん	1名
12月13日(金)	第224回研修会 おのみち主任ケアマネの会 これからの主任ケアマネの会について意見交換	1名
2月13日(木)	第22回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「気になるメヤニと充血の話」 講師：武富眼科医院 武富鍊一郎さん	1名

事業所外研修（広島県、その他）

4月17日（水）	広島県認知症介護実践リーダーフォローアップ研修	2名
4月23日（火）	広島県介護支援専門員協会研修 根拠に基づいたケアマネ業務 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
4月23日（火）	広島県介護支援専門員協会研修 居宅介護支援事業所の管理者業務 講師：広島県介護支援専門員協会 角本伸志さん	
5月22日（水）	介護・医療・障害の報酬改定説明会 講師：広島県介護支援専門員協会 金子努さん 池本善典さん	1名
6月14日（金）	令和元年度広島県介護支援専門員更新・専門Ⅰ研修 ファシリテーターとして参加	1名
8月6日（火）	法令順守、倫理、個人情報・プライバシー保護 ～「介護サービス情報の公表」制度対応～ 講師：広島県介護支援専門員協会 金子努さん 渡部貴則さん 平田知伯さん	1名
8月～11月	令和元年度広島県介護支援専門員更新・専門Ⅱ研修	1名
10月10日（木）	在宅緩和ケア研修会 講師：厚生連尾道総合病院 則行敏生さん 戸谷医院 田中佳人さん 尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 村上泰子	1名
11月7日（木）	第3回尾道市西部圏域医療介護ネットワーク会議	1名
11月8日（金）	令和元年度広島県介護支援専門員更新・専門Ⅱ研修 ファシリテーターとして	1名
11月21日（木）	令和元年度居宅介護支援事業者・介護予防支援事業者集団指導	2名
11月14日（木）	令和元年度広島県認定調査フォローアップ研修 講演：広島県健康福祉局 松本真由子さん 広島県介護支援専門員協会 久保田秀樹さん	3名
11月12日（火）	「令和元年度実務実習指導者養成研修」 講師：広島県介護支援専門員指導者	4名
11月～1月	令和元年度主任介護支援専門員更新研修	2名

(ウ) その他、交流会・会議

7月4日（木）	第6区地区民生委員児童委員と介護支援専門員との意見交換会	1名
8月5日（月）	第7区地区民生委員児童委員と介護支援専門員との意見交換会	1名
9月3日（火）	第3区地区民生委員児童委員と介護支援専門員との意見交換会	1名
2月5日（水）	第5区地区民生委員児童委員と介護支援専門員との意見交換会	3名

②すずらん居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「地域を知り多職種と連携・協働できる。」「利用者のストレスの視点をもつプランを作成できる。」「特定事業所加算を算定できるように体制を整える。」と定め、専任ケアマネジャー4名で業務を行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 141件、要介護認定調査実施件数 193件

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	2	5	49	46	16	16	7	141

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
2月19日(水) 2月21日(金)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	4名
11月12日(火)	「自立支援に資するケアマネジメントについて考える」 講師：広島県ケアマネマイスター ケアプランセンター「みつぎ」村上友宏さん	4名

※事業所内でのケアマネ会議は月1回(第1水曜日)に実施  
(令和2年1月からは毎週1回 毎週月曜日に実施)

※生口島のケアマネ会議は2カ月に1回(第3火曜日)に実施(偶数月)

※因島のケアマネ会議は2カ月に1回(第3水曜日)に実施(奇数月)

(イ) 事業所外研修(尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催)

月 日	内 容	参加者数
4月11日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会総会 第17回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会「神経難病について」 講師：尾道市立市民病院 山脇泰秀さん	4名
4月17日(水)	広島県認知症介護実践リーダーフォローアップ研修 「認知症とともに生きるということ」 講師：丹野智文さん	4名
5月16日(木)	第18回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「天かけるに参加してください！」 講師：尾道市医師会介護老人保健施設やすらぎの家 施設長 伊藤勝陽さん	3名
5月23日(木)	第217回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会(主任) 「野中式事例検討会の展開」 講師：(株)RETICE DEO 東美奈子さん	1名
6月18日(火)	第218回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「高齢者のこころを理解するために～ケアマネとして人の死をどう考え、どうかかわるか?～」 講師：浄土真宗本願寺派法光寺住職 季平博昭さん	3名
7月18日(木)	第219回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「言語聴覚士と介護支援専門員との連携について」 講師：尾道市立市民病院 言語聴覚士 東山寛隆さん 訪問看護ステーションあさがお言語聴覚士 三浦佳奈子さん 介護老人保健施設やすらぎの家 言語聴覚士 大迫誉さん	4名
8月22日(木)	第19回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「自立支援に向けて～食と栄養からできること」 講師：広島国際大学医療栄養学部准教授 木村要子さん	1名
9月10日(火)	2019年度権利擁護フォーラム 「自分らしく生きるために～権利の法律と制度と福祉～」 講師：広島弁護士会弁護士 日野真裕美さん	3名

10月30日(水)	令和元年度くらしサポートセミナー～ひきこもり支援の明日を考える～「希望の持てるひきこもり支援」 講師：NPO法人どりいむスイッチ理事長 中村友紀さん	2名
11月14日(木)	第21回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「多職種で進めるACP(アドバンス ケア プランニング)」 講師：福山市医師会 地域包括ケア担当副会長 まるやまホームクリニック院長 丸山典良さん	1名
11月21日(木)	令和元年度居宅介護事業所・介護予防支援事業者集団指導研修会 ① 訪問調査票について ② 実地指導について・サービス提供開始時における説明事項 感染症対策について・在宅介護実態調査のお願い	1名
11月28日(木)	第223回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 「多職種連携～野中式事例検討を用いて薬剤師との連携を学ぶ」 講師：半田市社会福祉協議会事務局次長 前山憲一さん	1名
12月13日(金)	第224回尾道市介護支援専門員連絡協議会研修会 おのみち主任ケアマネの会 ワールドカフェ方式による交流、意見交換会	1名
2月12日(水)	高齢者虐待防止合同研修会 「虐待行為に繋がる無意識のケアを徹底分析」 講師：トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校介護福祉学科長 吉岡俊昭さん	1名
2月13日(木)	第22回 尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「気になるメヤニと充血の話」 講師：武富眼科医院院長 武富練一郎さん	4名

事業所外研修(広島県、その他)

4月23日(火)	広島県介護支援専門員協会研修 根拠に基づいたケアマネ業務 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
4月23日(火)	広島県介護支援専門員協会研修 居宅介護支援事業所の管理者業務 講師：広島県介護支援専門員協会 角本伸志さん	1名
8月6日(火)	法令遵守、倫理、個人情報・プライバシー保護 ～「介護サービス情報の公表」制度対応～	1名
11月14日(木)	令和元年度広島県 認定調査員フォローアップ研修 要介護認定の改正等について	3名
11月12日(火)	令和元年度実務研修実習指導者養成研修 講師：安佐北区なごみ居宅 若山あけみさん 講師：ケアマネジメントセンターこねくと 安井由枝さん	2名

(ウ) その他、交流会・会議

月 日	内 容	参加者数
6月5日(水)	民生児童委員と介護支援専門員の交流会	4名
7月9日(火)	スイミー(生口島地域ケア連絡協議会) 「昨年の豪雨災害を振り返って」	2名
8月1日(木)	疥癬対策研修(楽生苑にて)	4名
8月20日(火)	生口島ケアマネ会議(事例検討会)	4名
8月28日(水)	看取り講演会(スイミーと共催) 「教えて先生!人の最期はどうなるの?」 講師：瀬戸田診療所医師 小林愛沙さん、看護師 濱本洋子さん	2名

10月10日(木)	第3回生口島圏域医療・介護ネットワーク会議 人生会議について 終末期についてグループワーク	4名
10月15日(火)	生口島ケアマネ会議(事例検討会)	4名
10月31日(木)	第5回感染制御トレーニングin因島 「インフルエンザ」「ノロウイルス」「疥癬」について	2名
11月18日(月)	はつかいち暮らしと看取りのサポーターに学ぶ ～本人の思いに寄り添うことの大切さ～	1名
11月29日(金)	因島総合病院 地域連携会	1名
12月17日(火)	生口島ケアマネ会議(事例検討会)	4名
2月18日(火)	生口島ケアマネ会議(事例検討会)	4名

## (2) 訪問介護事業

介護職員の増員は困難であったが、現人数での個々の個性を生かしつつ、要介護者や要支援者等に対し、介護福祉士などの資格を有する訪問介護員が居宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護サービスや調理、洗濯、買い物等の生活支援サービスを実施した。

### ①訪問介護事業所

事業所の目標を、「笑顔で安心して頂けるよう質の高いサービスに努めます。」「信頼されるチーム作りに励み、人と人を繋げる職場作りを目指しましょう。」と定め、8名の常勤ヘルパーと12名の嘱託ヘルパー、34名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

#### ア 利用者の状況

利用者数 介護 210名、総合事業 150名、合計 360名

ブロック	1	2	3	4	5	6	市外	合計
介護	3	24	50	42	65	26	0	210
総合事業	1	14	23	39	54	19	0	150
合計	4	38	73	81	119	45	0	360

#### 介護保険

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
53	83	31	28	15	210

#### 総合事業

事業対象	要支援1	要支援2	合計
5	60	85	150

#### イ 研修・会議の実施状況

##### (ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月10日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護・記録の書き方	45名
5月15日(水)	腰痛対策～いつまでも介護ヘルパーを続ける為に～	42名
6月12日(水)	認知症ケア・ACP・災害への心がけ・熱中症について	39名

7月10日(水)	食中毒と感染症 ～事例検討を含め、原因と予防について考える～	40名
8月21日(水)	社協ヘルパーとして・ヒヤリハット事例～事故防止事例検討～	34名
9月11日(水)	自立支援に向けて食と栄養からできること・成年後見制度	40名
10月9日(水)	人生の最終段階をどう生きるか・薬の副作用と・疑問・服薬介助	39名
11月13日(水)	感染症予防とまん延の防止について・グレーゾーンと禁止業務	41名
12月11日(水)	個人情報の取り扱い・緊急事態～対応と事前情報、備えの大切さ	44名
1月8日(水)	人権学習～高齢者虐待の現状 チェックリストに基づいて～	41名
2月12日(水)	事故の発生または再発の防止について・サヨナラの準備	41名

サービス提供責任者会議は毎月1回開催した

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
4月11日(木)	地域生活支援システムに係る協議の場 ・地域生活支援システムについて ・尾道市の整備方針について ・夜間・休日等における「緊急時の受け入れ・対応」アンケートについて	1名
4月11日(木)	第17回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「神経難病について」 講師：尾道市立市民病院内科 山脇泰秀さん	12名
5月16日(木)	第18回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「天かけるに参加して下さい！」 講師：介護老人保健施設やすらぎの家 伊藤勝陽さん	6名
6月20日(木)	地域生活支援システムに係る協議の場 ・地域生活支援システムに係るグループワーク	1名
8月6日(火)	法令順守、倫理、個人情報・プライバシー保護 ～「介護サービス情報の公表」制度対応～ 講師：広島県介護支援専門員協会 金子努さん 渡部貴則さん 平田知伯さん	1名
8月22日(木)	第19回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「自立支援に向けて 食と栄養からできること」 講師：広島国際大学医療栄養学部准教授 木村要子さん	9名
9月10日(火)	令和元年度権利擁護フォーラム 「成年後見制度のこれから」 講師：広島弁護士会弁護士 日野真裕美さん 新見公立大学・短期大学 佐藤伸隆さん	9名
9月27日(金)	感染症予防対策に係る説明会 「感染症予防と発生時の対応について」	1名
10月3日(木)	尾道市地域包括ケア連絡協議会市民公開講座 人生の最終段階をどう生きるか 講師：三原赤十字病院呼吸器内科 広島原爆養護ホーム舟入むつみ園 有田健一さん	1名

10月10日(木)	在宅緩和ケア研修会～多職種連携従事者研修～ 「病院から在宅緩和ケアへ切れ目なくつなぐ地域連携とは」 講師：厚生連尾道総合病院診療部長 則行敏生さん 講師：尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 村上泰子 講師：戸谷医院 田中佳人さん	9名
11月7日(木)	第3回尾道市西部圏域医療介護ネットワーク会議	5名
11月7日(木)	令和元年度職員交通安全研修「飲酒運転防止について」 講師：山陽自動車学校 川根年晴さん 講師：山陽自動車学校 山岡邦宏さん	1名
11月14日(木)	第21回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「多職種で進めるACP(アドバンス ケア プランニング)」 講師：福山市医師会 地域包括ケア担当副会長 まるやまホームクリニック院長 丸山典良さん	5名
11月20日(水)	令和元年度西部包括圏域第3回野中式事例検討会 「障害福祉から介護保険につなげるケース」 事例提供者：尾道市障害者サポートセンター 神尾光美さん	12名
1月10日(金)	令和元年度精神保健福祉研修会 「地域包括ケアシステムを考える」 講師：(株)RETICE取締役 東美奈子さん	1名
2月13日(木)	第22回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「気になるメヤニと充血の話」 講師：武富眼科医院 武富錬一郎さん	6名
2月19日(水) 2月21日(金)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	20名

(ウ) 定例会議(年9回)への出席

「尾道市地域自立支援協議会」「生活支援部会」 《尾道市社会福祉課障害福祉係》	1名
---	----

## ②因島ホームヘルパーステーション

「気持ちにゆとりを持ち連絡を密にして支援の流れを作る」を事業所目標とし、2名の常勤と4名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。8月にすずらん訪問介護事業所に統合し、継続してサービスの提供にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 介護 10名、総合事業 9名、合計 19名

介護保険

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	5	1	0	0	10

総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
0	3	6	9

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月15日(月)	利用者のプライバシーの保護の取り組みに関する研修	5名
5月13日(月)	認知症及び認知症ケアについての研修	5名
6月17日(月)	因島と瀬戸田の統廃合について	5名

③すずらん訪問介護事業所

事業所の目標を、「自己管理を行う（健康・災害）」「時間と気持ちに余裕を持つ（交通安全）」「介護計画に添った援助を行う（自立支援・チームで話をする）」と定め、3名の常勤ヘルパーと6名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 介護 49名、総合事業 26名、合計 75名

介護保険

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
17	20	6	4	2	49

総合事業

事業対象	要支援1	要支援2	合 計
1	7	18	26

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月17日(水)	今年度事業所目標について・広島県認知症介護実践リーダーフォローアップ研修(伝達)・利用者の状態について・利用者の状態について	6名
5月15日(水)	熱中症予防について 在宅介護のための感染予防について(資料を使って)	6名
6月19日(水)	熱中症予防について 食中毒の予防について(レポート提出) 緊急時の対応について(資料を使って)	6名
7月25日(木)	感染症・食中毒・疥癬を正しく理解する 因島統合について	5名
8月21日(水)	倫理・個人情報・プライバシー保護・法令遵守・虐待について 社協のヘルパーとして(資料を使いながら確認)	8名
9月18日(水)	ヒヤリ・はっと事例検討 ゴミ処理について 特別料理の認識 について 提出物の期限について 記入方法について	8名
10月16日(水)	インフルエンザ予防 10月からの特定介護職員処遇改善加算について	7名
11月18日(月)	書類の提出と記入方法について確認 個々で援助をせずチームで援助を行う(個人ファイルを確認)	9名

12月16日（月）	口腔ケアの必要性について・緊急時やインフルエンザの対応について年末年始の訪問について・ごみの収集について確認をする	9名
1月22日（水）	掃除の援助は利用者が準備してくれたものを使う・買い物援助は利用者の価値観に合わせる（代替えが必要か確認する）・利用者に合わせて対応をする言い方を変える等	8名
2月17日（月）	令和2年度目標について・虐待について（資料を使って）利用者の状況を確認・感染症について口腔ケアが有効（資料配布）連絡事項は確実に伝える 自己評価の記入について	8名
3月18日（水）	接遇・マナー研修（資料を配布） 〈コロナウィルス感染予防のためヘルパー会議中止とする〉	

#### （イ）事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
4月11日（木）	高根潮香園 見守り訓練事前打ち合わせ	1名
4月17日（水）	広島県認知症介護実践リーダーフォローアップ研修 「認知症とともに生きるということ」 講師：丹野智文さん	1名
8月1日（木）	疥癬対策講演会	1名
2月19日（水） 2月21日（金）	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	2名

### （3）訪問入浴介護事業

自宅で入浴が困難な要介護者に対して、特殊な設備を備えた入浴車で訪問し、特殊浴槽を室内に設置して入浴介護サービスを行なった。

#### ① 訪問入浴介護事業所

事業所の目標を、「サービス提供技術の定着と向上」、「手指、器具の消毒に気をつけ、感染予防に努める」と定め、1名の常勤看護職員と、2名の臨時看護職員、6名の臨時介護職員が、在宅での訪問入浴介護にあたった。

#### ア 利用者の状況

利用者数 18名 利用実績 411回

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	28	27	23	28	37	43	47	37	31	35	32	43	411

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	0	0	0	2	2	8	6	18

#### イ 研修・会議の実施状況

##### （ア）事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月10日（水）	平成30年度介護サービス事業者集団指導研修の伝達研修	4名
5月15日（水）	夏季入浴の注意事項検討会議	4名

7月11日（木）	社協事業・社協インフォーマルサービス理解の伝達研修	4名
7月31日（水）	事故防止発生等緊急時対応に関する研修	6名
11月11日（月）	冬季入浴の注意事項検討会議	4名
11月18日（月）	新任ヘルパー研修	4名
12月19日（木）	西部圏域医療介護ネットワーク会議伝達研修	4名

※ ケース検討会議については計画に沿って毎月1～2回開催した。

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月10日（月）	社協事業・社協インフォーマルサービスの理解研修	2名
11月7日（木）	第3回尾道市西部圏域医療介護ネットワーク会議	2名

#### (4) 通所介護事業

通所介護計画に沿って、「趣味」「レクリエーション」「介護予防体操」「入浴」「食事」その他必要な介護等などを通して、「楽しみ」の中で、日常的な機能を維持・向上できるよう実施した。

##### ①ふれ愛デイサービスセンター

事業所の目標を、「安全で確実、本人の自立を引き出す援助技術を習得する」と定め、3名の常勤職員と4名の嘱託職員、15名の臨時職員で事業を展開した。

##### ア 利用者の状況

利用者数 介護68名、総合事業12名、合計80名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	469	470	407	473	477	444	
開設日数	26	27	25	27	27	25	
平均利用者数	18.0	17.4	16.2	17.5	17.6	17.7	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	472	449	410	446	489	446	5,452
開設日数	27	26	25	24	25	26	310
平均利用者数	17.4	17.2	16.4	18.5	19.5	17.1	17.5

##### 介護保険

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
32	9	14	7	6	68

##### 総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
2	5	5	12

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月5日(金)	年間計画について・業務改善	7名
5月8日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)・避難訓練について	6名
5月24日(金)	避難訓練	9名
6月5日(水)	買い物ツアーについて	6名
6月19日(水)	買い物ツアー(屋外機能訓練)の反省・尾道市立大学吹奏楽部コンサート	7名
7月10日(水)	尾道市立大学吹奏楽部コンサート・ヒヤリハット・敬老会日程について	7名
8月7日(水)	敬老会の内容について	7名
9月4日(水)	敬老会についての最終確認	7名
9月25日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護・リスクマネジメント・マニュアル検討研修	7名
10月2日(水)	敬老会の反省	7名
10月16日(水)	鍋パーティーの日程について	6名
10月16日(水)	防災・感染症研修	6名
11月15日(金)	鍋パーティー開催について	6名
11月27日(水)	尾道ブロック研修	7名
12月4日(水)	認知症研修	18名
1月8日(水)	鍋パーティーの反省・ふれ愛カフェ・満足度調査について	7名
1月23日(木)	リスク研修	6名
2月5日(水)	ふれ愛カフェについて	6名
3月11日(水)	マナー研修・クレーム対応研修	7名
3月18日(水)	アンケート結果について	6名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
5月16日(木)	第18回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「天かけるに参加して下さい！」 講師：介護老人保健施設やすらぎの家 伊藤勝陽さん	1名
6月19日(水)	尾道市社会福祉協議会職員研修会 講師：地域福祉課職員	2名
6月26日(水)	尾道ブロック研修会	1名
7月9日(火)	地域ケア会議「高齢者の運転について」 講師：尾道警察署交通課 三坂実さん	1名
8月6日(火)	法令順守、倫理、個人情報・プライバシー保護 ～「介護サービス情報の公表」制度対応～ 講師：広島県介護支援専門員協会 金子努さん	1名

8月20日(火)	通所介護計画の作成について	1名
9月27日(金)	感染症予防と発生時の対応	1名
9月27日(金)	介護現場で役立つ非常災害時の対策	1名
11月14日(木)	第21回尾道市地域包括ケア連絡協議会研修会 「多職種で進めるACP(アドバンス ケア プランニング)」 講師：福山市医師会 地域包括ケア担当副会長 まるやまホームクリニック院長 丸山典良さん	1名
11月22日(金)	令和元年度尾道ブロック職員研修会	1名
1月10日(金)	リスク研修・介護中に緊急事態が発生した時の対処方法	1名
2月19日(水) 2月21日(金)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	各1名
3月	因島デイサービスセンター職員との交流勤務	4名

#### ウ 行事等

季節にそった行事やレクリエーションを行い、5感を使い四季を感じることができた。  
午前中は、それぞれ得意な手芸や、共同作品作りを行った。

##### ○ 年間行事

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 4月 花見ドライブ         | 5月 避難訓練           |
| 6月 買い物ツアー         | 7月 尾道市立大学吹奏楽コンサート |
| 9月 敬老会            | 10月 ミニ運動会         |
| 12月 鍋パーティー・クリスマス会 | 2月 ふれ愛カフェ・節分      |
| 3月 ひな祭り会          |                   |

##### ○ レクリエーション

ビデオ鑑賞・魚釣りゲーム・連想ゲーム・玉入れ・ビンゴゲーム・ボール送り・ボール入れ・絵合わせ・風船バレー・物送りゲーム・お絵かきゲーム・おじゃみなげ・輪投げ・ボーリング・お金釣り・ふな焼き作り・ことば遊び・ジェスチャーゲーム・物覚えゲーム・おはぎ作り・風船つり・田植えゲーム・ボールふりふりゲーム・カラオケ・ゲートボール・新聞ふみふみゲーム・数字パズルゲーム・ピンポンゲーム・カップインワン・テーブルカーリング・絵馬作り・傘入れゲーム・バスケット・金魚すくい・プレゼント集めゲーム・いそぎんちゃくゲーム・フラフープ入れ・

##### ○ ボランティアのみなさん

毎月1回三味線ボランティア(武田さん・原田さん)に来ていただいた。どんぐりの会には、定例行事に協力していただいた。尾道大学吹奏楽部・門田保育園・いきいきガールズ・尾道ちんどん同好会・コスモ会大正琴の方々に演奏会や芸を披露していただいた。

## ②因島デイサービスセンター

事業所の目標を「笑顔で目配り、気配り初心を忘れず！」と定め、4名の常勤職員と6名の嘱託職員20名臨時職員で事業を展開した。

### ア 利用者の状況

利用者数 介護 104名、総合事業 18名、合計 122名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	488	524	483	514	503	534	
開設日数	26	27	25	27	26	25	
平均利用者数	18.8	19.4	19.3	19.0	19.3	21.4	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	579	872	584	544	562	603	6,505
開設日数	27	26	25	24	25	26	309
平均利用者数	21.4	22.6	23.4	22.7	22.5	23.2	21.0

### 介護保険

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
29	34	23	13	5	104

### 総合事業

事業対象者	要支援1	要支援2	合計
2	9	7	18

### イ 研修・会議の実施状況

#### (ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月15日(月)	ヒヤリハット見直し、クレーム対応他	10名
6月24日(月)	避難訓練 行事について他	10名
7月18日(木)	平成30年度収支報告について 食中毒、感染症について	22名
10月15日(火)	ADL表見直し 利用者アンケートの結果報告とその対応	9名
2月27日(木)	ふれあいデイとの交流研修について 花見、新型コロナウイルス対応について	14名

※介護職員・看護職員及び調理員は、個々に毎月ミーティングを行った。

#### (イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月5日(水)	安全運転管理者講習	1名
6月12日(水)	因島島内のデイサービス事業所情報交換	1名
9月24日(火)	軽度認知障害のトレーニングレクについて	2名
2月19日(水) 21日(金)	社協職員研修「接遇・マナー研修」 講師：アイコミュニケーション 石井千恵さん	10名
3月	ふれあいデイサービスセンター職員との交流勤務	5名

## ウ 行事等

### ○ 年間行事

端午の節句（５月） 母の日週間（５月） 父の日週間（６月）  
春の大運動会（６月） そうめん流し週間（７月） 夏祭り週間（８月）  
スイカ割り週間（７月） たこ焼き週間（８月） 敬老表彰（９月）  
秋の大運動会（１０月） クリスマス会（１２月） 甘酒週間（１月）  
ひな祭り週間（３月） コーヒー週間（毎月） 誕生日祝（利用者に合わせて）

### ○ レクリエーション

手遊び歌 サイコロしりとり 血液サラサラ体操  
言葉遊び ジャンケンゲーム ボール遊び 棒を持ってリズム体操 輪投げ  
風船釣り カラオケ・唱歌など他 音楽レクリエーション おジャミ積み  
椅子に座ってでもできる身体、頭を動かせるレクリエーションをした。

### ○ ボランティアのみなさん

オカリナ演奏（月１回） 子供舞踊（５月、１１月）  
コーラス有志（６月） ダンシングチーム  
春風フクロウさん（腹話術、バルンアート、紙芝居 １０月）  
ハーモニカ演奏（月１回）

## 16. 障害福祉サービス事業

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害福祉サービスによる居宅介護等の「介護給付」と、移動支援等の「地域生活支援事業」を行い、障害者の自立を支えた。

### (1) 障害者訪問介護事業

在宅の障害者宅をホームヘルパーが訪問し、家事・介護・移動介護の援助を行い、自立支援を図った。

#### ①訪問介護事業所

利用者数 67名 延利用回数 7,552回

#### ②因島ホームヘルパーステーション

利用者数 6名 延利用回数 188回

#### ③すずらん訪問介護事業所

利用者数 13名 延利用回数 551回

### (2) 障害者訪問入浴介護事業

在宅の障害者宅を入浴車で訪問し、ベッド横に浴槽を運んで入浴していただくことで清潔を保ち、快適な在宅生活が送れるようにサービス提供を行った。

#### ○尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

利用者数 3名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	31	32	22	24	26	30	23	31	29	28	28	29	333

### (3) 障害者通所介護事業

在宅の障害者がデイサービスを利用することにより外出の機会をつくり、社会的孤立感の解消と家族の身体的・精神的な介護負担の軽減を図った。

#### ○尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

利用者数 8名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	36	32	32	30	32	32	36	31	31	26	36	44	398